

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	資産成長型	2020年7月20日～2050年7月19日
	予想分配金提示型	2020年7月20日～2030年7月19日
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	資産成長型	Society 5.0関連株マザーファンドの受益証券
	予想分配金提示型	
組入制限	Society 5.0関連株マザーファンド	Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券
	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	資産成長型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	予想分配金提示型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、下記イ、およびロ、に基づき分配します。 イ. 計算期末の前営業日の基準価額（1万口当り。既払分配金を加算しません。以下同じ。）が10,000円未満の場合、原則として、分配は行ないません。 ロ. 計算期末の前営業日の基準価額が10,000円以上の場合、原則として、分配対象額の範囲内で、当該基準価額に応じ、下記の金額（1万口当り）を分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。 (a)10,000円以上11,000円未満の場合・・・100円 (b)11,000円以上12,000円未満の場合・・・200円 (c)12,000円以上13,000円未満の場合・・・300円 (d)13,000円以上14,000円未満の場合・・・400円 (e)14,000円以上の場合・・・500円 なお、当該計算期末に向けて基準価額が急激に変動した場合等には、上記の分配を行なわないことがあります。

ダイワSociety 5.0関連株ファンド
(資産成長型)
(予想分配金提示型)
(愛称：スマートテクノロジー)

運用報告書（全体版）

資産成長型 第11期（決算日 2026年1月19日）

（第61期（決算日 2025年8月19日）
第62期（決算日 2025年9月19日）
第63期（決算日 2025年10月20日）
第64期（決算日 2025年11月19日）
第65期（決算日 2025年12月19日）
第66期（決算日 2026年1月19日）

予想分配金提示型
(作成対象期間 2025年7月23日～2026年1月19日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/> <2744>
<2745>

投資ユニバースの概要

Society 5.0 (※) に合致する投資信託証券を選定し、投資ユニバースとします。

※Society 5.0とは、Society 1.0 (狩猟社会)、Society 2.0 (農耕社会)、Society 3.0 (工業社会)、Society 4.0 (情報社会) に続く、未来社会のモデルを意味する言葉です。科学技術の高度な発展を基盤として様々な困難や課題を解決し、利便性の高い社会を実現することが期待されています。

コ ン セ プ ト	投 資 信 託 証 券	実 質 的 な 投 資 対 象
支える技術 (デジタル基盤技術等)	グローバルIoT関連株ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (以下、「グローバルIoT関連株ファンド (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	テクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用) (以下、「テクノロジー株式ファンド」という場合があります。)	米国の株式
	三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし) (FOFs用) (適格機関投資家限定) (以下、「三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX AI&ビッグデータETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX AI&ビッグデータETF」という場合があります。)	世界の株式
健康的な暮らし (医療等)	フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (以下、「フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	アモーヴァ/FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け) (以下、「アモーヴァ/グローバル全生物ゲノム株式ファンド」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX 長寿・高齢社会ETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX 長寿・高齢社会ETF」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX ヘルステックETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX ヘルステックETF」という場合があります。)	世界の株式
便利な暮らし (省力化等)	アクサIM・グローバル・フィンテック関連株株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (以下、「アクサIM・グローバル・フィンテック関連株株式ファンド (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	アクサIM・グローバル・ロボット関連株株式ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) (以下、「アクサIM・グローバル・ロボット関連株株式ファンド (為替ヘッジなし)」という場合があります。)	世界の株式
	SMDAM・グローバルEV関連株ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) (以下、「SMDAM・グローバルEV関連株ファンド」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX US テック・トップ20ETF	米国の株式
豊かな暮らし (消費・サービス等)	SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) (以下、「SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド」という場合があります。)	世界の株式
	アモーヴァ/FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド (適格機関投資家向け) (以下、「アモーヴァ/グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX eコマースETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX eコマースETF」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ)ETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ)ETF」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX クラウド・コンピューティングETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX クラウド・コンピューティングETF」という場合があります。)	世界の株式
	グローバルX ソーシャルメディアETF (米国籍、米ドル建) (以下、「グローバルX ソーシャルメディアETF」という場合があります。)	世界の株式

資産成長型

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 込 配 金		期 騰 落 中 率		投 資 組 入 信 証 比	投 資 証 券 率	純 資 産 額
		円	円	%	%			
7 期末(2024年1月19日)	12,732	0	3.3	98.4	—	42,406		
8 期末(2024年7月19日)	14,504	0	13.9	98.3	—	32,406		
9 期末(2025年1月20日)	15,802	0	8.9	99.1	—	28,339		
10 期末(2025年7月22日)	16,216	0	2.6	98.3	—	24,675		
11 期末(2026年1月19日)	18,693	0	15.3	98.4	—	23,339		

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

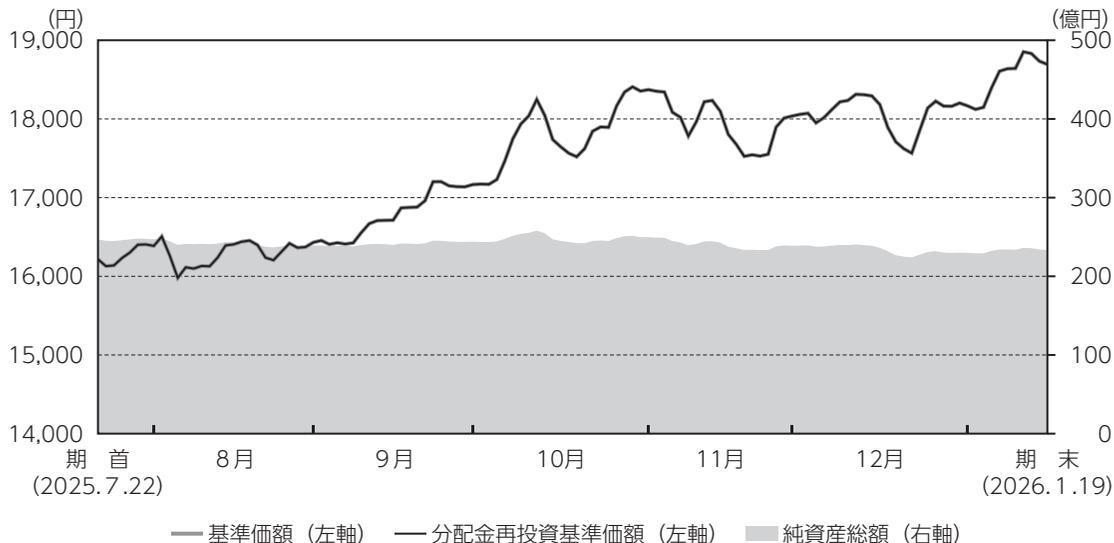
(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- *分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- *分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：16,216円

期末：18,693円（分配金0円）

騰落率：15.3%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資した結果、組入ファンドの騰落率と組入状況から、「アモーヴァ／グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド」、「グローバルX AI&ビッグデータETF」、「テクノロジー株式ファンド」などの基準価額の上昇がプラス要因となり、当ファンドの基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		投 資 組 資 益 入	信 証 比	託 券 率	投 資 組 資 入	証 比	券 率
	騰 落	率						
(期首) 2025年 7月22日	円 16,216	% —		98.3	%			% —
7 月末	16,386	1.0		97.8				—
8 月末	16,431	1.3		98.1				—
9 月末	17,166	5.9		98.8				—
10月末	18,372	13.3		99.4				—
11月末	18,037	11.2		97.5				—
12月末	18,166	12.0		96.7				—
(期末) 2026年 1月19日	18,693	15.3		98.4				—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

■グローバル株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したことに加え、2025年9月中旬のF R B（米国連邦準備制度理事会）の利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、史上最高値を更新しました。11月に入り、政府機関の一部閉鎖の影響や利下げ観測の後退などが嫌気されて下落しましたが、同月下旬には再度利下げ観測が高まったことを好感し、反発しました。12月にはF R Bの利下げ決定や流動性供給の開始などを好感して上昇し、史上最高値近辺で当作成期末を迎えました。

国内株式市況は、当作成期首より、日米が通商交渉で合意したことから急騰し、その後も2025年4-6月期の企業業績が事前予想ほど悪化しなかったことが好感され、続伸しました。9月以降は、活発なデータセンター投資やスマートフォンの販売好調などが好感されてA I・半導体関連株が上昇を主導したほか、10月には高市氏の首相就任や自維連立政権成立への期待感などもあり、上昇傾向が継続しました。その後も、日銀の利上げや日中関係の悪化などが懸念される場面はありましたが、円安進行や良好な需給環境などが相場を下支えし、史上最高値近辺で当作成期末を迎えました。

中国株式市況は、当作成期首より、中国の大手企業が相次いでA I新興企業ディープシークとの連携を発表したことや、中国政府による景気支援策およびテクノロジー振興への姿勢を期待する動きが高まったことから、上昇基調で推移しました。2025年10月からは、中国がレアアースの輸出管理強化を発表したことや、米国が対抗措置として中国からの輸入品に対して100%の追加関税を課すと表明したことから、米中貿易戦争の再燃が嫌気され、上値の重い展開となりました。2026年に入ると、A I・半導体関連企業がけん引して上昇し、当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国の利下げ期待が後退したことなどから、円安となりました。しかし2025年8月初旬には、米国の軟調な雇用統計などを受けて同国の利下げ期待が高まったことで金利差縮小が意識され、急速に円高となりました。その後はおおむねレンジでの推移が継続しましたが、10月からは、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、円安が進行しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し、投資ユニバースとします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
- ハ. 投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
- ニ. 投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行います。

ポートフォリオについて

(2025.7.23~2026.1.19)

■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行いました。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資ユニバースとします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定しました。
- ハ. 投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定しました。
- ニ. 投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行いました。

■マザーファンドにおける組入ファンドの当作成期中の騰落率および組入比率

銘 柄 名	騰 落 率	組 入 比 率	
		当作成期首	当作成期末
	%	%	%
グローバルIoT関連株ファンド（為替ヘッジなし）	14.4	2.3	2.8
テクノロジー株式ファンド	16.5	10.4	12.1
三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	2.7	9.4	9.4
グローバルX AI&ビッグデータETF	25.7	8.2	8.6
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）	17.5	7.5	9.4
アモーヴァ／グローバル全生物ゲノム株式ファンド	41.9	1.9	8.6
グローバルX 長寿・高齢社会ETF	23.4	5.8	0.6
グローバルX ヘルステックETF	6.2	4.1	0.4
アクサIM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	0.4	8.5	8.6
アクサIM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	19.8	2.3	8.4
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド	29.0	6.4	2.9
グローバルX US テック・トップ20ETF	18.5	8.5	9.5
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド	3.8	2.2	4.2
アモーヴァ／グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	32.3	8.6	10.0
グローバルX eコマースETF	12.1	5.9	0.5
グローバルX ヒーローズ（ゲーム&eスポーツ）ETF	2.3	0.4	1.2
グローバルX クラウド・コンピューティングETF	△2.7	0.2	0.2
グローバルX ソーシャルメディアETF	10.6	6.0	1.3

（注）組入比率は純資産総額に対する比率。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2025年7月23日 ～2026年1月19日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	8,693

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し、投資ユニバースとします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
- ハ. 投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
- ニ. 投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行います。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025.7.23~2026.1.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	97円	0.556%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は17,430円です。
（投 信 会 社）	(29)	(0.164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(67)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(0)	(0.001)	
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.005	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	98	0.562	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

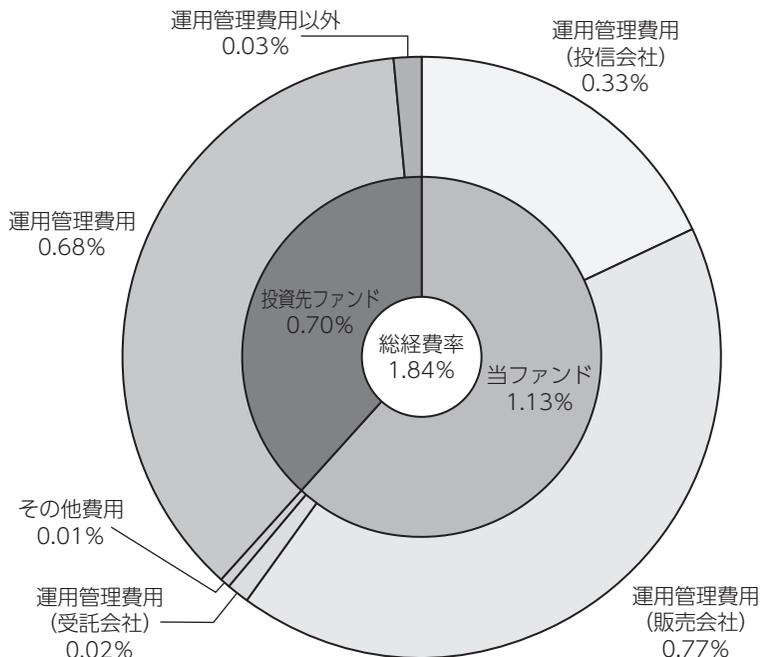
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



総経費率 (①+②+③)	1.84%
①当ファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年7月23日から2026年1月19日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
Society 5.0関連株マザーファンド	-	-	2,647,697	4,900,151

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドおよびマザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

(2025年7月23日から2026年1月19日まで)

種 類	当 期		
	Society 5.0関連株マザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
投資信託受益証券	百万円 -	百万円 435	百万円 3,479

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、Global X Japan株式会社です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
Society 5.0関連株マザーファンド	14,372,770	11,725,072	23,321,169

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年1月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
Society 5.0関連株マザーファンド	23,321,169	99.1
コール・ローン等、その他	215,493	0.9
投資信託財産総額	23,536,662	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.55円です。

(注3) Society 5.0関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(5,050,574千円)の投資信託財産総額(36,824,873千円)に対する比率は、13.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年1月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	23,536,662,855円
コール・ローン等	149,354,026
Society 5.0関連株マザーファンド(評価額)	23,321,169,829
未収入金	66,139,000
(B) 負債	197,143,300
未払解約金	62,367,934
未払信託報酬	133,791,697
その他未払費用	983,669
(C) 純資産総額(A-B)	23,339,519,555
元本	12,485,396,582
次期繰越損益金	10,854,122,973
(D) 受益権総口数	12,485,396,582口
1万口当り基準価額(C/D)	18,693円

*期首における元本額は15,216,352,946円、当作成期間中における追加設定元本額は53,771,657円、同解約元本額は2,784,728,021円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は18,693円です。

■損益の状況

当期 自2025年7月23日 至2026年1月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	223,374円
受取利息	223,374
(B) 有価証券売買損益	3,220,928,415
売買益	3,555,471,003
売買損	△ 334,542,588
(C) 信託報酬等	△ 134,775,366
(D) 当期繰越損益金(A + B + C)	3,086,376,423
(E) 前期繰越損益金	5,468,942,668
(F) 追加信託差損益金	2,298,803,882
(配当等相当額)	(1,358,171,121)
(売買損益相当額)	(940,632,761)
(G) 合計(D + E + F)	10,854,122,973
次期繰越損益金(G)	10,854,122,973
追加信託差損益金	2,298,803,882
(配当等相当額)	(1,358,171,121)
(売買損益相当額)	(940,632,761)
分配準備積立金	8,555,319,091

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	209,896円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	3,086,166,527
(c) 収益調整金	2,298,803,882
(d) 分配準備積立金	5,468,942,668
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	10,854,122,973
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	10,854,122,973
(h) 受益権総口数	12,485,396,582口

《お知らせ》

■投資対象ファンドの名称変更について

当ファンドの主要投資対象である「Society 5.0関連株マザーファンド」において、2025年9月1日付で、投資対象とする投資信託証券の名称が以下のとおり変更されました。

変更前	変更後
Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)	アモーヴァ／FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)
Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式 ファンド (適格機関投資家向け)	アモーヴァ／FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株 式ファンド (適格機関投資家向け)

予想分配金提示型

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	準 価 額		投 資 信 託 組 益 証 率	投 資 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 込 配 み 金	期 騰 落 中 率			
37期末(2023年 8 月21日)	円 9,070	円 0	△ 5.7%	% 97.1	% -	百万円 25,914
38期末(2023年 9 月19日)	9,372	0	3.3	96.9	-	26,021
39期末(2023年10月19日)	8,993	0	△ 4.0	97.9	-	24,333
40期末(2023年11月20日)	9,417	0	4.7	98.1	-	24,660
41期末(2023年12月19日)	9,727	0	3.3	97.2	-	24,154
42期末(2024年 1 月19日)	9,939	0	2.2	97.4	-	23,901
43期末(2024年 2 月19日)	10,535	100	7.0	98.1	-	23,967
44期末(2024年 3 月19日)	10,344	100	△ 0.9	97.5	-	22,289
45期末(2024年 4 月19日)	10,025	100	△ 2.1	97.6	-	20,908
46期末(2024年 5 月20日)	10,783	100	8.6	97.1	-	21,739
47期末(2024年 6 月19日)	10,755	100	0.7	96.8	-	20,728
48期末(2024年 7 月19日)	10,597	200	0.4	98.3	-	19,545
49期末(2024年 8 月19日)	9,895	0	△ 6.6	97.3	-	18,027
50期末(2024年 9 月19日)	9,582	0	△ 3.2	96.9	-	17,227
51期末(2024年10月21日)	10,399	100	9.6	97.5	-	18,191
52期末(2024年11月19日)	10,684	100	3.7	97.6	-	18,002
53期末(2024年12月19日)	11,050	200	5.3	98.3	-	17,621
54期末(2025年 1 月20日)	10,919	200	0.6	98.1	-	17,204
55期末(2025年 2 月19日)	11,087	200	3.4	97.8	-	16,880
56期末(2025年 3 月19日)	9,802	0	△11.6	97.9	-	14,731
57期末(2025年 4 月21日)	8,494	0	△13.3	97.8	-	12,610
58期末(2025年 5 月19日)	10,045	0	18.3	98.5	-	14,837
59期末(2025年 6 月19日)	10,150	100	2.0	97.9	-	14,633
60期末(2025年 7 月22日)	10,792	100	7.3	97.4	-	14,915
61期末(2025年 8 月19日)	10,849	100	1.5	97.8	-	14,536
62期末(2025年 9 月19日)	10,982	200	3.1	99.5	-	14,370
63期末(2025年10月20日)	11,147	200	3.3	98.2	-	14,202
64期末(2025年11月19日)	10,957	200	0.1	97.5	-	13,888
65期末(2025年12月19日)	10,786	200	0.3	96.6	-	13,206
66期末(2026年 1 月19日)	11,277	200	6.4	97.6	-	13,541

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

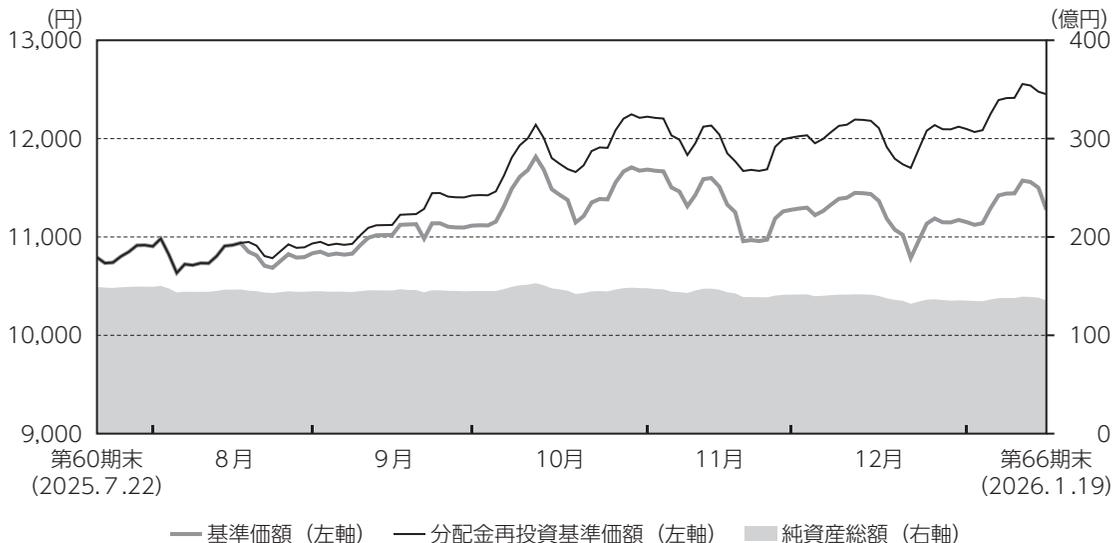
(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第61期首：10,792円

第66期末：11,277円（既払分配金1,100円）

騰落率：15.4%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資した結果、組入ファンドの騰落率と組入状況から、「アモーヴァ／グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド」、「グローバルX AI&ビッグデータ ETF」、「テクノロジー株式ファンド」などの基準価額の上昇がプラス要因となり、当ファンドの基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

ダイワSociety 5.0関連株ファンド（予想分配金提示型）

	年 月 日	基 準	価 額		投 資 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率	投 組	資 入	証 比	券 率
			騰 落	率								
第61期	(期首) 2025年 7月22日	円		%								%
	7月末	10,792		—			97.4					—
	(期末) 2025年 8月19日	10,904		1.0			97.8					—
第62期	(期首) 2025年 8月19日	10,949		1.5			97.8					—
	8月末	10,849		—			97.8					—
	(期末) 2025年 9月19日	10,834		△0.1			97.4					—
第63期	(期首) 2025年 9月19日	11,182		3.1			99.5					—
	9月末	10,982		—			99.5					—
	(期末) 2025年10月20日	11,115		1.2			98.8					—
第64期	(期首) 2025年10月20日	11,347		3.3			98.2					—
	10月末	11,147		—			98.2					—
	(期末) 2025年11月19日	11,685		4.8			99.1					—
第65期	(期首) 2025年11月19日	11,157		0.1			97.5					—
	11月末	10,957		—			97.5					—
	(期末) 2025年12月19日	11,276		2.9			97.3					—
第66期	(期首) 2025年12月19日	10,986		0.3			96.6					—
	12月末	10,786		—			96.6					—
	(期末) 2026年 1月19日	11,151		3.4			96.4					—
		11,477		6.4			97.6					—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025.7.23~2026.1.19)

■グローバル株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したことに加え、2025年9月中旬のF R B（米国連邦準備制度理事会）の利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、史上最高値を更新しました。11月に入り、政府機関の一部閉鎖の影響や利下げ観測の後退などが嫌気されて下落しましたが、同月下旬には再度利下げ観測が高まったことを好感し、反発しました。12月にはF R Bの利下げ決定や流動性供給の開始などを好感して上昇し、史上最高値近辺で当作成期末を迎えました。

国内株式市況は、当作成期首より、日米が通商交渉で合意したことから急騰し、その後も2025年4-6月期の企業業績が事前予想ほど悪化しなかったことが好感され、続伸しました。9月以降は、活発なデータセンター投資やスマートフォンの販売好調などが好感されてA I・半導体関連株が上昇を主導したほか、10月には高市氏の首相就任や自維連立政権成立への期待感などもあり、上昇傾向が継続しました。その後も、日銀の利上げや日中関係の悪化などが懸念される場面はありましたが、円安進行や良好な需給環境などが相場を下支えし、史上最高値近辺で当作成期末を迎えました。

中国株式市況は、当作成期首より、中国の大手企業が相次いでA I新興企業ディープシークとの連携を発表したことや、中国政府による景気支援策およびテクノロジー振興への姿勢を期待する動きが高まったことから、上昇基調で推移しました。2025年10月からは、中国がレアアースの輸出管理強化を発表したことや、米国が対抗措置として中国からの輸入品に対して100%の追加関税を課すと表明したことから、米中貿易戦争の再燃が嫌気され、上値の重い展開となりました。2026年に入ると、A I・半導体関連企業がけん引して上昇し、当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国の利下げ期待が後退したことなどから、円安となりました。しかし2025年8月初旬には、米国の軟調な雇用統計などを受けて同国の利下げ期待が高まったことで金利差縮小が意識され、急速に円高となりました。その後はおおむねレンジでの推移が継続しましたが、10月からは、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、円安が進行しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し、投資ユニバースとします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
- ハ. 投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
- ニ. 投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行います。

ポートフォリオについて

(2025.7.23~2026.1.19)

■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行いました。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資ユニバースとします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定しました。
- ハ. 投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定しました。
- ニ. 投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行いました。

■マザーファンドにおける組入ファンドの当作成期中の騰落率および組入比率

銘 柄 名	騰 落 率	組 入 比 率	
		当作成期首	当作成期末
グローバルIoT関連株ファンド（為替ヘッジなし）	14.4	2.3	2.8
テクノロジー株式ファンド	16.5	10.4	12.1
三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	2.7	9.4	9.4
グローバルX AI&ビッグデータETF	25.7	8.2	8.6
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）	17.5	7.5	9.4
アモーヴァ／グローバル全生物ゲノム株式ファンド	41.9	1.9	8.6
グローバルX 長寿・高齢社会ETF	23.4	5.8	0.6
グローバルX ヘルステックETF	6.2	4.1	0.4
アクサIM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	0.4	8.5	8.6
アクサIM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	19.8	2.3	8.4
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド	29.0	6.4	2.9
グローバルX US テック・トップ20ETF	18.5	8.5	9.5
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド	3.8	2.2	4.2
アモーヴァ／グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	32.3	8.6	10.0
グローバルX eコマースETF	12.1	5.9	0.5
グローバルX ヒーローズ（ゲーム&eスポーツ）ETF	2.3	0.4	1.2
グローバルX クラウド・コンピューティングETF	△2.7	0.2	0.2
グローバルX ソーシャルメディアETF	10.6	6.0	1.3

（注）組入比率は純資産総額に対する比率。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	2025年7月23日 ～2025年8月19日	2025年8月20日 ～2025年9月19日	2025年9月20日 ～2025年10月20日	2025年10月21日 ～2025年11月19日	2025年11月20日 ～2025年12月19日	2025年12月20日 ～2026年1月19日
当期分配金（税込み）（円）	100	200	200	200	200	200
対基準価額比率（%）	0.91	1.79	1.76	1.79	1.82	1.74
当期の収益（円）	68	200	200	5	28	200
当期の収益以外（円）	31	—	—	194	171	—
翌期繰越分配対象額（円）	973	1,106	1,271	1,076	905	1,395

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 0.01円	✓ 0.03円	✓ 0.01円	✓ 0.00円	✓ 0.01円	✓ 0.04円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 68.79	✓ 333.14	✓ 364.78	✓ 5.00	✓ 28.96	✓ 690.50
(c) 収益調整金	622.84	623.48	624.64	637.67	639.81	640.46
(d) 分配準備積立金	✓ 381.38	349.56	481.57	✓ 633.34	✓ 436.22	264.55
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,073.04	1,306.22	1,471.02	1,276.04	1,105.02	1,595.56
(f) 分配金	100.00	200.00	200.00	200.00	200.00	200.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	973.04	1,106.22	1,271.02	1,076.04	905.02	1,395.56

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「Society 5.0関連株マザーファンド」の受益証券を通じて、Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■Society 5.0関連株マザーファンド

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し、投資ユニバースとします。
- ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
- ハ. 投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
- ニ. 投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行います。

1万口当りの費用の明細

項 目	第61期～第66期 (2025.7.23～2026.1.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	62円	0.556%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,167円です。
（投 信 会 社）	(18)	(0.164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(43)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(0)	(0.001)	
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	63	0.561	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

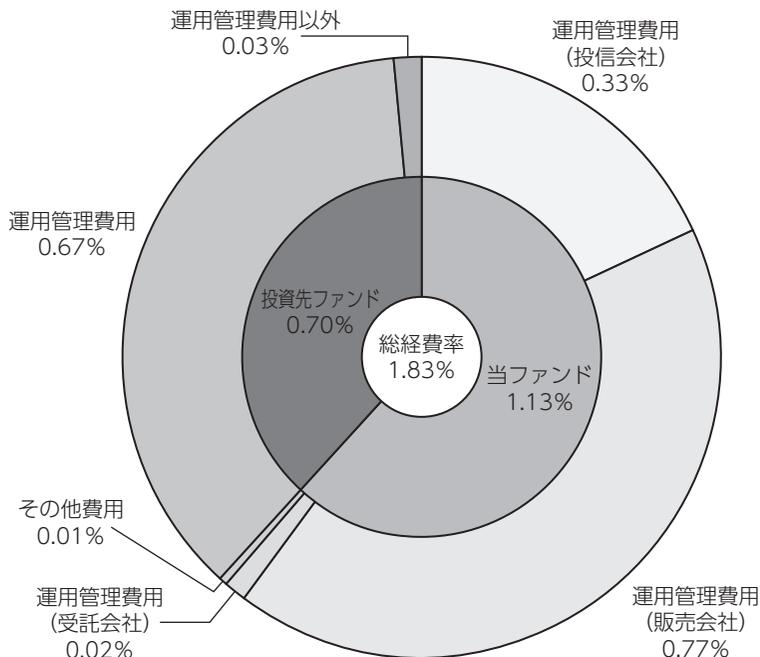
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



総経費率 (①+②+③)	1.83%
①当ファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.67%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

ダイワSociety 5.0関連株ファンド（予想分配金提示型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年7月23日から2026年1月19日まで)

決算期	第 61 期 ～ 第 66 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
Society 5.0関連株マザーファンド	131,893	246,286	1,996,743	3,718,929

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドおよびマザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

(2025年7月23日から2026年1月19日まで)

種 類	第 61 期 ～ 第 66 期		
	Society 5.0関連株マザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
投資信託受益証券	百万円 -	百万円 435	百万円 3,479

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、Global X Japan株式会社です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第60期末	第 66 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
Society 5.0関連株マザーファンド	8,607,218	6,742,368	13,410,570

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年1月19日現在

項 目	第 66 期 末	比 率
	評 価 額	
	千円	%
Society 5.0関連株マザーファンド	13,410,570	97.0
コール・ローン等、その他	412,275	3.0
投資信託財産総額	13,822,846	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.55円です。

(注3) Society 5.0関連株マザーファンドにおいて、第66期末における外貨建純資産（5,050,574千円）の投資信託財産総額（36,824,873千円）に対する比率は、13.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年8月19日)、(2025年9月19日)、(2025年10月20日)、(2025年11月19日)、(2025年12月19日)、(2026年1月19日)現在

項目	第 61 期 末	第 62 期 末	第 63 期 末	第 64 期 末	第 65 期 末	第 66 期 末
(A) 資産	14,693,580,649円	14,698,325,207円	14,578,187,921円	14,171,211,412円	13,528,608,352円	13,822,846,734円
コール・ローン等	290,554,490	294,593,787	411,730,014	406,146,272	411,625,867	385,421,832
Society 5.0関連株 マザーファンド(評価額)	14,390,587,159	14,358,743,420	14,056,058,907	13,748,692,140	13,069,912,485	13,410,570,902
未収入金	12,439,000	44,988,000	110,399,000	16,373,000	47,070,000	26,854,000
(B) 負債	157,460,160	327,578,373	375,352,636	282,778,901	322,323,796	280,888,695
未払収益分配金	133,986,697	261,707,847	254,824,526	253,517,474	244,871,179	240,165,196
未払解約金	10,719,058	51,882,395	106,227,572	15,432,799	64,047,314	27,168,929
未払信託報酬	12,661,319	13,793,637	14,003,096	13,432,433	12,914,166	12,968,098
その他未払費用	93,086	194,494	297,442	396,195	491,137	586,472
(C) 純資産総額(A - B)	14,536,120,489	14,370,746,834	14,202,835,285	13,888,432,511	13,206,284,556	13,541,958,039
元本	13,398,669,798	13,085,392,393	12,741,226,308	12,675,873,711	12,243,558,970	12,008,259,810
次期繰越損益金	1,137,450,691	1,285,354,441	1,461,608,977	1,212,558,800	962,725,586	1,533,698,229
(D) 受益権総口数	13,398,669,798口	13,085,392,393口	12,741,226,308口	12,675,873,711口	12,243,558,970口	12,008,259,810口
1万円当り基準価額(C/D)	10,849円	10,982円	11,147円	10,957円	10,786円	11,277円

* 当作成期首における元本額は13,820,851,179円、当作成期間（第61期～第66期）中における追加設定元本額は422,779,985円、同解約元本額は2,235,371,354円です。
* 第66期末の計算口数当りの純資産額は11,277円です。

■損益の状況

第61期 自2025年7月23日 至2025年8月19日 第64期 自2025年10月21日 至2025年11月19日
 第62期 自2025年8月20日 至2025年9月19日 第65期 自2025年11月20日 至2025年12月19日
 第63期 自2025年9月20日 至2025年10月20日 第66期 自2025年12月20日 至2026年1月19日

項目	第 61 期	第 62 期	第 63 期	第 64 期	第 65 期	第 66 期
(A) 配当等収益	25,693円	40,972円	21,774円	37,873円	30,388円	53,016円
受取利息	25,693	40,972	21,774	37,873	30,388	53,016
(B) 有価証券売買損益	222,944,629	449,825,704	478,886,382	19,853,040	48,463,557	842,235,032
売買益	225,935,323	454,272,876	494,947,318	31,087,722	59,848,374	853,034,247
売買損	△ 2,990,694	△ 4,447,172	△ 16,060,936	△ 11,234,682	△ 11,384,817	△ 10,799,215
(C) 信託報酬等	△ 12,754,405	△ 13,895,045	△ 14,106,044	△ 13,531,186	△ 13,009,108	△ 13,063,433
(D) 当期損益(A + B + C)	210,215,917	435,971,631	464,802,112	6,359,727	35,484,837	829,224,615
(E) 前期繰越損益金	392,991,610	457,417,447	613,590,937	802,820,552	534,091,944	317,685,321
(F) 追加信託差損益金	668,229,861	653,673,210	638,040,454	656,895,995	638,019,984	626,953,489
(配当等相当額)	(834,536,028)	(815,855,856)	(795,873,704)	(808,314,668)	(783,366,104)	(769,091,145)
(売買損益相当額)	(△ 166,306,167)	(△ 162,182,646)	(△ 157,833,250)	(△ 151,418,673)	(△ 145,346,120)	(△ 142,137,656)
(G) 合計(D + E + F)	1,271,437,388	1,547,062,288	1,716,433,503	1,466,076,274	1,207,596,765	1,773,863,425
(H) 収益分配金	△ 133,986,697	△ 261,707,847	△ 254,824,526	△ 253,517,474	△ 244,871,179	△ 240,165,196
次期繰越損益金(G + H)	1,137,450,691	1,285,354,441	1,461,608,977	1,212,558,800	962,725,586	1,533,698,229
追加信託差損益金	668,229,861	653,673,210	638,040,454	656,895,995	638,019,984	626,953,489
(配当等相当額)	(834,536,028)	(815,855,856)	(795,873,704)	(808,314,668)	(783,366,104)	(769,091,145)
(売買損益相当額)	(△ 166,306,167)	(△ 162,182,646)	(△ 157,833,250)	(△ 151,418,673)	(△ 145,346,120)	(△ 142,137,656)
分配準備積立金	469,220,830	631,681,231	823,568,523	555,662,805	324,705,602	906,744,740

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 61 期	第 62 期	第 63 期	第 64 期	第 65 期	第 66 期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,418円	39,582円	21,774円	12,164円	22,583円	51,710円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	92,176,559	435,932,049	464,780,338	6,347,563	35,462,254	829,172,905
(c) 収益調整金	834,536,028	815,855,856	795,873,704	808,314,668	783,366,104	769,091,145
(d) 分配準備積立金	511,006,550	457,417,447	613,590,937	802,820,552	534,091,944	317,685,321
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,437,743,555	1,709,244,934	1,874,266,753	1,617,494,947	1,352,942,885	1,916,001,081
(f) 分配金	133,986,697	261,707,847	254,824,526	253,517,474	244,871,179	240,165,196
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	1,303,756,858	1,447,537,087	1,619,442,227	1,363,977,473	1,108,071,706	1,675,835,885
(h) 受益権総口数	13,398,669,798口	13,085,392,393口	12,741,226,308口	12,675,873,711口	12,243,558,970口	12,008,259,810口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 61 期	第 62 期	第 63 期	第 64 期	第 65 期	第 66 期
1万口当り分配金（税込み）	100円	200円	200円	200円	200円	200円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■投資対象ファンドの名称変更について

当ファンドの主要投資対象である「Society 5.0関連株マザーファンド」において、2025年9月1日付で、投資対象とする投資信託証券の名称が以下のとおり変更されました。

変更前	変更後
Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド （適格機関投資家向け）	アモーヴァ／FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド （適格機関投資家向け）
Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式 ファンド（適格機関投資家向け）	アモーヴァ／FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式 ファンド（適格機関投資家向け）

Society 5.0関連株マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2026年1月19日）

（作成対象期間 2025年7月23日～2026年1月19日）

Society 5.0関連株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

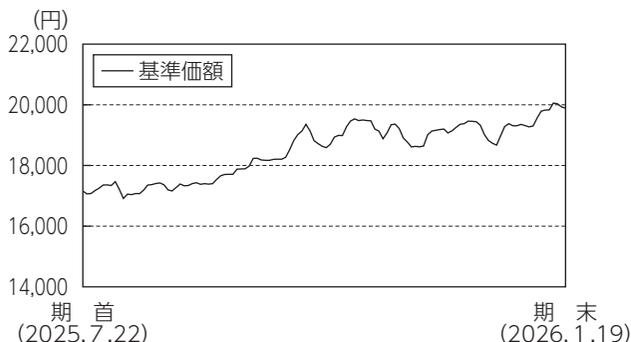
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	別に定める投資信託証券
投資信託証券組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	
		騰 落 率	%	組 入 比 率	%
(期首) 2025年 7月22日	17,156	-	-	98.4	-
7 月 末	17,340	1.1	97.9	-	-
8 月 末	17,404	1.4	98.1	-	-
9 月 末	18,201	6.1	98.9	-	-
10 月 末	19,499	13.7	99.5	-	-
11 月 末	19,160	11.7	97.5	-	-
12 月 末	19,316	12.6	96.7	-	-
(期末) 2026年 1月19日	19,890	15.9	98.5	-	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,156円 期末：19,890円 騰落率：15.9%

【基準価額の主な変動要因】

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資した結果、組入ファンドの騰落率と組入状況から、「アモヴァングローバル・モビリティ・サービス株式ファンド」、「グローバル X AI&ビッグデータ ETF」、「テクノロジー株式ファンド」などの基準価額の上昇がプラス要因となり、当ファンドの基準価額は上昇しました。

◆ 投資環境について

○ グローバル株式市況

グローバル株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、各国に対する相互関税の引き下げなど通商交渉が進展したことに加え、2025年9月中旬のFRB（米国連邦準備制度理事会）の利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったAI（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引し、史上最高値を更新しました。11月に入り、政府機関の一部閉鎖の影響や利下げ観測の後退などが嫌気されて下落しましたが、同月下旬には再度利下げ観測が高まったことを好感し、反発しました。12月にはFRBの利下げ決定や流動性供給の開始などを好感して上昇し、史上最高値近辺で当作成期末を迎えました。

国内株式市況は、当作成期首より、日米が通商交渉で合意したこ

とから急騰し、その後も2025年4-6月期の企業業績が事前予想ほど悪化しなかったことが好感され、続伸しました。9月以降は、活発なデータセンター投資やスマートフォンの販売好調などが好感されてAI・半導体関連株が上昇を主導したほか、10月には高市氏の首相就任や自衛連立政権成立への期待感などもあり、上昇傾向が継続しました。その後も、日銀の利上げや日中関係の悪化などが懸念される場面はありましたが、円安進行や良好な需給環境などが相場を下支えし、史上最高値近辺で当作成期末を迎えました。

中国株式市況は、当作成期首より、中国の大手企業が相次いでAI新興企業ディープシークとの連携を発表したことや、中国政府による景気支援策およびテクノロジー振興への姿勢を期待する動きが高まったことから、上昇基調で推移しました。2025年10月からは、中国がレアアースの輸出管理強化を発表したことや、米国が対抗措置として中国からの輸入品に対して100%の追加関税を課すと表明したことや、米中貿易戦争の再燃が嫌気され、上値の重い展開となりました。2026年に入ると、AI・半導体関連企業がけん引して上昇し、当作成期末を迎えました。

○ 為替相場

米ドル為替相場は対円の上昇（円安）しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国の利下げ期待が後退したことなどから、円安となりました。しかし2025年8月初旬には、米国の軟弱な雇用統計などを受けて同国の利下げ期待が高まったことで金利差縮小が意識され、急速に円高となりました。その後はおおむねレンジでの推移が継続しましたが、10月からは、自民党総選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、円安が進行しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し、投資ユニバースとします。

ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。

ハ. 投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。

ニ. 投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行います。

◆ ポートフォリオについて

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行いました。

イ. Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し投資ユニバースとします。

ロ. Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それ

それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定しました。

- 八、投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定しました。
二、投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

Society 5.0をテーマに日本を含む世界の株式を投資対象とする複数の投資信託証券に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。投資信託証券の選定および組入比率の決定にあたっては、以下の方針を基本として運用を行います。

- イ、Society 5.0に合致する投資信託証券を選定し、投資ユニバースとします。
ロ、Society 5.0を「支える技術（デジタル基盤技術等）」「健康的な暮らし（医療等）」「便利な暮らし（省力化等）」「豊かな暮らし（消費・サービス等）」の4つのコンセプトに分け、それぞれの成長性を考慮して、各コンセプトへの投資配分を決定します。
八、投資ユニバースの中から、競争優位性等を考慮して投資信託証券を選定し、各コンセプト内における投資配分を決定します。
二、投資ユニバース、各コンセプトへの投資配分、投資を行う投資信託証券については、適宜見直しを行います。

■売買および取引の状況 投資信託受益証券

(2025年7月23日から2026年1月19日まで)

		買		付		売		付	
		口	数	金	額	口	数	金	額
国内	グローバルX US テック・トップ20 ETF	—	千口	—	千円	150	千口	435,286	千円
	アモーヴァノグローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	—	—	—	—	240,004.897	—	700,000	—
	アモーヴァノグローバル全生物ゲノム株式ファンド	2,247,373.392	—	2,000,000	—	—	—	—	—
	SMD AM・グローバルE V関連株ファンド	—	—	—	—	765,789.307	—	1,700,000	—
	SMD AM・フード・テクノロジー株式ファンド	352,519.882	—	600,000	—	—	—	—	—
	テクノロジー株式ファンド	62,443.411	—	200,000	—	175,591.688	—	500,000	—
	三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	39,096.099	—	100,000	—	187,609.781	—	500,000	—
	アクサIM・グローバル・フィンテック関連株株式ファンド（為替ヘッジなし）	—	—	—	—	96,326.408	—	200,000	—
	アクサIM・グローバル・ロボット関連株株式ファンド（為替ヘッジなし）	442,531.219	—	1,750,000	—	—	—	—	—
	アメリカ	—	千口	—	千アメリカ・ドル	—	千口	—	千アメリカ・ドル
グローバルX AI&ビッグデータ ETF	—	—	—	—	110	—	5,345	—	
グローバルX 長寿・高齢社会 ETF	—	—	—	—	440	—	15,822	—	
グローバルX ソーシャルメディア ETF	—	—	—	—	240	—	13,400	—	
グローバルX eコマース ETF	—	—	—	—	470	—	15,872	—	
グローバルX ヒーローズ（ゲーム&eスポーツ）ETF	350	—	11,475	—	290	—	8,826	—	
グローバルX ヘルステック ETF	—	—	—	—	320	—	9,704	—	
	(△	703.334)	(—)					

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	0 (0)
合計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
国内投資信託受益証券	千口	千円	%
グローバルX US テック・トップ20 ETF	1,115	3,479,915	9.5
アモーヴァノグローバル・モビリティ・サービス株式ファンド	1,112,286.825	3,672,437	10.0
アモーヴァノグローバル全生物ゲノム株式ファンド	3,400,340.162	3,158,916	8.6
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド	368,961.838	1,059,584	2.9
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド	874,419.835	1,531,633	4.2
テクノロジー株式ファンド	1,400,288.729	4,426,732	12.1
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト (為替ヘッジなし)	1,779,748.889	3,452,712	9.4
三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)	1,373,501.559	3,452,296	9.4
アクサIM・グローバル・フィンテック関連株株式ファンド (為替ヘッジなし)	1,520,550.002	3,145,105	8.6
グローバルIoT関連株ファンド (為替ヘッジなし)	234,874.531	1,020,341	2.8
アクサIM・グローバル・ロボット関連株株式ファンド (為替ヘッジなし)	682,802.5	3,092,344	8.4
合 計	口数、金額	12,748,889.87	31,492,020
	銘柄数<比率>	11銘柄	<85.7%>

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
外貨建金額		邦貨換算金額		
外国投資信託受益証券 (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
グローバルX AI&ビッグデータETF	383.079	20,050	3,158,933	8.6
グローバルX 長寿・高齢社会ETF	40	1,472	232,039	0.6
グローバルX ソーシャルメディアETF	55	3,100	488,532	1.3
グローバルX eコマースETF	32.587	1,077	169,784	0.5
グローバルX クラウド・コンピューティングETF	20	426	67,242	0.2
グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ)ETF	88.909	2,737	431,294	1.2
グローバルX ヘルステックETF	31.666	968	152,579	0.4
合 計	口数、金額	651,241	29,834	4,700,406
	銘柄数<比率>	7銘柄		<12.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年1月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	36,192,427	98.3
コール・ローン等、その他	632,446	1.7
投資信託財産総額	36,824,873	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=157.55円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (5,050,574千円) の投資信託財産総額 (36,824,873千円) に対する比率は、13.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年1月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	37,139,946,445円
コール・ローン等	630,507,337
投資信託受益証券(評価額)	36,192,427,108
未収入金	317,012,000
(B) 負債	408,066,000
未払金	315,073,000
未払解約金	92,993,000
(C) 純資産総額(A-B)	36,731,880,445
元本	18,467,441,293
次期繰越損益金	18,264,439,152
(D) 受益権総口数	18,467,441,293口
1万口当り基準価額(C/D)	19,890円

* 期首における元本額は22,979,989,002円、当作成期間中における追加設定元本額は131,893,391円、同解約元本額は4,644,441,100円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ダイワSociety 5.0関連株ファンド (資産成長型) 11,725,072,815円

ダイワSociety 5.0関連株ファンド (予想分配金提示型) 6,742,368,478円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,890円です。

■損益の状況

当期 自2025年7月23日 至2026年1月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	19,311,219円
受取配当金	17,583,329
受取利息	1,727,890
(B) 有価証券売買損益	5,661,323,295
売買益	5,853,949,733
売買損	△ 192,626,438
(C) その他費用	△ 192,084
(D) 当期損益金(A + B + C)	5,680,442,430
(E) 前期繰越損益金	16,444,243,013
(F) 解約差損益金	△ 3,974,638,900
(G) 追加信託差損益金	114,392,609
(H) 合計(D + E + F + G)	18,264,439,152
次期繰越損益金(H)	18,264,439,152

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■投資対象ファンドの名称変更について

2025年9月1日付で、投資対象とする投資信託証券の名称が以下のとおり変更されました。

変更前	変更後
Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)	アモーヴァ/FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)
Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド (適格機関投資家向け)	アモーヴァ/FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド (適格機関投資家向け)



BNY MELLON

INVESTMENT MANAGEMENT

グローバル I o T 関連株ファンド (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限
運用方針	グローバル I o T 関連株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券を通じて、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	マザーファンドの受益証券
運用方法	①マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として、日本を含む世界の金融商品取引所等に上場している I o T 関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資することで、信託財産の成長をめざします。 ②マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 ③原則として実質組入外貨建資産について、対円で為替ヘッジを行ないません。
マザーファンドの運用方法	①主として、日本を含む世界の金融商品取引所等に上場している I o T 関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長をめざします。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ．日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式から、I o T 関連企業に該当する銘柄を特定します。 ロ．個別銘柄調査においては、バリュエーション水準、ファンダメンタルズ分析、モメンタムを重視し、組入候補銘柄の選定を行ないます。 ハ．独自のクオンツモデルを活用し、流動性、ボラティリティなどを考慮してポートフォリオの構築を行ないます。 ③株式の組入比率は、原則として高位に維持します。 ④運用にあたっては、ニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに運用の指図に関する権限を委託します。 ⑤外貨建資産について、対円で為替ヘッジを行ないません。
組入制限	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行なわないこともあります。

追加型投信／内外／株式

運用報告書（全体版）

第 8 期（決算日：2025年 3 月13日）

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「グローバル I o T 関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、2025年 3 月13日に第 8 期決算を迎えました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内 1 丁目 8 番 3 号

丸の内トラストタワー本館

< 運用報告書に関するお問い合わせ先 >

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の 9：00～17：00

ホームページ <https://www.bnymellonam.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株組比	式入率	株先比	式物率	純資産額
	円	税金分配	騰落率					
4期（2021年3月15日）	20,915	0	90.4	99.0	—	—	百万円 78,881	
5期（2022年3月14日）	20,766	0	△ 0.7	96.2	—	—	60,499	
6期（2023年3月13日）	22,183	0	6.8	96.6	—	—	49,568	
7期（2024年3月13日）	32,198	0	45.1	99.0	—	—	51,885	
8期（2025年3月13日）	32,038	0	△ 0.5	98.7	—	—	39,660	

（注）株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

（注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

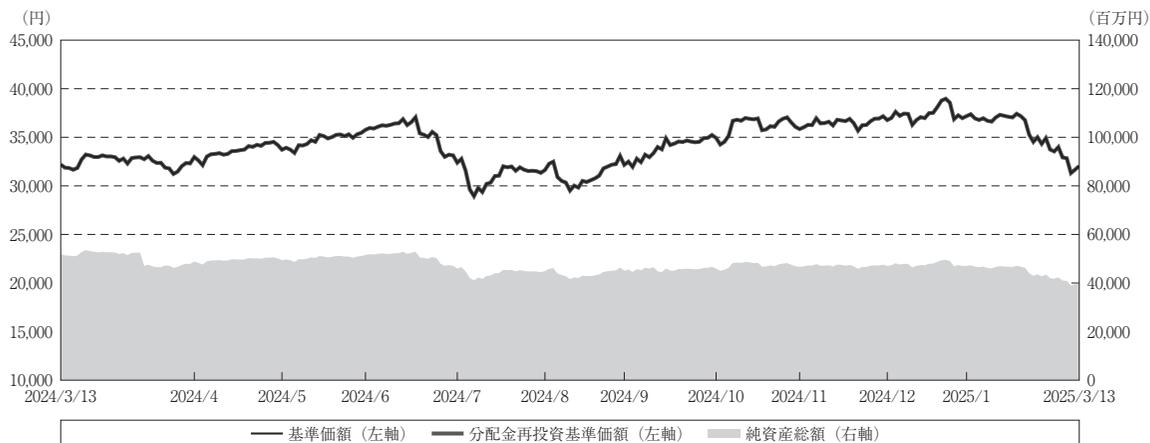
年月日	基準	価額		株組比	式入率	株先比	式物率
		騰落率	騰落率				
（期首） 2024年3月13日	円	32,198	%	99.0	%	—	%
3月末		33,025	2.6	99.1		—	
4月末		32,964	2.4	97.5		—	
5月末		33,718	4.7	98.6		—	
6月末		35,764	11.1	99.8		—	
7月末		32,383	0.6	99.0		—	
8月末		31,625	△ 1.8	99.1		—	
9月末		32,160	△ 0.1	97.5		—	
10月末		34,931	8.5	98.4		—	
11月末		35,845	11.3	99.1		—	
12月末		36,769	14.2	99.0		—	
2025年1月末		37,176	15.5	99.1		—	
2月末		34,323	6.6	99.6		—	
（期末） 2025年3月13日		32,038	△ 0.5	98.7		—	

（注）騰落率は期首比です。

（注）株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

（注）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

■ 基準価額等の推移について



【基準価額・騰落率】

期首：32,198円 期末：32,038円 騰落率：△0.5%

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- 2024年4月下旬から7月上旬にかけて、米国でのインフレ率低下による年後半のFRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ期待や、AI（人工知能）関連銘柄の好調な業績とAI関連技術への需要の高まりなどを背景に世界株式市場が上昇基調で推移したこと
- 2024年9月中旬から12月上旬にかけて、米国の堅調な経済や、米国大統領選でのドナルド・トランプ氏の勝利により、同氏の政策による成長促進や規制緩和への期待から世界株式市場が上昇基調で推移したこと

下落要因

- 2024年7月末から2024年8月上旬にかけて、それまで市場を牽引してきたAI関連大型グロース株を中心に世界株式市場が下落したこと
- 2025年2月中旬以降、トランプ米大統領の関税政策を巡る不透明感や、米国の景気後退懸念の高まりにより、世界株式市場が下落したこと

■投資環境について

株式市場

世界株式市場は、米国の根強いインフレ圧力から、年内利下げ期待が低下し2024年4月は上値が重い展開となりましたが、AI関連に対する注目や期待を背景にその後再び上昇しました。7月中旬以降、米国の労働市場において弱さが見られたことや、AIの収益化に対し市場が疑問視したことで、一時急落しましたが、9月にはFRBによる利下げの実施や、米国の底堅い経済指標を背景に、再び上昇基調で推移しました。11月には米国大統領選にてドナルド・トランプ氏が勝利したことにより、拡張的財政政策や規制緩和への期待から上昇しました。12月以降は堅調な米国経済を背景に、利下げペースの鈍化懸念から、米国の長期金利の上昇の影響を受け、軟調に推移しました。その後2025年1月中旬以降はインフレ懸念の低下により、金利引き下げ継続に対する期待を背景に上昇しましたが、2月の中旬以降はトランプ米大統領の関税政策の経済への影響が懸念されたことや、米国経済指標に弱さが見られ始めたことなどを背景に下落しました。

為替市場

日銀が緩和的な金融政策を維持する方針を表明したため、2024年3月以降は円安傾向が継続しましたが、7月に入ると日銀の利上げ実施の可能性の高まりとFRBによる利下げが意識される中、円高米ドル安となりました。その後7月末に日銀が実際に利上げに踏み切ったことなどから一段と円高が進展しましたが、9月のFRBによる利下げ決定以降は、日銀の追加利上げに対する慎重な姿勢や、米国の利下げペースの鈍化が意識されたことで、再び円安米ドル高が進展しました。2025年1月以降は日銀が再び利上げに踏み切ったことに加え、日銀の追加利上げの継続が意識されたことを背景に日米の金利差が縮小する中、円高米ドル安となりました。

■ポートフォリオについて

（当ファンド）

グローバル I o T 関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

（グローバル I o T 関連株マザーファンド）

業種別配分

期末の業種別配分については情報技術セクター、資本財・サービスセクター、ヘルスケアセクターなどへの配分が多くなりました。

国別配分

期末の国別配分では米国、日本、イスラエルへの配分が多くなりました。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

■分配金について

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案して、見送りとさせて頂きました。分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用致します。

■今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、グローバル I o T 関連株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れます。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

（グローバル I o T 関連株マザーファンド）

幅広い I o T 関連ビジネスの中から、①情報を「集める」分野、②さまざまな情報をネットワークで「つなげる」分野、③情報を分析し製品やサービスへ「活かす」分野の3つに着目し、これらの中でも特に投資妙味が高いと考える企業に投資を行いません。

引き続き、高い成長が期待される I o T 関連企業に投資を行なうことで、信託財産の成長を目指します。

○1万口当たりの費用明細

（2024年3月14日～2025年3月13日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	196 (188) (2) (6)	0.573 (0.550) (0.005) (0.018)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価 口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式会社)	11 (11)	0.031 (0.031)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式会社)	1 (1)	0.002 (0.002)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	8 (4) (1) (4)	0.025 (0.011) (0.003) (0.011)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 金融商品取引に要する諸費用
合計	216	0.631	
期中の平均基準価額は、34,223円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況（2024年3月14日～2025年3月13日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバルIOT関連株マザーファンド	681,739	2,323,165	4,346,300	15,280,135

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率（2024年3月14日～2025年3月13日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	グローバルIOT関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	45,467,847千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	54,722,682千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等（2024年3月14日～2025年3月13日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細（2025年3月13日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバルIOT関連株マザーファンド	15,498,411	11,833,850	39,648,131

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成（2025年3月13日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバルIOT関連株マザーファンド	39,648,131	99.1
コール・ローン等、その他	374,054	0.9
投資信託財産総額	40,022,185	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(注) グローバルIOT関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（46,028,050千円）の投資信託財産総額（46,495,399千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=148.31円、1ユーロ=161.47円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年3月13日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	40,022,185,088円
グローバルIOT関連株マザーファンド(評価額)	39,648,131,378
未 収 入 金	374,053,710
(B) 負 債	361,904,354
未 払 解 約 金	229,999,998
未 払 信 託 報 酬	131,244,356
そ の 他 未 払 費 用	660,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	39,660,280,734
元 本	12,379,121,078
次 期 繰 越 損 益 金	27,281,159,656
(D) 受 益 権 総 口 数	12,379,121,078口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	32,038円

(注) 当ファンドの期首元本額は16,114,292,021円、期中追加設定元本額は563,983,825円、期中一部解約元本額は4,299,154,768円です。

(注) 期末の1口当たり純資産額は3,2038円です。

○損益の状況（2024年3月14日～2025年3月13日）

項目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	219円
受 取 利 息	219
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	43,769,406
売 買 益	785,783,107
売 買 損	△ 742,013,701
(C) 信 託 報 酬 等	△ 273,369,322
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 229,599,697
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	22,262,322,496
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,248,436,857
（配 当 等 相 当 額）	（ 3,831,530,335）
（売 買 損 益 相 当 額）	（ 1,416,906,522）
(G) 計 算 (D+E+F)	27,281,159,656
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	27,281,159,656
追 加 信 託 差 損 益 金	5,248,436,857
（配 当 等 相 当 額）	（ 3,831,948,131）
（売 買 損 益 相 当 額）	（ 1,416,488,726）
分 配 準 備 積 立 金	22,262,322,496
繰 越 損 益 金	△ 229,599,697

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券売買等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（5,018,837,160円）および分配準備積立金（22,262,322,496円）より分配対象収益は27,281,159,656円（10,000口当たり22,038円）ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注) 運用の指図にかかる権限を委託するために要する費用：信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に年0.34%を乗じて得た額

○分配金のお知らせ

当期の分配金はありません。

○お知らせ

該当事項はありません。

グローバルIoT関連株マザーファンド

第8期（2025年3月13日決算）〔計算期間：2024年3月14日～2025年3月13日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要運用対象	世界の金融商品取引所等に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産の投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式比率	株式先比率	純資産
	円	騰落率%			
4期(2021年3月15日)	21,365	91.5	99.0	—	99,573
5期(2022年3月14日)	21,350	△0.1	96.3	—	73,970
6期(2023年3月13日)	22,938	7.4	96.6	—	60,388
7期(2024年3月13日)	33,466	45.9	99.0	—	61,138
8期(2025年3月13日)	33,504	0.1	98.7	—	46,121

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

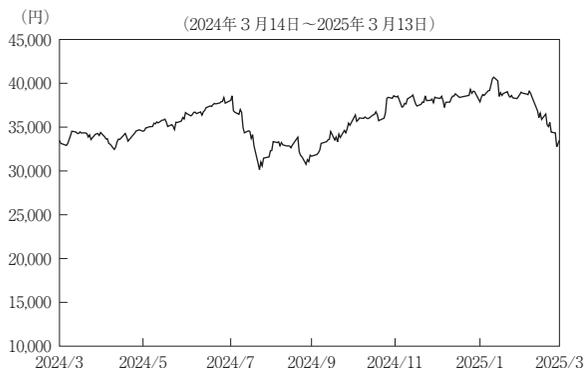
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式比率	株式先比率	式物率%
	円	騰落率%			
(期首) 2024年3月13日	33,466	—	99.0	—	—
3月末	34,333	2.6	99.1	—	—
4月末	34,269	2.4	97.4	—	—
5月末	35,070	4.8	98.5	—	—
6月末	37,211	11.2	99.6	—	—
7月末	33,718	0.8	98.8	—	—
8月末	32,946	△1.6	98.8	—	—
9月末	33,526	0.2	97.5	—	—
10月末	36,437	8.9	98.4	—	—
11月末	37,406	11.8	99.0	—	—
12月末	38,388	14.7	98.8	—	—
2025年1月末	38,832	16.0	98.9	—	—
2月末	35,875	7.2	99.3	—	—
(期末) 2025年3月13日	33,504	0.1	98.7	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

■基準価額等の推移について



【基準価額・騰落率】

期首：33,466円 期末：33,504円 騰落率：0.1%

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- 2024年4月下旬から7月上旬にかけて、米国でのインフレ率低下による年後半のFRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ期待や、AI（人工知能）関連銘柄の好調な業績とAI関連技術への需要の高まりなどを背景に世界株式市場が上昇基調で推移したこと
- 2024年9月中旬から12月上旬にかけて、米国の堅調な経済や、米国大統領選でのドナルド・トランプ氏の勝利により、同氏の政策による成長促進や規制緩和への期待から世界株式市場が上昇基調で推移したこと

下落要因

- 2024年7月末から2024年8月上旬にかけて、それまで市場を牽引してきたAI関連大型グロース株を中心に世界株式市場が下落したこと
- 2025年2月中旬以降、トランプ米大統領の関税政策を巡る不透明感や、米国の景気後退懸念の高まりにより、世界株式市場が下落したこと

■投資環境について

株式市場

世界株式市場は、米国の根強いインフレ圧力から、年内利下げ期待が低下し2024年4月は上値が重い展開となりましたが、AI関連に対する注目や期待を背景にその後再び上昇しました。7月中旬以降、米国の労働市場において弱さが見られたことや、AIの収益化に対し市場が疑問視したことで、一時急落しましたが、9月にはFRBによる利下げの実施や、米国の底堅い経済指標を背景に、再び上昇基調で推移しました。11月には米国大統領選にてドナルド・トランプ氏が勝利したことにより、拡張的財政政策や規制緩和への期待から上昇しました。12月以降は堅調な米国経済を背景に、利下げペースの鈍化懸念から、米国の長期金利の上昇の影響を受け、軟調に推移しました。その後2025年1月中旬以降はインフレ懸念の低下により、金利引き下げ継続に対する期待を背景に上昇しましたが、2月の中旬以降はトランプ米大統領の関税政策の経済への影響が懸念され

たことや、米国経済指標に弱さが見られ始めたことなどを背景に下落しました。

為替市場

日銀が緩和的な金融政策を維持する方針を表明したため、2024年3月以降は円安傾向が継続しましたが、7月に入ると日銀の利上げ実施の可能性の高まりとFRBによる利下げが意識される中、円高米ドル安となりました。その後7月末に日銀が実際に利上げに踏み切ったことなどから一段と円高が進展しましたが、9月のFRBによる利下げ決定以降は、日銀の追加利上げに対する慎重な姿勢や、米国の利下げペースの鈍化が意識されたことで、再び円安米ドル高が進展しました。2025年1月以降は日銀が再び利上げに踏み切ったことに加え、日銀の追加利上げの継続が意識されたことを背景に日米の金利差が縮小する中、円高米ドル安となりました。

■ポートフォリオについて

業種別配分

期末の業種別配分については情報技術セクター、資本財・サービスセクター、ヘルスケアセクターなどへの配分が多くなりました。

国別配分

期末の国別配分では米国、日本、イスラエルへの配分が多くなりました。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

■今後の運用方針

幅広い I o T 関連ビジネスの中から、①情報を「集める」分野、②さまざまな情報をネットワークで「つなげる」分野、③情報を分析し製品やサービスへ「活かす」分野の3つに着目し、これらの中でも特に投資妙味が高いと考える企業に投資を行ないます。

引き続き、高い成長が期待される I o T 関連企業に投資を行なうことで、信託財産の成長を目指します。

○1万口当たりの費用明細

（2024年3月14日～2025年3月13日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	11 (11)	0.031 (0.031)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	8 (4) (4)	0.022 (0.011) (0.011)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 金融商品取引に要する諸費用
合計	20	0.055	
期中の平均基準価額は、35,667円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況（2024年3月14日～2025年3月13日）

株式					
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 18,632 (14,496)	千米ドル 96,373 (△ 151)	百株 28,463	千米ドル 197,512
	ユーロ フランス	16	千ユーロ 349	114	千ユーロ 2,459

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率（2024年3月14日～2025年3月13日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合	
項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	45,467,847千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	54,722,682千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○組入資産の明細

（2025年3月13日現在）

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ANSYS, INC.	582	472	15,012	2,226,553	ソフトウェア・サービス	
APPLIED MATERIALS INC	1,132	369	5,503	816,260	半導体・半導体製造装置	
AMETEK, INC.	1,111	979	17,354	2,573,876	資本財	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	—	296	5,261	780,373	半導体・半導体製造装置	
BOSTON SCIENTIFIC CORPORATION	2,021	1,375	13,257	1,966,271	ヘルスケア機器・サービス	
CISCO SYSTEMS INC	—	1,407	8,510	1,262,214	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COGNEX CORPORATION	—	1,249	3,874	574,624	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COHU INC	—	1,325	2,189	324,792	半導体・半導体製造装置	
NVIDIA CORPORATION	261	1,309	15,153	2,247,345	半導体・半導体製造装置	
HITACHI LTD -ADR	1,330	8,613	21,679	3,215,305	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
STMICROELECTRONICS NV-NY SHS	2,469	1,219	2,997	444,573	半導体・半導体製造装置	
JABIL INC	500	440	5,911	876,758	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ITRON INC	1,621	729	7,518	1,115,036	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	936	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
SILICON LABORATORIES INC	324	285	3,475	515,476	半導体・半導体製造装置	
QUALCOMM INC	351	309	4,725	700,837	半導体・半導体製造装置	
RAMBUS INC	772	1,316	6,916	1,025,750	半導体・半導体製造装置	
OMNICELL INC	1,209	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
SONY GROUP CORP - SP ADR	1,280	3,334	7,900	1,171,712	耐久消費財・アパレル	
SYNAPTICS INC	995	1,161	7,254	1,075,848	半導体・半導体製造装置	
INTUITIVE SURGICAL INC	298	148	7,386	1,095,476	ヘルスケア機器・サービス	
FORMFACTOR INC	—	755	2,319	344,065	半導体・半導体製造装置	
BELDEN INC.	1,481	1,304	13,271	1,968,330	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DEXCOM INC	372	1,090	7,718	1,144,751	ヘルスケア機器・サービス	
MAXLINEAR, INC.	3,888	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
CALIX INC	1,440	1,269	4,118	610,837	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
GARMIN LTD.	578	310	6,705	994,424	耐久消費財・アパレル	
AMERICAN TOWER CORPORATION	468	287	5,936	880,388	エクイティ不動産投資信託 (REIT)	
SERVICENOW INC	267	121	10,249	1,520,060	ソフトウェア・サービス	
PTC INC	544	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
TWILIO INC.	1,516	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
HUBBELL INCORPORATED	383	337	11,301	1,676,122	資本財	
PAGERDUTY INC	—	3,034	4,931	731,410	ソフトウェア・サービス	
DYNATRACE INC	647	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
UBER TECHNOLOGIES INC	1,320	—	—	—	運輸	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	324	285	9,687	1,436,826	資本財	
DATADOG INC - CLASS A	—	564	5,755	853,660	ソフトウェア・サービス	
INGERSOLL-RAND INC	656	577	4,709	698,509	資本財	
MOBILEYE GLOBAL INC-A	1,390	—	—	—	自動車・自動車部品	
MONDAY.COM LTD	—	242	6,069	900,167	ソフトウェア・サービス	

グローバルIoT関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
JFROG LTD	2,593	2,043	6,838	1,014,255	ソフトウェア・サービス	
CELLEBRITE DI LTD	—	1,455	2,564	380,283	ソフトウェア・サービス	
CONFLUENT INC-CLASS A	1,845	2,376	6,209	920,869	ソフトウェア・サービス	
GLOBANT SA	210	185	2,457	364,507	ソフトウェア・サービス	
ADTRAN HOLDINGS INC	6,465	5,696	5,115	758,677	電気通信サービス	
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	—	95	3,217	477,215	ソフトウェア・サービス	
MEDTRONIC PLC	1,002	883	8,085	1,199,194	ヘルスケア機器・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	44,596	49,262	289,148	42,883,647	
	銘柄 数 < 比 率 >	37	39	—	<93.0%>	
(ユーロ・・・フランス)			千ユーロ			
SCHNEIDER ELECTRIC SE	819	721	16,441	2,654,840	資本財	
ユーロ計	株 数 ・ 金 額	819	721	16,441	2,654,840	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<5.8%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	45,415	49,984	—	45,538,487	
	銘柄 数 < 比 率 >	38	40	—	<98.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期首、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 一印は組み入れなし。

○投資信託財産の構成（2025年3月13日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	45,538,487	97.9
コール・ローン等、その他	956,912	2.1
投資信託財産総額	46,495,399	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産（46,028,050千円）の投資信託財産総額（46,495,399千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=148.31円、1ユーロ=161.47円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年3月13日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	46,495,399,966円
コール・ローン等	939,835,630
株 式(評価額)	45,538,487,223
未 収 配 当 金	17,072,638
未 収 利 息	4,475
(B) 負 債	374,053,710
未 払 解 約 金	374,053,710
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	46,121,346,256
元 本	13,766,074,494
次 期 繰 越 損 益 金	32,355,271,762
(D) 受 益 権 総 口 数	13,766,074,494口
1万口当たり基準価額(C/D)	33,504円

(注) 当親ファンドの期首元本額は18,268,682,976円、期中追加設定元本額は1,119,576,813円、期中一部解約元本額は5,622,185,295円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、
 グローバルI o T関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 11,833,850,101円
 グローバルI o T関連株ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 1,932,224,393円
 です。

(注) 期末の1口当たり純資産額は3,3504円です。

○お知らせ

該当事項はございません。

○損益の状況（2024年3月14日～2025年3月13日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	292,983,332円
受 取 配 当 金	273,271,883
受 取 利 息	19,711,449
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	721,886,197
売 買 益	7,330,855,263
売 買 損	△ 6,608,969,066
(C) 保 管 費 用 等	△ 11,743,301
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,003,126,228
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	42,869,566,289
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,709,502,975
(G) 解 約 差 損 益 金	△14,226,923,730
(H) 計 (D+E+F+G)	32,355,271,762
次 期 繰 越 損 益 金(H)	32,355,271,762

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

テクノロジー株式ファンド
(適格機関投資家専用)

第5期末(2025年5月30日)		第5期	
基準価額	24,224円	騰落率	5.0%
純資産総額	4,038百万円	分配金合計	0円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	netWINテクノロジー株式マザーファンドの受益証券
netWINテクノロジー株式マザーファンド	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②本ファンドおよびマザーファンドにおける株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	原則として毎計算期末(毎年5月30日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定しますが、長期的な信託財産の成長に資するため、収益分配金は少額に抑えることを基本方針とします。

追加型投信／海外／株式

第5期(決算日2025年5月30日)

作成対象期間:2024年5月31日～2025年5月30日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「テクノロジー株式ファンド（適格機関投資家専用）」は、このたび、第5期の決算を行いました。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒105-5543 東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー

お問合せ先: 03-4587-6000(代表)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配前)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数1		参考指数2		株式 組入 比率	純資産 総額
				騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(設定日) 2020年7月15日	円 10,000	円 -	% -	10,000	% -	10,000	% -	% -	百万円 1
1期(2021年5月31日)	12,957	0	29.6	13,510	35.1	13,469	34.7	97.5	11,026
2期(2022年5月30日)	12,390	0	△ 4.4	15,470	14.5	13,759	2.2	98.1	8,226
3期(2023年5月30日)	15,104	0	21.9	17,272	11.7	16,247	18.1	97.1	5,074
4期(2024年5月30日)	23,076	0	52.8	24,302	40.7	23,801	46.5	97.6	4,960
5期(2025年5月30日)	24,224	0	5.0	24,900	2.5	24,621	3.4	96.7	4,038

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、2020年7月15日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株式 組入 比率
			騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2024年5月30日	円 23,076	% -	24,302	% -	23,801	% -	% 97.6
5月末	22,392	△ 3.0	24,028	△ 1.1	23,417	△ 1.6	97.6
6月末	24,542	6.4	25,855	6.4	25,673	7.9	94.9
7月末	21,894	△ 5.1	24,250	△ 0.2	23,318	△ 2.0	97.6
8月末	21,461	△ 7.0	23,714	△ 2.4	22,645	△ 4.9	96.8
9月末	21,795	△ 5.6	23,969	△ 1.4	23,074	△ 3.1	96.8
10月末	24,391	5.7	26,148	7.6	25,515	7.2	96.9
11月末	24,762	7.3	26,485	9.0	25,655	7.8	97.9
12月末	27,022	17.1	27,353	12.6	27,509	15.6	96.3
2025年1月末	26,851	16.4	27,451	13.0	27,129	14.0	97.0
2月末	24,432	5.9	25,691	5.7	24,779	4.1	95.7
3月末	22,268	△ 3.5	24,427	0.5	23,114	△ 2.9	97.2
4月末	21,601	△ 6.4	23,201	△ 4.5	22,209	△ 6.7	96.4
(期末) 2025年5月30日	円 24,224	% 5.0	24,900	2.5	24,621	3.4	% 96.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

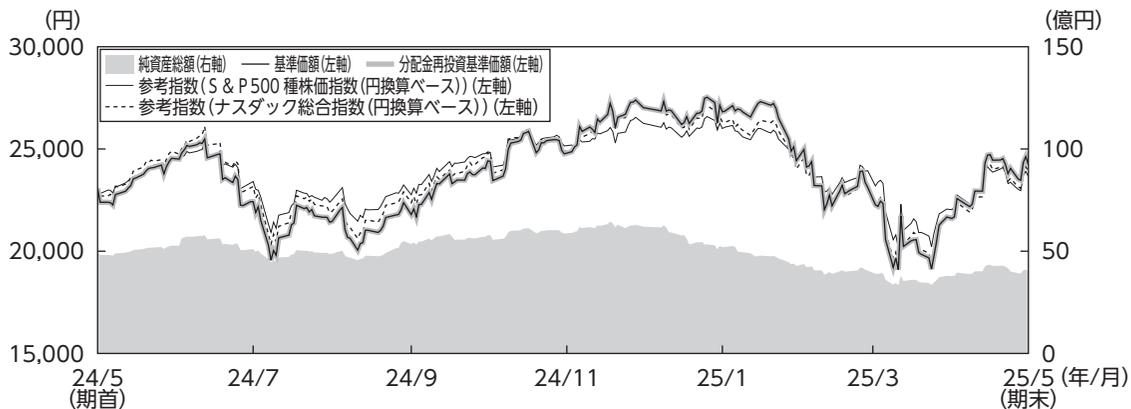
(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、2020年7月15日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

■運用経過

◆基準価額等の推移について（2024年5月31日～2025年5月30日）



第5期首：23,076円
 第5期末：24,224円
 （当期中にお支払いした分配金：0円）
 騰落率：+5.0%（分配金再投資ベース）

- (注1) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- (注4) 分配金再投資基準価額、参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。
- (注5) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の23,076円から1,148円上昇し、期末には24,224円となりました。

上昇要因

投資銘柄のうち、ブロードコムやアップラビンなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

下落要因

投資銘柄のうち、アプライド・マテリアルズやマイクロン・テクノロジーなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。また、米ドルが円に対して下落したことも、基準価額の下落要因となりました。

◆投資環境について

＜米国株式市場＞

当期の米国株式市場は上昇しました。

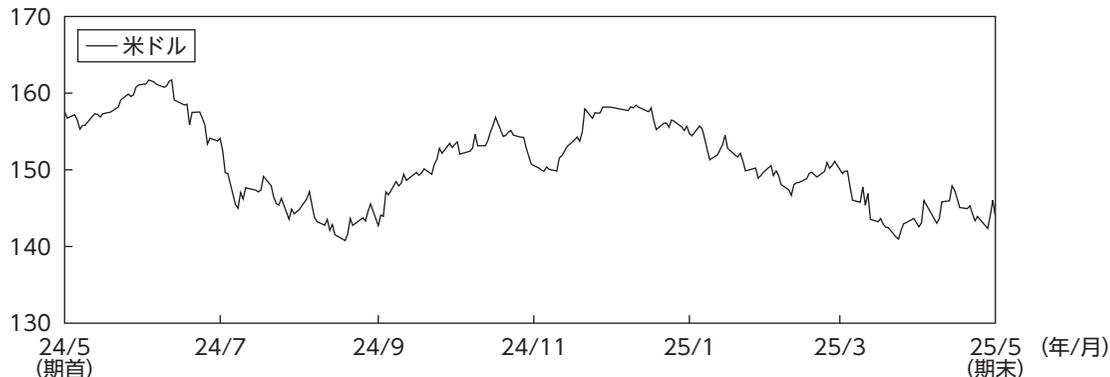
期の前半は、米国の軟調な景気指標などから景気悪化懸念が高まったことで、米国株式市場は一時調整する局面がありましたが、その後徐々に米景気の底堅さが確認されたことや、注目されていた米大統領選挙でトランプ氏の勝利により先行き不透明感が払しょくされたなども支えとなり、米国株式市場は好調に推移しました。期の後半は、減税政策や規制緩和などトランプ新政権発足への期待が下支えとなり、米国株式市場は底堅く推移しました。しかしその後、中国企業が低コストで高性能のAI（人工知能）モデルを開発したことが報道されると、半導体関連の設備投資に対する中長期的な見通しに対して懸念が高まり、テクノロジー関連銘柄を中心に米国株式市場は下落しました。また米トランプ政権により想定を上回る強硬な関税政策が発表されたことで、世界経済や企業業績の悪化懸念が重しとなりました。その後、米国が一時的な関税発動の延期を発表したことや、各国との関税交渉の進展などが好感され関税政策を巡る過度な警戒感が後退したことから、期末にかけて米国株式市場は反発しました。

＜外国為替市場＞

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して下落しました。

○為替レート（対円）の推移

（円／ドル）



出所：一般社団法人投資信託協会

◆ポートフォリオについて

<本ファンド>

本ファンドはnetWINテクノロジー株式マザーファンドを概ね高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。

<本マザーファンド>

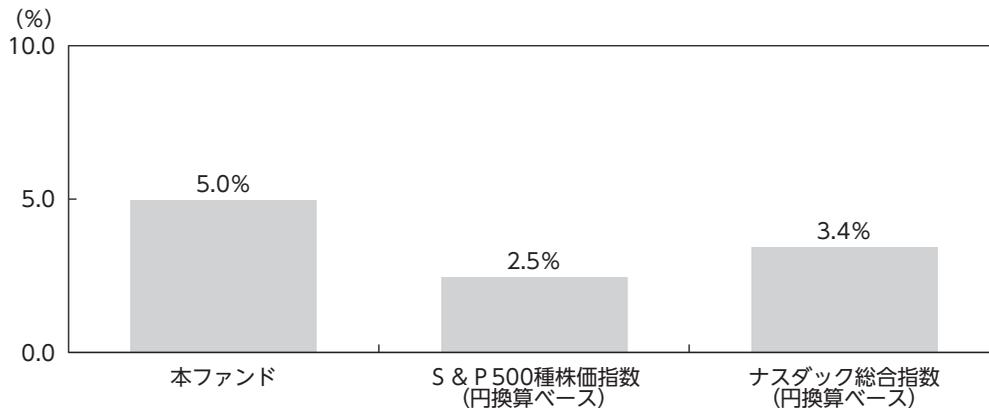
「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

運用チームでは、差別化された商品・サービス、強固な財務基盤、卓越した経営陣を有する一部の企業が、市場において明確な競争優位性を確立し、成功を収めることができると考えています。本マザーファンドは、長期的な視点に基づき、厳しい事業環境を克服し、競争力と戦略的ポジションを強化しながら、優位な事業展開が可能な質の高い成長企業への投資を目指します。特に、半導体やソフトウェアなどのテクノロジーセクターは、長期的な成長ポテンシャルを有すると見ており、運用開始当初より一貫して同セクターへの投資戦略を継続しています。

◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

<当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）>



(注1) 基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) 参考指数はS & P 500種株価指数（円換算ベース）およびナスダック総合指数（円換算ベース）です。

当期のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は+5.0%となりました。

◆分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期の分配は行わないこととしました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

今後の運用方針について

<本ファンド>

引き続き本マザーファンドを高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。

<本マザーファンド>

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

足元米国経済が堅調さを維持する一方で、部分的な景気悪化の兆候や、継続するインフレ再燃懸念、関税政策を発端とする先行き不透明感などが意識されます。しかしながら、当戦略の主要投資テーマであるテクノロジー分野は、AIを中心に継続的な進化を遂げており、2024年の株式市場を牽引した原動力となりましたが、2025年においてもその成長ポテンシャルは大きいと考えられます。世界経済の状況には地域差やセクターごとのばらつきが見られ、企業業績への影響も多様化しています。特に、急速に進化するAI技術が注目されるなか、テクノロジー分野における企業間の競争は激化しており、選別された企業への投資がより重要になると考えます。したがって、今後もボトムアップアプローチによる銘柄選択を重視し、徹底的な企業分析に基づいた投資判断を行います。

（上記見通しは2025年5月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

■本ファンドのデータ

◆本ファンドの組入資産の内容（2025年5月30日現在）

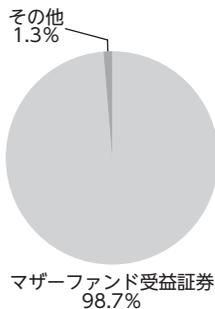
○組入上位ファンド

（組入銘柄数：1銘柄）

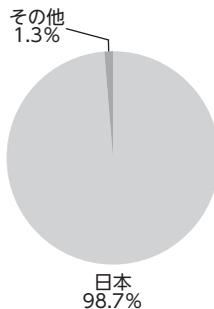
ファンド名	比率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	98.7%

（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

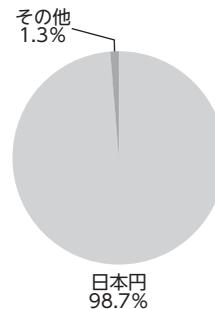
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注1）上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

（注2）国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

◆組入上位ファンドの概要

netWINテクノロジー株式マザーファンド（2025年5月30日現在）

○組入上位10銘柄

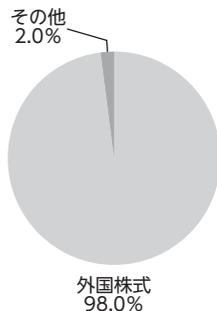
（組入銘柄数：32銘柄）

	銘柄	業種	比率
1	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	9.7%
2	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	9.5%
3	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	7.5%
4	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	7.3%
5	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	5.0%

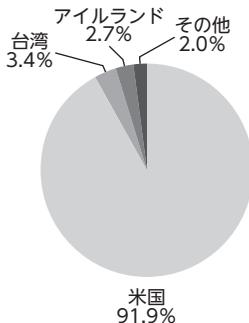
	銘柄	業種	比率
6	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	3.8%
7	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	3.6%
8	NETFLIX INC	メディア・娯楽	3.5%
9	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	半導体・半導体製造装置	3.4%
10	SALESFORCE INC	ソフトウェア・サービス	3.0%

（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

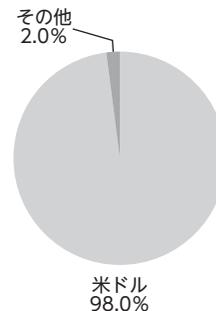
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注1）データは組入れファンドの直近の決算日時点のものです。

（注2）国別配分は、発行国もしくは投資国を表示しています。国・地域別による配分です。

（注3）上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2024年5月31日～2025年5月30日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	200円 (195)	0.848% (0.825)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(0)	(0.001)	
(受託会社)	(5)	(0.022)	
売買委託手数料 (株式)	7 (7)	0.028 (0.028)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.002 (0.002)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用)	2 (0)	0.008 (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に要するその他の諸費用
(監査費用)	(1)	(0.002)	
(その他)	(1)	(0.004)	
合計	209	0.886	

期中の平均基準価額は23,617円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含まず。

■ 売買及び取引の状況（2024年5月31日から2025年5月30日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 62,974	千円 673,978	千口 168,252	千円 2,064,259

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,791,171,116千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,279,163,788千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.40

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2024年5月31日から2025年5月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年5月30日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 452,924	千口 347,646	千円 3,985,764

■投資信託財産の構成

2025年5月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千円 3,985,764	% 98.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	72,755	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	4,058,519	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,331,612,828千円）の投資信託財産総額（1,331,633,091千円）に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=143.87円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2025年5月30日
(A) 資 産	4,058,519,195円
コール・ローン等	72,753,966
netWINテクノロジー株式 マザーファンド(評価額)	3,985,764,439
未 収 利 息	790
(B) 負 債	19,871,841
未 払 信 託 報 酬	19,728,290
そ の 他 未 払 費 用	143,551
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	4,038,647,354
元 本	1,667,174,808
次 期 繰 越 損 益 金	2,371,472,546
(D) 受 益 権 総 口 数	1,667,174,808口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,224円

■損益の状況

項 目	当 期
	自 2024年5月31日 至 2025年5月30日
(A) 配 当 等 収 益	184,802円
受 取 利 息	184,802
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	239,295,090
売 買 益	439,542,708
売 買 損	△ 200,247,618
(C) 信 託 報 酬 等	△ 42,946,114
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	196,533,778
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,473,820,705
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	701,118,063
(配 当 等 相 当 額)	(427,402,453)
(売 買 損 益 相 当 額)	(273,715,610)
(G) 計 (D+E+F)	2,371,472,546
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	2,371,472,546
追 加 信 託 差 損 益 金	701,118,063
(配 当 等 相 当 額)	(427,705,508)
(売 買 損 益 相 当 額)	(273,412,555)
分 配 準 備 積 立 金	1,670,354,483

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は2,149,535,840円、当作成期間中において、追加設定元本額は306,562,821円、同解約元本額は788,923,853円です。

■分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 5 期
	2024年5月31日～2025年5月30日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	14,224

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

<お知らせ>

約款変更について

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書にかかる記載変更を行いました。

netWIN テクノロジー株式 マザーファンド

親投資信託

第51期（決算日2025年5月30日）

作成対象期間：2024年12月3日～2025年5月30日

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。株式への投資割合は、原則として高位に保ちます。
主要投資対象	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
組入制限	株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。法令・諸規則に基づき、親投資信託（マザーファンド）の期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	参考指数1		参考指数2		株式組入率	純資産総額
			騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
47期（2023年5月30日）	円 69,879	% 28.1	39,854	% 7.4	50,944	% 19.4	% 98.6	百万円 939,738
48期（2023年11月30日）	83,633	19.7	45,216	13.5	58,695	15.2	98.2	1,019,368
49期（2024年5月30日）	108,294	29.5	56,073	24.0	74,631	27.2	98.7	1,284,003
50期（2024年12月2日）	117,279	8.3	61,215	9.2	80,795	8.3	99.1	1,338,694
51期（2025年5月30日）	114,650	△ 2.2	57,454	△ 6.1	77,203	△ 4.4	98.0	1,331,633

（注1）参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

（注2）株式組入比率には投資信託証券を含みます。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株式組入比率
			騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
（期首） 2024年12月2日	円 117,279	% —	61,215	% —	80,795	% —	% 99.1
12月末	127,649	8.8	63,114	3.1	86,260	6.8	97.7
2025年1月末	126,922	8.2	63,339	3.5	85,069	5.3	98.4
2月末	115,414	△ 1.6	59,279	△ 3.2	77,698	△ 3.8	97.1
3月末	105,127	△ 10.4	56,362	△ 7.9	72,478	△ 10.3	98.7
4月末	102,000	△ 13.0	53,533	△ 12.5	69,641	△ 13.8	97.8
（期末） 2025年5月30日	114,650	△ 2.2	57,454	△ 6.1	77,203	△ 4.4	98.0

（注1）騰落率は期首比です。

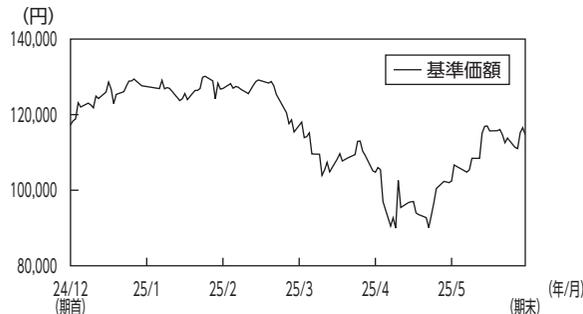
（注2）参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

（注3）株式組入比率には投資信託証券を含みます。

■運用経過

◆基準価額の推移について

（2024年12月3日～2025年5月30日）



◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の117,279円から2,629円下落し、期末には114,650円となりました。

上昇要因

投資銘柄のうち、ブロードコムやマイクロソフトなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

下落要因

投資銘柄のうち、アップルやマーベル・テクノロジーなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。

◆投資環境について

<米国株式市場>

当期の米国株式市場は変動の大きい展開となりました。

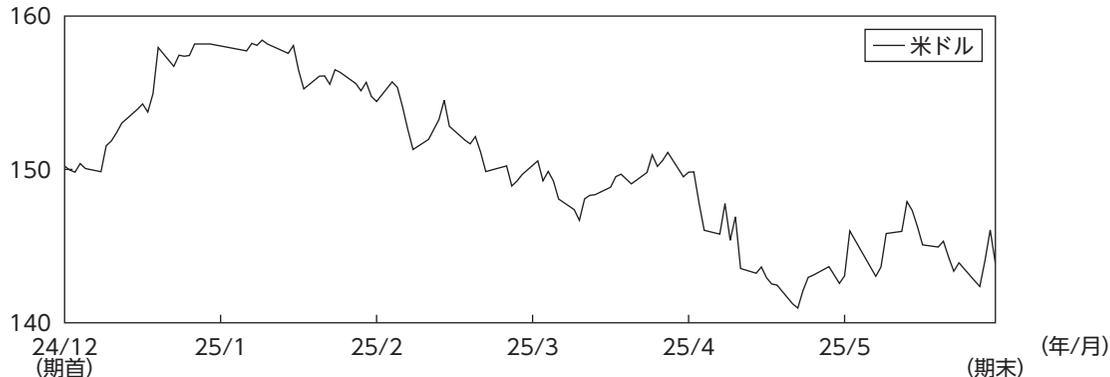
期の前半は、減税政策や規制緩和などトランプ新政権発足への期待が下支えとなり、米国株式市場は底堅く推移しました。また、米国で利下げが継続されるとの見方から、ハイテク関連株を中心に安定的に推移しました。しかしその後、中国企業が低コストで高性能のAI（人工知能）モデルを開発したことが報道されると、半導体関連の設備投資に対する中長期的な見通しに対して懸念が高まり、テクノロジー関連銘柄を中心に米国株式市場は下落しました。期の後半は、米トランプ政権により想定を上回る強硬な関税政策が発表されたことで、世界経済や企業業績の悪化懸念が重しとなりました。その後、米国が一時的な関税発動の延期を発表したことや、各国との関税交渉の進展などが好感され関税政策を巡る過度な警戒感が後退したことから、期末にかけて米国株式市場は反発しました。

<外国為替市場>

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して下落しました。

○為替レート（対円）の推移

（円／ドル）



出所：一般社団法人投資信託協会

◆ポートフォリオについて

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

運用チームでは、差別化された商品・サービス、強固な財務基盤、卓越した経営陣を有する一部の企業が、市場において明確な競争優位性を確立し、成功を収めることができると考えています。本ファンドは、長期的な視点に基づき、厳しい事業環境を克服し、競争力と戦略的ポジションを強化しながら、優位な事業展開が可能な質の高い成長企業への投資を目指します。特に、半導体やソフトウェアなどのテクノロジーセクターは、長期的な成長ポテンシャルを有すると見ており、運用開始当初より一貫して同セクターへの投資戦略を継続しています。

◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

当期の本ファンドのパフォーマンスは-2.2%となった一方、参考指数のパフォーマンスはS & P 500種株価指数（円換算ベース）で-6.1%、ナスダック総合指数（円換算ベース）で-4.4%となりました。

◆今後の運用方針について

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

足元米国経済が堅調さを維持する一方で、部分的な景気悪化の兆候や、継続するインフレ再燃懸念、関税政策を発端とする先行き不透明感などが意識されます。しかしながら、当戦略の主要投資テーマであるテクノロジー分野は、AIを中心に継続的な進化を遂げており、2024年の株式市場を牽引した原動力となりましたが、2025年においてもその成長ポテンシャルは大きいと考えられます。世界経済の状況には地域差やセクターごとのばらつきが見られ、企業業績への影響も多様化しています。特に、急速に進化するAI技術が注目されるなか、テクノロジー分野における企業間の競争は激化しており、選別された企業への投資がより重要になると考えます。したがって、今後もボトムアップアプローチによる銘柄選択を重視し、徹底的な企業分析に基づいた投資判断を行います。

（上記見通しは2025年5月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2024年12月3日～2025年5月30日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	18円 (18)	0.015% (0.015)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.001 (0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)	0.001 (0.001) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務処理等に要するその他の諸費用
合計	20	0.017	

期中の平均基準価額は115,422円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

■ 売買及び取引の状況（2024年12月3日から2025年5月30日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 218,260	千米ドル 3,367,600	百株 192,453	千米ドル 3,329,554

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,012,369,220千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,305,872,260千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.77

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

■主要な売買銘柄（2024年12月3日から2025年5月30日まで）

株 式

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
NVIDIA CORP		3,433	73,419,056	21,381	ALPHABET INC-CL C		2,543	73,891,359	29,054
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		1,597	44,885,179	28,092	NVIDIA CORP		2,749	55,957,025	20,351
META PLATFORMS INC-CLASS A		453	44,162,436	97,337	BROADCOM INC		1,477	48,449,003	32,795
NETFLIX INC		275	40,549,572	147,310	MARVELL TECHNOLOGY INC		3,416	42,121,677	12,327
APPLE INC		986	34,196,022	34,656	ORACLE CORP		1,535	36,082,332	23,496
ATLASSIAN CORP-CL A		749	31,631,057	42,176	APPLE INC		856	30,008,534	35,039
MICROSOFT CORP		385	24,292,722	63,081	APPLIED MATERIALS INC		1,056	24,847,170	23,519
MICROCHIP TECHNOLOGY INC		2,451	21,306,218	8,689	TEXAS INSTRUMENTS INC		788	22,024,306	27,918
TEXAS INSTRUMENTS INC		791	20,981,057	26,502	META PLATFORMS INC-CLASS A		177	17,220,871	96,754
MARVELL TECHNOLOGY INC		1,739	19,406,980	11,155	HUBSPOT INC		143	16,003,140	111,300

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）株式には投資信託証券を含みます。

■利害関係人との取引状況等（2024年12月3日から2025年5月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年5月30日現在）

外国株式

銘柄	前期末		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
ARISTA NETWORKS INC	—	10,468	90,413	13,007,852	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DYNATRACE INC	37,174	39,048	210,392	30,269,232	ソフトウェア・サービス
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	24,254	20,741	162,346	23,356,740	金融サービス
HUBSPOT INC	3,031	2,065	119,419	17,180,816	ソフトウェア・サービス
MASTERCARD INC - A	3,738	2,904	167,837	24,146,792	金融サービス
MOTOROLA SOLUTIONS INC	3,311	4,478	187,397	26,960,838	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ORACLE CORP	14,974	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC	10,708	10,401	277,637	39,943,765	ソフトウェア・サービス
SAMSARA INC-CL A	—	34,841	159,505	22,948,067	ソフトウェア・サービス
SNOWFLAKE INC-CLASS A	7,992	13,037	263,757	37,946,720	ソフトウェア・サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	—	15,748	310,482	44,669,140	半導体・半導体製造装置
VISA INC-CLASS A SHARES	6,483	6,810	246,816	35,509,438	金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A	6,223	7,890	250,718	36,070,873	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
ADOBE INC	2,976	3,126	129,239	18,593,684	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C	42,972	19,086	330,114	47,493,607	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	21,560	22,488	462,590	66,552,836	一般消費財・サービス流通・小売り
APPLE INC	33,209	34,512	690,069	99,280,261	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	10,365	—	—	—	半導体・半導体製造装置
APPROVIN CORP-CLASS A	6,882	5,501	211,380	30,411,282	ソフトウェア・サービス
ATLASSIAN CORP-CL A	—	7,392	150,748	21,688,248	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	24,545	14,683	355,291	51,115,797	半導体・半導体製造装置
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	5,725	3,263	149,715	21,539,593	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	13,167	14,595	170,763	24,567,726	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	7,660	10,417	671,964	96,675,470	メディア・娯楽
KLA CORP	3,642	2,701	209,087	30,081,378	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY INC	43,022	26,250	167,294	24,068,696	半導体・半導体製造装置
MERCADOLIBRE INC	760	809	206,090	29,650,241	一般消費財・サービス流通・小売り
MICROSOFT CORP	17,662	19,081	875,239	125,920,760	ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	—	17,752	103,160	14,841,705	半導体・半導体製造装置
MICRON TECHNOLOGY INC	13,601	13,750	133,107	19,150,169	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	—	2,713	321,472	46,250,271	メディア・娯楽
NVIDIA CORP	57,946	64,790	901,812	129,743,693	半導体・半導体製造装置
TEXAS INSTRUMENTS INC	7,739	7,767	143,697	20,673,753	半導体・半導体製造装置

銘柄	前期末	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額	
(アメリカ・・・米国店頭市場) ZSCALER INC	百株 11,424	百株 9,443	千米ドル 237,144	千円 34,117,945	ソフトウェア・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	442,757 28	468,565 32	9,066,708 -	1,304,427,404 <98.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) -印は組入れなし。

■投資信託財産の構成

2025年5月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,304,427,404	% 98.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	27,205,687	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,331,633,091	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産（1,331,612,828千円）の投資信託財産総額（1,331,633,091千円）に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=143.87円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末	
	2025年5月30日	
(A) 資 産	1,331,633,091,061円	
コール・ローン等	23,893,921,534	
株式(評価額)	1,304,427,404,105	
未 収 入 金	2,859,181,425	
未 収 配 当 金	452,583,777	
未 収 利 息	220	
(B) 純 資 産 総 額(A)	1,331,633,091,061	
元 本	116,147,408,342	
次 期 繰 越 損 益 金	1,215,485,682,719	
(C) 受 益 権 総 口 数	116,147,408,342口	
1万口当たり基準価額(B/C)	114,650円	

■損益の状況

項 目	当 期	
	自 至	2024年12月3日 2025年5月30日
(A) 配 当 等 収 益	2,605,865,304円	
受 取 配 当 金	2,605,115,679	
受 取 利 息	34,270	
そ の 他 収 益 金	715,355	
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△	29,261,219,734
売 買 益	124,020,310,764	
売 買 損	△	153,281,530,498
(C) そ の 他 費 用 等	△	12,794,978
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△	26,668,149,408
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,224,548,189,055	
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	60,687,930,256	
(G) 解 約 差 損 益 金	△	43,082,287,184
(H) 計 (D+E+F+G)	1,215,485,682,719	
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,215,485,682,719	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注4) 期首元本額は114,146,557,230円、当作成期間中において、追加設定元本額は5,985,495,044円、同解約元本額は3,984,643,932円です。

(注5) 元本の内訳

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）	103,384,367,378円
netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）	12,364,412,853円
テクノロジー株式ファンド（適格機関投資家専用）	347,646,266円
netWINテクノロジー株式ファンド（適格機関投資家専用）	50,981,845円

<お知らせ>

約款変更について

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、運用報告書にかかる記載変更を行いました。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2020年7月13日設定）	
運用方針	サイバーセキュリティ株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界の金融商品取引所に上場しているサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行います。なお、当ファンドにおいて、サイバーセキュリティ関連企業とは、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの株式等の運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビード ファンド	サイバーセキュリティ株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザー ファンド	日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビード ファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザー ファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

運用報告に係わる情報

三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン （為替ヘッジなし）（FOFs用） （適格機関投資家限定）



第5期（決算日：2025年6月6日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「三菱UFJ国際サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）」は、去る6月6日に第5期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額				株 組入 比率	株 先物 比率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率			
(設定日) 2020年7月13日	円 10,000			円 —	% —	% —	百万円 1	
1期(2021年6月7日)	12,910			0	29.1	96.4	12,019	
2期(2022年6月6日)	12,943			0	0.3	94.8	8,970	
3期(2023年6月6日)	13,979			0	8.0	97.4	7,908	
4期(2024年6月6日)	19,173			0	37.2	97.5	4,855	
5期(2025年6月6日)	23,377			0	21.9	97.6	3,749	

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
				騰 落 率	率		
	(期 首)		円		%	%	%
	2024年	6月6日	19,173		—	97.5	—
	6月末		21,312		11.2	97.8	—
	7月末		18,842		△ 1.7	97.1	—
	8月末		18,550		△ 3.2	98.0	—
	9月末		18,476		△ 3.6	98.3	—
	10月末		20,863		8.8	98.1	—
	11月末		22,011		14.8	98.1	—
	12月末		23,389		22.0	97.4	—
	2025年	1月末	24,035		25.4	97.2	—
	2月末		22,137		15.5	96.1	—
	3月末		20,354		6.2	96.8	—
	4月末		20,373		6.3	96.2	—
	5月末		22,515		17.4	97.8	—
	(期 末)						
	2025年	6月6日	23,377		21.9	97.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

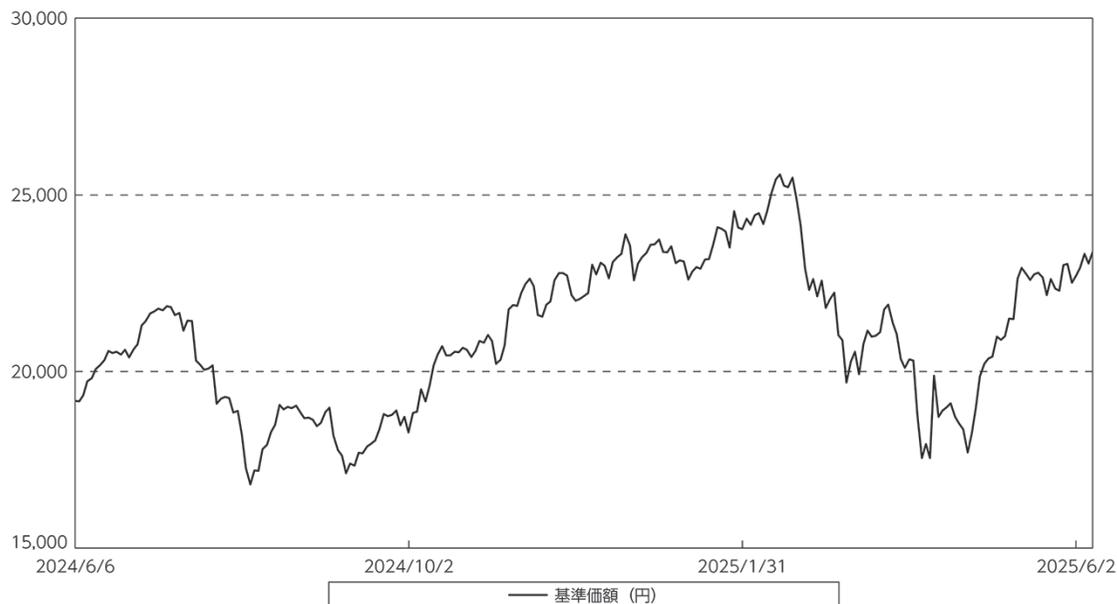
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ21.9%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

（上昇要因）

- ・個別銘柄（CLOUDFLARE INC - CLASS AやBROADCOM INCなど）の株価上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当期間のテクノロジーセクターの株価は、上昇しました。
- ・トランプ米政権による関税引き上げなどの政策を受けて、世界的な景気後退や貿易戦争の激化への懸念が高まったことなどから下落する局面もありましたが、一部経済指標の結果などを受けた米国金利の低下や、一部企業の好決算などを背景に上昇しました。

◎為替市況

- ・当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で下落しました。
- ・米ドルは概ね日米の金利差に連動しながら推移し、期間を通しては米ドルは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）>

- ・サイバーセキュリティ株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

<サイバーセキュリティ株式マザーファンド>

- ・日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行いました。なお、当ファンドにおいて、サイバーセキュリティ関連企業とは、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。
- ・株式等への投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性、市場優位性、財務健全性、株価水準等を考慮して組入銘柄を選定しました。
- ・銘柄選定にあたっては、セキュリティが脆弱な企業からの需要増加の恩恵を受ける企業をはじめ、IoT（モノのインターネット）やクラウド・コンピューティングなどの分野でのセキュリティ関連企業、サイバーセキュリティに関するコンサルティングサービスを提供する企業などに注目しました。なお、株式等の運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託しています。
- ・銘柄入替のポイントは、IoT関連事業などにおいて成長見通しが有望であると判断したことなどからBLACKBERRY LTDなどを新規購入しました。政府支出による影響の不確実性が高まっていることなどを背景にLEIDOS HOLDINGS INCなどを全売却しました。

●分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第5期	
	2024年6月7日～ 2025年6月6日	
当期分配金 (対基準価額比率)	—	—%
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	13,376	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）>

- ・引き続き、サイバーセキュリティ株式マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<サイバーセキュリティ株式マザーファンド>

- ・サイバーセキュリティ関連銘柄は、短期的に値動きが大きくなることがあるものの、個人・企業・国のサイバーセキュリティへの関心やテクノロジーの発展に伴う長期的な需要が見込まれ、同ビジネスを営む企業への投資妙味は大きいと見ています。
- ・当ファンドの運用については、引き続き、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業への投資を行います。銘柄選定に当たっては、セキュリティが脆弱な企業からの需要増加の恩恵を受ける企業をはじめ、IoTやクラウド・コンピューティングなどの分野でのセキュリティ関連企業、サイバーセキュリティに関するコンサルティングサービスを提供する企業などに注目しています。
- ・株式等の運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。

○1万口当たりの費用明細

（2024年6月7日～2025年6月6日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	179 (174) (0) (5)	0.848 (0.825) (0.001) (0.022)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数) ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	11 (11)	0.050 (0.050)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1) (0)	0.012 (0.009) (0.003) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	193	0.912	
期中の平均基準価額は、21,060円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月7日～2025年6月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
サイバーセキュリティ株式マザーファンド	千口 85,604	千円 408,000	千口 525,241	千円 2,437,000

○株式売買比率

(2024年6月7日～2025年6月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	サイバーセキュリティ株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	510,963,371千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	447,200,040千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.14	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月7日～2025年6月6日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）（FOFs用）（適格機関投資家限定）>
該当事項はございません。

<サイバーセキュリティ株式マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 28,453	百万円 5,713	% 20.1	百万円 108,747	百万円 8,838	% 8.1

平均保有割合 0.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年6月6日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
サイバーセキュリティ株式マザーファンド	千口 1,182,831	千口 743,194	千円 3,737,749

○投資信託財産の構成

(2025年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
サイバーセキュリティ株式マザーファンド	千円 3,737,749	% 99.3
コール・ローン等、その他	25,866	0.7
投資信託財産総額	3,763,615	100.0

(注) サイバーセキュリティ株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(483,536,547千円)の投資信託財産総額(494,169,260千円)に対する比率は97.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=143.76円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年6月6日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,763,615,667
コール・ローン等	17,866,186
サイバーセキュリティ株式マザーファンド(評価額)	3,737,749,255
未収入金	8,000,000
未収利息	226
(B) 負債	14,233,858
未払信託報酬	14,176,915
その他未払費用	56,943
(C) 純資産総額(A－B)	3,749,381,809
元本	1,603,904,343
次期繰越損益金	2,145,477,466
(D) 受益権総口数	1,603,904,343口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,377円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,532,313,355円
 期中追加設定元本額 178,971,463円
 期中一部解約元本額 1,107,380,475円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.3377円です。

②分配金の計算過程

項 目	2024年6月7日～ 2025年6月6日
費用控除後の配当等収益額	11,009,052円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	606,339,969円
収益調整金額	491,878,129円
分配準備積立金額	1,036,250,316円
当ファンドの分配対象収益額	2,145,477,466円
1万口当たり収益分配対象額	13,376円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

- ③「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況（2024年6月7日～2025年6月6日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	43,926
受取利息	43,926
(B) 有価証券売買損益	650,028,486
売買益	875,969,252
売買損	△ 225,940,766
(C) 信託報酬等	△ 32,723,391
(D) 当期損益金(A+B+C)	617,349,021
(E) 前期繰越損益金	1,036,250,316
(F) 追加信託差損益金	491,878,129
(配当等相当額)	(195,481,540)
(売買損益相当額)	(296,396,589)
(G) 計(D+E+F)	2,145,477,466
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	2,145,477,466
追加信託差損益金	491,878,129
(配当等相当額)	(195,493,440)
(売買損益相当額)	(296,384,689)
分配準備積立金	1,653,599,337

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

【お知らせ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2025年4月1日)

サイバーセキュリティ株式マザーファンド

《第16期》決算日2025年6月6日

〔計算期間：2024年12月7日～2025年6月6日〕

「サイバーセキュリティ株式マザーファンド」は、6月6日に第16期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<p>主として日本を含む世界の金融商品取引所に上場しているサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行います。なお、当ファンドにおいて、サイバーセキュリティ関連企業とは、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。</p> <p>株式等への投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性、市場優位性、財務健全性、株価水準等を考慮して組入銘柄を選定します。</p> <p>株式等の運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。</p> <p>株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主 要 運 用 対 象	日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	<p>株式への投資割合に制限を設けません。</p> <p>外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</p>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
12期(2023年6月6日)	29,573		23.4	97.6	—	477,384
13期(2023年12月6日)	35,944		21.5	98.3	—	492,596
14期(2024年6月6日)	40,918		13.8	97.8	—	471,778
15期(2024年12月6日)	48,780		19.2	97.8	—	480,910
16期(2025年6月6日)	50,293		3.1	97.9	—	490,854

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
				騰 落 率	騰 落 率		
	(期 首)		円		%	%	%
	2024年12月6日		48,780	—	—	97.8	—
	12月末		50,184	2.9	—	97.7	—
	2025年1月末		51,612	5.8	—	97.4	—
	2月末		47,562	△2.5	—	96.2	—
	3月末		43,712	△10.4	—	97.1	—
	4月末		43,783	△0.2	—	96.4	—
	5月末		48,429	△0.7	—	97.9	—
	(期 末)						
	2025年6月6日		50,293	3.1	—	97.9	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.1%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

個別銘柄(CLOUDFLARE INC - CLASS AやBROADCOM INCなど)の株価上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

- ・テクノロジーセクターの株価は、下落しました。
- ・期間の初めから2025年2月中旬頃にかけては一進一退の動きとなりました。2月後半から4月上旬頃にかけてはトランプ米政権による関税引き上げなどの政策を受けて、世界的な景気後退や貿易戦争の激化への懸念が高まったことなどから下落しましたが、その後は経済指標の改善に加え、米中の関税引き下げを受け世界的な景気減速への懸念が後退したことなどから上昇しました。

◎為替市況

- ・当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で下落しました。
- ・米ドルは概ね日米の金利差に連動しながら推移し、期間を通しては米ドルは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行いました。なお、当ファンドにおいて、サイバーセキュリティ関連企業とは、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業等をいいます。
- ・株式等への投資にあたっては、サイバーセキュリティの需要拡大および技術向上の恩恵を享受すると考えられる企業の株式の中から、持続的な利益成長性、市場優位性、財務健全性、株価水準等を考慮して組入銘柄を選定しました。
- ・銘柄選定にあたっては、セキュリティが脆弱な企業からの需要増加の恩恵を受ける企業をはじめ、I o T（モノのインターネット）やクラウド・コンピューティングなどの分野でのセキュリティ関連企業、サイバーセキュリティに関するコンサルティングサービスを提供する企業などに注目しました。なお、株式等の運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託しています。

- ・銘柄入替のポイントは、I o T関連事業などにおいて成長見通しが有望であると判断したことなどからBLACKBERRY LTDなどを新規購入しました。政府支出による影響の不確実性が高まっていることなどを背景にLEIDOS HOLDINGS INCなどを全売却しました。

○今後の運用方針

- ・サイバーセキュリティ関連銘柄は、短期的に値動きが大きくなることがあるものの、個人・企業・国のサイバーセキュリティへの関心やテクノロジーの発展に伴う長期的な需要が見込まれ、同ビジネスを営む企業への投資妙味は大きいと見ています。当ファンドの運用については、引き続き、サイバー攻撃に対するセキュリティ技術を有し、これを活用した製品・サービスを提供するテクノロジー関連の企業への投資を行います。銘柄選定にあたっては、セキュリティが脆弱な企業からの需要増加の恩恵を受ける企業をはじめ、I o Tやクラウド・コンピューティングなどの分野でのセキュリティ関連企業、サイバーセキュリティに関するコンサルティングサービスを提供する企業などに注目しています。
- ・株式等の運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。

○1万口当たりの費用明細

（2024年12月7日～2025年6月6日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 13 (13)	% 0.027 (0.027)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.004 (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	15	0.032	
期中の平均基準価額は、47,575円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2024年12月7日～2025年6月6日）

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 5	千円 51,906	千株 4	千円 34,242
外国	アメリカ	百株 268,031 (4,824)	千アメリカドル 595,971 (-)	百株 50,050	千アメリカドル 630,362

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

（2024年12月7日～2025年6月6日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	184,912,592千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	445,670,863千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月7日～2025年6月6日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 18,461	百万円 4,827	% 26.1	百万円 25,746	百万円 2,855	% 11.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年6月6日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数		株 数	評 価 額
情報・通信業 (100.0%)		千株	千株	千円
トレンドマイクロ		278	279.1	3,060,331
合 計	株 数 ・ 金 額	278	279	3,060,331
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	< 0.6% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES	1,805	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MICRON TECHNOLOGY INC	—	3,764	40,009	5,751,715	半導体・半導体製造装置
CACI INTERNATIONAL INC -CL A	626	619	26,766	3,847,902	商業・専門サービス
CISCO SYSTEMS INC	17,122	19,475	125,850	18,092,247	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROSOFT CORP	2,057	2,540	118,822	17,081,925	ソフトウェア・サービス
CHECK POINT SOFTWARE TECH	3,820	4,512	104,277	14,990,970	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC	2,729	2,835	75,756	10,890,811	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	2,279	2,254	46,872	6,738,357	一般消費財・サービス流通・小売り
F5 INC	1,535	2,646	77,792	11,183,392	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	2,515	—	—	—	ソフトウェア・サービス
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	7,097	5,080	40,296	5,793,088	ソフトウェア・サービス
MICROSTRATEGY INC-CL A	156	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BLACKBERRY LTD	—	210,870	85,824	12,338,117	ソフトウェア・サービス
AMPHENOL CORP-CL A	4,035	5,871	54,318	7,808,826	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LEIDOS HOLDINGS INC	2,310	—	—	—	商業・専門サービス
FORTINET INC	17,477	15,733	162,840	23,409,903	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	1,439	845	86,070	12,373,515	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C	1,099	2,281	38,736	5,568,692	メディア・娯楽
PALO ALTO NETWORKS INC	4,897	7,143	140,801	20,241,579	ソフトウェア・サービス
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	4,788	4,735	185,723	26,699,667	ソフトウェア・サービス
EPAM SYSTEMS INC	1,664	1,646	28,741	4,131,835	ソフトウェア・サービス
ARISTA NETWORKS INC	4,150	4,968	47,292	6,798,724	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ATLASSIAN CORP-CL A	1,874	1,748	38,230	5,496,081	ソフトウェア・サービス
QUALYS INC	2,393	2,367	33,071	4,754,393	ソフトウェア・サービス
RAPID7 INC	3,804	—	—	—	ソフトウェア・サービス
VARONIS SYSTEMS INC	9,368	22,313	111,879	16,083,780	ソフトウェア・サービス
OKTA INC	4,006	10,519	109,591	15,754,907	ソフトウェア・サービス
ZSCALER INC	6,579	5,376	161,771	23,256,219	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	7,251	6,408	166,573	23,946,612	半導体・半導体製造装置
ELASTIC NV	1,713	3,249	28,037	4,030,711	ソフトウェア・サービス
MONGODB INC	1,598	1,100	24,801	3,565,397	ソフトウェア・サービス
TENABLE HOLDINGS INC	6,478	6,406	20,858	2,998,593	ソフトウェア・サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	5,362	4,760	220,393	31,683,731	ソフトウェア・サービス
BOOZ ALLEN HAMILTON HOLDINGS	5,050	2,878	29,404	4,227,186	商業・専門サービス
DATADOG INC - CLASS A	7,016	1,515	18,445	2,651,793	ソフトウェア・サービス
DYNATRACE INC	16,785	13,604	74,742	10,744,976	ソフトウェア・サービス
CLOUDFLARE INC - CLASS A	17,894	16,418	289,499	41,618,495	ソフトウェア・サービス
SNOWFLAKE INC-CLASS A	3,798	4,198	88,213	12,681,592	ソフトウェア・サービス
JFROG LTD	4,730	4,678	20,201	2,904,118	ソフトウェア・サービス
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	10,665	5,440	65,232	9,377,872	ソフトウェア・サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	—	4,558	29,703	4,270,130	半導体・半導体製造装置
CONFLUENT INC-CLASS A	6,770	6,694	16,188	2,327,225	ソフトウェア・サービス
SENTINELONE INC -CLASS A	52,104	51,524	93,363	13,421,876	ソフトウェア・サービス
SAMSARA INC-CL A	7,112	5,474	25,868	3,718,811	ソフトウェア・サービス
RUBRIK INC-A	16,422	15,133	149,170	21,444,809	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ) SAILPOINT INC	百株 —	百株 11,002	千アメリカドル 19,826	千円 2,850,245	ソフトウェア・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	282,391 42	505,197 41	3,321,861 —	477,550,838 <97.3%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	480,611,169	97.3
コール・ローン等、その他	13,558,091	2.7
投資信託財産総額	494,169,260	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（483,536,547千円）の投資信託財産総額（494,169,260千円）に対する比率は97.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=143.76円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年6月6日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	495,433,922,674
コール・ローン等	11,798,260,598
株式(評価額)	480,611,169,829
未収入金	2,997,146,691
未収配当金	27,284,036
未収利息	61,520
(B) 負債	4,579,543,382
未払金	3,993,543,382
未払解約金	586,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	490,854,379,292
元本	97,599,013,315
次期繰越損益金	393,255,365,977
(D) 受益権総口数	97,599,013,315口
1万口当たり基準価額(C/D)	50,293円

<注記事項>

- ①期首元本額 98,587,797,845円
 期中追加設定元本額 7,368,920,010円
 期中一部解約元本額 8,357,704,540円
 また、1口当たり純資産額は、期末5.0293円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	71,665,339,121円
サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	12,266,851,924円
サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり）	11,481,384,497円
サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型	1,346,962,735円
三菱UFJ国際 サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）(FOFs用)（適格機関投資家限定）	743,194,730円
サイバーセキュリティ株式オープン<3ヵ月決算型>（為替ヘッジなし）	64,001,933円
サイバーセキュリティ株式オープン<隔月決算型>（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	31,278,375円
合計	97,599,013,315円

○損益の状況（2024年12月7日～2025年6月6日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	717,864,763
受取配当金	519,398,345
受取利息	128,837,511
その他収益金	69,628,907
(B) 有価証券売買損益	15,932,257,753
売買益	75,762,661,396
売買損	△ 59,830,403,643
(C) 保管費用等	△ 17,224,344
(D) 当期損益金(A+B+C)	16,632,898,172
(E) 前期繰越損益金	382,322,763,275
(F) 追加信託差損益金	26,515,359,990
(G) 解約差損益金	△ 32,215,655,460
(H) 計(D+E+F+G)	393,255,365,977
次期繰越損益金(H)	393,255,365,977

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お知らせ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2025年4月1日)

グローバルX AI&ビッグデータ ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX AI&ビッグデータ ETF（米国籍、米ドル建）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表

2024年11月30日

資 産	
投資（取得費）	\$ 2,100,409,239
現先取引（取得費）	4,903,463
外国通貨（取得費／（取得益））	(194)
投資（評価額）	\$ 2,486,203,734*
現先取引（評価額）	4,903,463
現金	4,199,349
還付請求額の受取勘定	236,916
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	1,267,995
売却されたキャピタル・シェアの受取勘定	9,688,566
ブローカーからの未収入金	14,225
資産合計	2,506,514,248
負 債	
返還義務のある有価証券担保借入金	4,903,463
投資アドバイザーに対する支払勘定	1,327,277
購入された投資有価証券の支払勘定	9,588,171
償還されたキャピタル・シェアの支払勘定	5,449
外国通貨当座借越	201
現物契約に関する未実現減価	133
負債合計	15,824,694
純 資 産	\$ 2,490,689,554
純 資 産	
払込資本	\$ 2,137,511,381
分配可能収益合計	353,178,173
純 資 産	\$ 2,490,689,554
発行済受益権シェア（授権数の制限なし－無額面）	64,270,002
シェア1口当たり純資産価額、売出価格および償還価格	\$ 38.75

*貸付証券の市場価格4,792,740ドルを含む。

損益計算書

2024年11月30日終了の計算期間

投資利益	
受取配当金	\$ 15,987,935
受取利息	103,489
証券貸付収入	38,602
外国源泉徴収税の控除額	(790,285)
投資利益合計	15,339,741
費用	
監督・事務管理手数料 ⁽¹⁾	11,888,417
保管手数料	1,424
費用合計	11,889,841
正味投資利益	3,449,900
正味実現利益（損失）の内訳	
投資 ⁽²⁾	89,840,899
外国通貨取引	(150,387)
正味実現利益	89,690,512
未実現増価（減価）の正味変動額の内訳	
投資	338,443,678
外国通貨換算	(18,715)
未実現増価の正味変動額	338,424,963
実現および未実現の正味利益	428,115,475
運用による純資産の正味増加	\$ 431,565,375

(1) 監督・事務管理手数料は、アドバイザーにより提供される投資顧問業務に対して本ファンドが支払う手数料を含む。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

グローバルX AI&ビッグデータ ETF

投資一覧

2024年11月30日

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 99.8%		
ブラジル - 0.2%		
金融 - 0.2%		
StoneCo, Cl A*	500,274	\$4,742,598
カナダ - 3.7%		
資本財 - 1.1%		
Thomson Reuters	171,065	27,813,458
情報技術 - 2.6%		
Celestica*	117,510	10,016,552
Shopify, Cl A*	458,696	53,025,258
情報技術合計		63,041,810
カナダ合計		90,855,268
中国 - 9.2%		
電気通信サービス - 3.3%		
Baidu ADR* (A)	108,944	9,265,687
Tencent Holdings	1,451,643	74,246,637
電気通信サービス合計		83,512,324
一般消費財 - 5.0%		
Alibaba Group Holding ADR	900,526	78,678,957
Meituan, Cl B*	2,089,315	45,295,274
一般消費財合計		123,974,231
情報技術 - 0.9%		
NXP Semiconductors	96,969	22,241,779
中国合計		229,728,334
フィンランド - 0.2%		
情報技術 - 0.2%		
TietoEVRY	333,122	5,946,157
ドイツ - 3.0%		
資本財 - 2.4%		
Siemens	303,810	58,773,159
情報技術 - 0.6%		
Infineon Technologies	493,611	16,065,467
ドイツ合計		74,838,626
アイルランド - 3.0%		
情報技術 - 3.0%		
Accenture PLC, Cl A	207,370	75,144,667
イスラエル - 0.4%		
情報技術 - 0.4%		
Wix.com*	40,158	8,984,951
イタリア - 0.2%		
ヘルスケア - 0.2%		
Amplifon	211,141	5,358,863
日本 - 2.6%		
一般消費財 - 0.3%		
Rakuten Group*	1,180,010	6,744,486
資本財 - 0.9%		
FANUC	377,693	9,775,229
Fujikura	339,585	12,033,634
資本財合計		21,808,863
情報技術 - 1.4%		
Fujitsu	780,341	14,891,349
NEC	103,309	8,767,009
Socionext	325,889	5,239,265

銘柄	株式数/額面金額	価額
Toshiba TEC	301,540	7,288,279
情報技術合計		36,185,902
日本合計		64,739,251
オランダ - 0.6%		
資本財 - 0.6%		
Wolters Kluwer	94,037	15,687,897
韓国 - 3.0%		
情報技術 - 3.0%		
Samsung Electronics	1,132,208	43,988,154
SK Hynix	276,160	31,653,334
韓国合計		75,641,488
スウェーデン - 0.4%		
情報技術 - 0.4%		
Telefonaktiebolaget LM Ericsson ADR	1,174,875	9,563,482
スイス - 0.3%		
情報技術 - 0.3%		
Temenos	93,960	6,169,791
台湾 - 0.9%		
情報技術 - 0.9%		
Acer	4,864,000	5,667,654
Advantech	603,257	6,230,728
Alchip Technologies	74,650	5,090,347
Global Unichip	147,865	5,416,967
台湾合計		22,405,696
米国 - 72.1%		
電気通信サービス - 10.7%		
Alphabet, Cl A	377,112	63,713,072
Meta Platforms, Cl A	140,302	80,578,245
Netflix*	106,767	94,682,043
Snap, Cl A*	528,231	6,238,408
Trade Desk, Cl A*	167,938	21,588,430
電気通信サービス合計		266,800,198
一般消費財 - 7.4%		
Amazon.com*	367,577	76,415,583
eBay	189,383	11,986,050
Tesla*	278,063	95,976,225
一般消費財合計		184,377,858
ヘルスケア - 0.6%		
GE HealthCare Technologies	172,348	14,342,800
資本財 - 4.2%		
Experian	347,036	16,545,688
Genpact	202,905	9,366,095
Hubbell, Cl B	20,390	9,381,235
Rockwell Automation	43,004	12,692,201
Uber Technologies*	792,605	57,035,856
資本財合計		105,021,075
情報技術 - 49.2%		
Adobe*	125,331	64,662,023
Ambarella*	117,433	8,402,331
Apple	304,442	72,253,220
Broadcom	418,433	67,819,621
C3.ai, Cl A* (A)	239,241	8,894,980
Cadence Design Systems*	103,234	31,673,224

銘柄	株式数/額面金額	価額
CCC Intelligent Solutions Holdings*	608,905	7,672,203
Cisco Systems	1,478,280	87,528,959
CyberArk Software*	25,658	8,300,620
Datadog, Cl A*	116,949	17,863,960
DocuSign, Cl A*	121,140	9,653,647
DXC Technology*	344,087	7,741,957
Fortinet*	288,359	27,408,523
Hewlett Packard Enterprise	493,580	10,473,768
Informatica, Cl A*	272,901	7,237,335
Intel	1,614,925	38,838,946
International Business Machines	372,289	84,662,241
Micron Technology	420,514	41,189,346
Microsoft	154,070	65,242,482
NVIDIA	559,050	77,288,663
Okta, Cl A*	70,724	5,485,353
Oracle	478,706	88,484,017
Pegasystems	108,219	10,277,558
Procure Technologies*	97,036	7,879,323
QUALCOMM	354,399	56,182,873
Salesforce	267,770	88,361,422
Seagate Technology Holdings	78,950	8,000,004
ServiceNow*	89,550	93,977,352
Smartsheet, Cl A*	140,718	7,873,172
Super Micro Computer*	219,500	7,164,480
Synopsys*	57,996	32,390,186
Teradata*	210,451	6,502,936
Twilio, Cl A*	113,306	11,845,009
UiPath, Cl A*	551,930	7,842,925
Verint Systems*	196,069	4,940,939
Viasat*	392,752	3,664,376
Workday, Cl A*	80,290	20,071,697
Zebra Technologies, Cl A*	20,459	8,326,813
Zscaler*	57,003	11,776,250
情報技術合計		1,225,854,734
米国合計		1,796,396,665

普通株式総額

(取得費: \$2,100,409,239) **2,486,203,734**

レボ取引^(B) - 0.2%

Bank of America Securities, Inc.

2024年11月29日現在4.590%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$1,152,899 (U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は\$346から\$523,663、1.500%から7.500%、2034年2月1日から2054年11月20日、時価総額は\$1,170,116)

1,152,458 **1,152,458**

Daiwa Capital Markets America, Inc.

2024年11月29日現在4.580%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$293,743 (U.S. Government ObligationsおよびU.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$40から\$57,374、0.000%から7.500%、2025年2月13日から2054年12月1日、時価総額は\$298,391)

293,631 **293,631**

Deutsche Bank Securities, Inc.

2024年11月29日現在4.570%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$1,152,897 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$47,229から\$434,876、0.000%から3.750%、2024年12月15日から2029年5月15日、時価総額は\$1,169,670)

1,152,458 **1,152,458**

銘柄	株式数/額面金額	価額
HSBC Securities USA, Inc.		
2024年11月29日現在4.590%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$1,152,899 (U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は\$115から\$597,434、1.730%から7.000%、2031年2月1日から2054年11月1日、時価総額は\$1,171,558)	1,152,458	1,152,458
Nomura Securities International, Inc.		
2024年11月29日現在4.580%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$1,152,898 (U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は\$898から\$266,325、2.000%から6.500%、2035年11月1日から2058年5月1日、時価総額は\$1,170,799)	1,152,458	1,152,458
レボ取引総額		
(取得費: \$4,903,463)		4,903,463
投資総額 - 100.0%		
(取得費: \$2,105,312,702)		\$2,491,107,197

割合は純資産2,490,689,554ドルに基づく。

*非収益性証券

(A) 証券またはその持ち高の一部は、2024年11月30日現在、貸し付けられている。2024年11月30日現在、貸付証券の時価総額は4,792,740ドルである。

(B) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2024年11月30日現在、かかる証券の総価額は4,903,463ドルである。2024年11月30日現在、貸付証券からの非現金担保の総価額は0ドルである。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。
さて、「フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、第5期の決算を行ないました。当ファンドは、主として世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を目指して運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

運用報告書
(全体版)

第5期(決算日 2025年6月16日)
計算期間(2024年6月18日～2025年6月16日)

当ファンドは、特化型運用を行ないます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2020年7月9日から2050年7月15日まで
運用方針	●フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を目指して運用を行ないます。 ●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	ベビーファンド マザーファンド
組入制限	ベビーファンド マザーファンド
分配方針	

フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト
(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0570-051-104

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

固定電話、携帯電話からお問い合わせいただけます。

国際電話、一部のIP電話からはご利用いただけません。

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

フィデリティ投信株式会社



■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入等 比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率			
(設定日) 2020年7月9日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 1
1期(2021年6月15日)	13,473	34.7	100.0	—	11,379
2期(2022年6月15日)	12,342	△8.4	99.1	—	7,801
3期(2023年6月15日)	15,246	23.5	99.8	—	5,687
4期(2024年6月17日)	17,327	13.6	101.5	—	1,579
5期(2025年6月16日)	16,170	△6.7	100.6	—	2,877

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。
 (注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」は実質比率を記載しています。
 (注3) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
 (注4) 株式先物比率=買建比率-売建比率

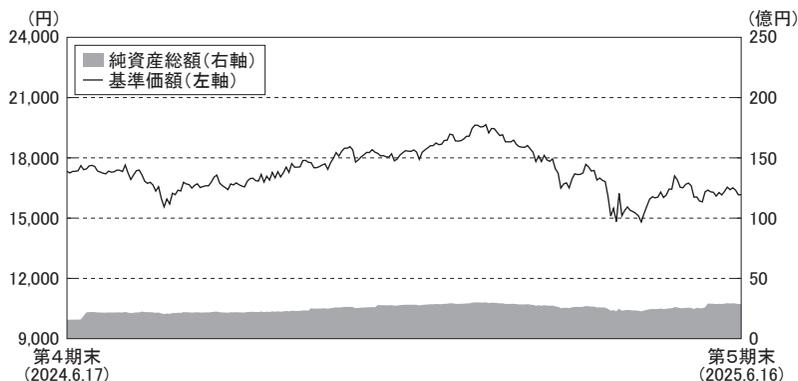
■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入等 比率	株先物比率
	騰落	率		
(期首) 2024年6月17日	円 17,327	% —	% 101.5	% —
6月末	17,627	1.7	97.8	—
7月末	16,645	△3.9	98.3	—
8月末	16,794	△3.1	99.0	—
9月末	16,796	△3.1	98.9	—
10月末	17,703	2.2	99.6	—
11月末	18,100	4.5	99.2	—
12月末	18,658	7.7	99.3	—
2025年1月末	19,461	12.3	99.4	—
2月末	17,819	2.8	98.2	—
3月末	16,896	△2.5	98.0	—
4月末	16,009	△7.6	97.2	—
5月末	16,308	△5.9	99.2	—
(期末) 2025年6月16日	16,170	△6.7	100.6	—

(注) 騰落率は期首比です。

■ 運用経過の説明

● 基準価額等の推移



第5期首: 17,327円

第5期末: 16,170円

騰落率: -6.7%

※当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指数は設定していません。

● 基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、-6.7%でした。

当ファンドは、フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を組み入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

<プラス要因>

医療機器関連株が上昇したこと。

<マイナス要因>

米ドルに対して円高になったこと。

●投資環境

当期の世界株式相場は上昇しました。MSCIワールド・インデックスのリターンは+12.1%となりました（現地通貨ベース）。

期初から8月末にかけては、株式市場は下落する場面が見られたものの、米国の堅調な個人消費や鈍化するインフレ指標を受けて、市場は持ち直す展開となり、世界医療機器関連銘柄は上昇しました。9月は、米国政策金利の大幅利下げを受けて、米国経済の先行き不安が和らいだことに加えて、米国では失業率の低下や小売売上高の増加など好調な経済指標が公表されたことが市場の追い風となり、株価は上昇しました。10月は、米大統領選挙を控えて政局不透明感が強まったほか、今後の利下げ期待が後退し、株価は軟調に推移しました。11月から年末にかけては、トランプ次期米政権による関税引き上げや減税といった政策がインフレを再燃させるとの懸念が重しとなり、株価は軟調に推移しました。2025年1月は、雇用環境は引き続き良好な状況が維持され、また、景況感指数も上昇を示したことが好感され、株価は上昇しました。2月から3月にかけては、トランプ政権の不透明な政策運営は企業や家計の重石となり、米国経済を停滞させるとの懸念が広がり、株価は下落しました。4月は、米国が大規模な関税引き上げを発表したことから、経済の先行きへの不安が高まり、株価は下落しました。5月から期末にかけては、米国が関税引き上げ緩和の動きを見せたことが好感されました。加えて、米連邦準備制度理事会（FRB）のパウエル議長に対する解任要求についてトランプ米大統領が否定したことも安心材料となり、株価は上昇しました。

●ポートフォリオ

フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ないます。

なお、当ファンドにおける組入業種の比率は以下の通りとなりました。

組入上位業種

前期末

	業種	比率
1	ヘルスケア機器・サービス	67.6%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	33.9

当期末

	業種	比率
1	ヘルスケア機器・サービス	72.2%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	28.5

（注）「比率」欄は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

●ベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマーク及び参考指数は設定しておりません。

■分配金

該当事項はありません。

■今後の運用方針

当ファンドにつきましては、フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を組み入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。コロナ禍で延期されていた不要不急の医療行為の回復を背景に、今後病院の利用度は力強く回復すると見込まれ、医療機器関連企業の先行きは堅調であると考えられます。トランプ米大統領による政策など先行き不透明感はあるものの、今後も徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、株価の成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

当ファンドでは、以下の長期的なテーマに関わる企業に着目していきます。

- ・医療関連分野のコスト削減に貢献し、コスト削減への圧力が高まる環境下に適応するビジネス・モデルを活用する企業
- ・自己負担医療の増加や在宅医療などの“医療の消費者化”の恩恵を受ける企業
- ・患者一人ひとりに合ったオーダーメイド医療や、より高度なスマート医療の提供を実現する企業
- ・急速かつ世界的な成長トレンドに対応し、さらには製品やサービスの価格への依存度が低い企業
- ・米国における医療サービス提供システムの構造変化から恩恵を受ける企業

これらを踏まえて徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、今後の株価成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第5期		項目の概要
	2024年6月18日～2025年6月16日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	147円 (143) (0) (4)	0.846% (0.823) (0.001) (0.022)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は17,332円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	4 (4)	0.021 (0.021)	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	6 (3) (1) (2)	0.036 (0.019) (0.008) (0.010)	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
合計	157	0.905	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年6月18日から2025年6月16日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 433,839	千円 1,500,194	千口 6,371	千円 21,905

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	48,352,864千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	47,527,000千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.01

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2024年6月18日から2025年6月16日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年6月16日現在）

●親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 456,828	千口 884,297	千円 2,877,768

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2025年6月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千円 2,877,768	% 99.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,650	0.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,889,418	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、6月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.42円、1ユーロ=166.56円です。

(注2) フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(40,472,886千円)の投資信託財産総額(40,727,657千円)に対する比率は、99.4%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年6月16日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,889,418,894
フィデリティ世界医療機器関連株 マザーファンド(評価額)	2,877,768,582
未 収 入 金	11,650,312
(B) 負 債	11,517,594
未 払 信 託 報 酬	11,404,278
そ の 他 未 払 費 用	113,316
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,877,901,300
元 本	1,779,748,889
次 期 繰 越 損 益 金	1,098,152,411
(D) 受 益 権 総 口 数	1,779,748,889口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	16,170円

(注1) 当期における期首元本額911,446,998円、期中追加設定元本額868,301,891円、期中一部解約元本額0円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2024年6月18日 至2025年6月16日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△179,686,919
売 買 益	443,736
売 買 損	△180,130,655
(B) 信 託 報 酬 等	△21,640,453
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△201,327,372
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	396,015,029
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	903,464,754
(配 当 等 相 当 額)	(596,023,534)
(売 買 損 益 相 当 額)	(307,441,220)
(F) 合 計(C+D+E)	1,098,152,411
次 期 繰 越 損 益 金(F)	1,098,152,411
追 加 信 託 差 損 益 金	903,464,754
(配 当 等 相 当 額)	(596,023,534)
(売 買 損 益 相 当 額)	(307,441,220)
分 配 準 備 積 立 金	396,015,029
繰 越 損 益 金	△201,327,372

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.38%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 約款第43条により、投資信託財産から生ずる利益は、信託終了時まで投資信託財産内に留保し、期中には分配を行いません。

<お知らせ>

●2025年4月1日付で投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款中の関連条項に所要の変更を行いました。2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

〈補足情報〉

■フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンドの組入資産の明細

下記は、2025年6月16日現在におけるフィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド全体(12,150,163,287口)の内容です。

(1) 国内株式

上場株式

銘柄		2024年6月17日現在		2025年6月16日現在	
		株数	株数	株数	評価額
精密機器 (100.0%)		千株	千株	千円	
朝日インテック		—	80	183,320	
合計	株数・金額	千株	千株	千円	
	銘柄数<比率>	—	1銘柄	<0.5%>	

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

上場、登録株式

銘柄	2024年6月17日現在		2025年6月16日現在		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・NASDAQ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ICU MEDICAL INC	—	210	2,772	400,453	ヘルスケア機器・サービス
IDEXX LABS INC	—	42	2,195	317,051	ヘルスケア機器・サービス
REPLIGEN	160	185	2,359	340,704	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COOPER COMPANIES INC	—	150	1,045	150,991	ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	80	75	1,333	192,638	ヘルスケア機器・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	680	400	20,487	2,958,761	ヘルスケア機器・サービス
DEXCOM INC	575	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
EXACT SCIENCES CORP	1,240	1,464	7,835	1,131,578	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIO TECHNE CORP	200	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSULET CORP	612	432	13,160	1,900,569	ヘルスケア機器・サービス
VERICEL CORP	247.27	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
10X GENOMICS INC	1,640	720	749	108,297	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OUTSET MEDICAL INC	2,800	280	558	80,713	ヘルスケア機器・サービス
LIFESTANCE HEALTH GROUP INC	6,000	2,600	1,367	197,508	ヘルスケア機器・サービス
PROCEPT BIROBOTICS CORP	600	560	3,395	490,346	ヘルスケア機器・サービス
PRIVIA HEALTH GROUP INC	1,560	659	1,492	215,566	ヘルスケア機器・サービス
CERIBELL INC	—	350	604	87,294	ヘルスケア機器・サービス
KESTRA MEDICAL TECHNOLOGIES IN	—	625	1,100	158,952	ヘルスケア機器・サービス

フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄	2024年6月17日現在	2025年6月16日現在			業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
OMADA HEALTH INC	—	146.62	250	36,209	ヘルスケア機器・サービス	
ATRICURE INC	850	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
BRUKER CORP	820	350	1,340	193,595	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MASIMO CORP	565	860	13,863	2,002,123	ヘルスケア機器・サービス	
NATERA INC	240	150	2,480	358,176	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TANDEM DIABETES CARE INC	325	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
VERACYTE INC	—	1,500	3,966	572,769	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WAYSTAR HOLDING CORP (アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所)	—	360	1,401	202,401	ヘルスケア機器・サービス	
ABBOTT LABORATORIES	1,500	1,180	16,003	2,311,176	ヘルスケア機器・サービス	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	6,400	3,950	39,397	5,689,758	ヘルスケア機器・サービス	
DANAHER CORP	1,745	1,550	31,103	4,492,018	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
STRYKER CORP	645	520	19,619	2,833,462	ヘルスケア機器・サービス	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	528	360	14,499	2,093,997	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	—	140	1,639	236,721	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	1,700	940	7,064	1,020,197	ヘルスケア機器・サービス	
VEEVA SYS INC CL A	540	460	12,997	1,877,070	ヘルスケア機器・サービス	
IQVIA HOLDINGS INC	440	515	8,079	1,166,889	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PENUMBRA INC	718	550	14,107	2,037,405	ヘルスケア機器・サービス	
GLAUKOS CORP	670	385	3,757	542,672	ヘルスケア機器・サービス	
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	325	340	4,324	624,489	ヘルスケア機器・サービス	
ALCON INC	540	620	5,344	771,838	ヘルスケア機器・サービス	
PHREESIA INC	1,598	950	2,469	356,580	ヘルスケア機器・サービス	
AGILON HEALTH INC	2,800	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
DOXIMITY INC	740	600	3,355	484,557	ヘルスケア機器・サービス	
GLOBUS MEDICAL INC	—	418	2,462	355,564	ヘルスケア機器・サービス	
HINGE HEALTH INC	—	128	446	64,422	ヘルスケア機器・サービス	
EVOLENT HEALTH INC A	850	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
WEST PHARMACEUTICAL SVCS INC	48	50	1,109	160,241	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数、金額	40,981.27	25,774.62	271,539	39,215,765	
	銘柄数 < 比率 >	35銘柄	39銘柄	—	<99.2%>	
(スイス・・・SIX Swiss Exchange)	百株	百株	千スイス・フラン	千円		
LONZA GROUP AG	40	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数、金額	40	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	—	—	<—>	
ユーロ (オランダ・・・XETRA)	百株	百株	千ユーロ	千円		
QIAGEN NV (GERW)	450	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数、金額	450	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	—	—	<—>	

フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄		2024年6月17日現在	2025年6月16日現在		業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
ユーロ（フランス・・・EURONEXT パリ） SARTORIUS STEDIM BIOTECH		百株 85	百株 120	千ユーロ 2,388	千円 397,845	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数、金額	85	120	2,388	397,845	
	銘柄数〈比率〉	1銘柄	1銘柄	—	<1.0%〉	
ユーロ計	株数、金額	535	120	2,388	397,845	
	銘柄数〈比率〉	2銘柄	1銘柄	—	<1.0%〉	
合計	株数、金額	41,556.27	25,894.62	—	39,613,610	
	銘柄数〈比率〉	38銘柄	40銘柄	—	<100.2%〉	

（注1）邦貨換算金額は、6月16日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注2）〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

（注3）評価額の単位未満は切捨て。

フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド 運用報告書

《第8期》

決算日 2024年12月16日

（計算期間：2023年12月16日から2024年12月16日まで）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none">●世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入等 比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率			
4期（2020年12月15日）	円 21,715	% 21.9	% 100.5	% —	百万円 80,187
5期（2021年12月15日）	29,005	33.6	100.3	—	87,876
6期（2022年12月15日）	28,466	△1.9	100.1	—	71,679
7期（2023年12月15日）	29,112	2.3	99.4	—	54,990
8期（2024年12月16日）	36,705	26.1	102.9	—	49,298

（注1）当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

（注2）株式先物比率＝買建比率－売建比率

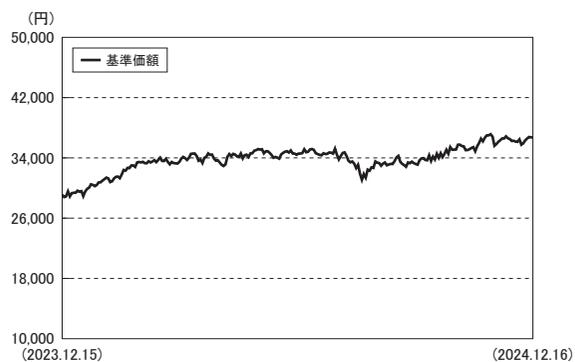
■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		株式組入等 比率	株先物比率
	騰落	率		
（期首） 2023年12月15日	円 29,112	% —	% 99.4	% —
12月末	29,587	1.6	98.5	—
2024年1月末	31,520	8.3	98.9	—
2月末	33,698	15.8	98.5	—
3月末	34,575	18.8	98.6	—
4月末	34,534	18.6	99.6	—
5月末	34,018	16.9	97.9	—
6月末	35,176	20.8	97.8	—
7月末	33,243	14.2	98.2	—
8月末	33,564	15.3	98.8	—
9月末	33,592	15.4	98.7	—
10月末	35,427	21.7	99.4	—
11月末	36,245	24.5	98.9	—
（期末） 2024年12月16日	36,705	26.1	102.9	—

（注）騰落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額の推移



●運用経過

当期中、ファンドの騰落率は、+26.1%でした。

当期につきましては、米国など先進国の高齢化、経済成長に伴う新興国の医療需要の拡大、医療技術の発展と新製品の増加、医療の効率化、IT化などの恩恵を受けると判断された銘柄を、主として組み入れる運用方針で臨みました。

●投資環境

当期の世界株式相場は前期末比で上昇し、MSCIワールド・インデックスのリターンは+26.3%となりました（現地通貨ベース）。

期初から年末にかけては、米インフレが落ち着いていくとの観測が強まり、株式市場では安心感が広がりました。米金融政策は利上げ局面が終了し、2024年には利下げに転じるとの楽観的な見方も台頭し、株価は上昇しました。1月は、良好な雇用環境が好感され、世界医療機器関連銘柄も堅調に推移しました。米国の金融政策においては、金融当局関係者が早期の利下げ観測をけん制したものの、市場では先行きの利下げ期待が広がり市場心理を押し上げました。2月から3月にかけては、米消費者物価指数は引き続き高水準ながら減速の動きとなり、インフレも落ち着きの傾向が続いており、市場の安心材料となりました。株式市場では幅広い銘柄へ市場の物色が広がり、株価は堅調に推移しました。4月は、根強いインフレ圧力が警戒されました。また、混乱が続く中東情勢などを受けて、利益を確定する動きが広がり、株価は軟調に推移しました。5月は、米国では消費者物価指数が減速したことなどにより、インフレへの警戒が後退しました。市場では、米国の景気は過熱せず、大きく後退することも回避するとの見方が広まったことなどを背景に株価は堅調に推移しました。6月は、AIによる生産性の拡大や肥満症治療薬への期待などを受け、米国企業の利益が拡大していくとの見方が広がりました。一方、金融引き締めが続いたことによる景況感の低下が嫌気され、市場の重石となりました。7月は、米国での利下げ観測が広がるなかで、株式市場のけん引役が交代しました。これまでの上昇を主導してきた大型テクノロジー株が総じて下落した一方で、市場の物色が移り変わる中、株価は堅調に推移しました。8月は、株式市場は下落する場面が見られたものの、米国の堅調な個人消費や鈍化するインフレ指標を受けて、市場は持ち直す展開となり、株価は上昇しました。9月は、米国政策金利の大幅利下げを受けて、米国経済の先行き不安が和らいだことに加えて、米国では失業率の低下や小売売上高の増加など好調な経済指標が公表されたことが市場の追い風となり、株価は上昇しました。10月は、米大統領選挙を控えて政局不透明感が強まったほか、今後の利下げ期待が後退し、株価は軟調に推移しました。11月から期末にかけて米大統領選挙にてトランプ氏が勝利する結果となり、様々な規制緩和による経済的な恩恵を受けるとの期待感から株価は上昇しました。

■今後の運用方針

医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。コロナ禍で延期されていた不要不急の医療行為の回復を背景に、来年にかけて病院の利用度は力強く回復すると見込まれ、医療機器関連企業の先行きは堅調であると考えられます。トランプ次期米大統領による政策など先行き不透明感はあるものの、今後も徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、株価の成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

当ファンドでは、以下の長期的なテーマに関わる企業に着目していきます。

- ・医療関連分野のコスト削減に貢献し、デフレ環境下に適応するビジネス・モデルを活用する企業
- ・自己負担医療の増加や在宅医療などの“医療の消費者化”の恩恵を受ける企業
- ・患者一人ひとりに合ったオーダーメイド医療や、より高度なスマート医療の提供を実現する企業
- ・世界的に急速化する成長トレンドに対応し、かつ製品やサービスの価格への依存度が低い企業
- ・米国における医療サービス提供システムの構造変化から恩恵を受ける企業

これらを踏まえて徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、今後の株価成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

（2023年12月16日～2024年12月16日）

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (株式)	8円 (8)
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)
(c) その他費用 (保管費用)	6 (6)
合計	14

（注）費用明細の項目の概要および注記については、前述の「1万口（元本10,000円）当たりの費用明細」をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況（2023年12月16日から2024年12月16日まで）

● 株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
国内	千株	千円	千株	千円
上場	100 (-)	246,356 (-)	-	-
未上場	-	-	-	-
外国	百株		百株	
アメリカ	15,765.08 (-)	千アメリカ・ドル 123,101 (-)	30,769.27	千アメリカ・ドル 228,907
イギリス	- (-)	千イギリス・ポンド - (-)	2,800	千イギリス・ポンド 470
スイス	- (-)	千スイス・フラン - (△10)	50	千スイス・フラン 2,534
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
オランダ	450 (-)	1,732 (-)	450	1,843
フランス	72.5 (-)	1,499 (-)	72.5	1,522
ドイツ	- (-)	- (-)	140	1,258

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）（ ）内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	55,502,429千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	53,370,627千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.03

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末（決算日の属する月については決算日）の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2023年12月16日から2024年12月16日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年12月16日現在）

(1) 国内株式

上場株式

銘 柄	期首(前期末)			当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	株 数	株 数	評 価 額
精密機器 (100.0%)	千株	千株	千円	千株	千株	千円
朝日インテック	—	100	251,700	—	100	251,700
合計	千株	千株	千円	千株	千株	千円
株 数 ・ 金 額	—	100	251,700	—	100	251,700
銘 柄 数<比 率>	—	1銘柄	<0.5%>	—	1銘柄	<0.5%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

上場、登録株式

銘柄	期首（前期末）		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・NASDAQ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ICU MEDICAL INC	160	232	3,750	577,207	ヘルスケア機器・サービス
REPLIGEN	185	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COOPER COMPANIES INC	—	700	6,639	1,021,951	ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	50	1,176	181,156	ヘルスケア機器・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	465	495	26,709	4,111,081	ヘルスケア機器・サービス
DEXCOM INC	450	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
EXACT SCIENCES CORP	—	1,080	6,615	1,018,180	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIO TECHNE CORP	60	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSULET CORP	440	585	15,756	2,425,223	ヘルスケア機器・サービス
NOVOCURE LTD	650	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SHOCKWAVE MEDICAL INC	295	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
10X GENOMICS INC	1,615.33	1,800	2,556	393,558	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
OUTSET MEDICAL INC	245.86	2,800	310	47,838	ヘルスケア機器・サービス
SEER INC	2,000	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFESTANCE HEALTH GROUP INC	6,400	2,800	2,007	309,009	ヘルスケア機器・サービス
PROCEPT BIROBOTICS CORP	850	585	5,220	803,545	ヘルスケア機器・サービス
LANTHEUS HLDGS INC	100	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
GE HEALTHCARE TECHNOLOGIES WI	200	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
PRIVIA HEALTH GROUP INC	1,225	1,500	3,144	483,924	ヘルスケア機器・サービス
CERIBELL INC	—	350	1,022	157,413	ヘルスケア機器・サービス
BRUKER CORP	950	950	5,484	844,151	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MASIMO CORP	828	900	15,852	2,440,032	ヘルスケア機器・サービス
NATERA INC	340	140	2,331	358,895	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PACIFIC BIOSCIENES OF CALI INC	400	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TANDEM DIABETES CARE INC	1,052	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
VERACYTE INC	—	576	2,489	383,179	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
(アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所)					
ABBOTT LABORATORIES	1,480	1,240	14,059	2,163,979	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON & CO	100	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	9,600	4,700	42,351	6,518,773	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	2,500	1,650	38,756	5,965,454	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STRYKER CORP	808	700	26,222	4,036,090	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	980	594	31,297	4,817,275	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RESMED INC	160	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
AGILENT TECHNOLOGIES INC	—	140	1,946	299,528	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	1,500	840	6,158	947,974	ヘルスケア機器・サービス
VEEVA SYS INC CL A	520	500	11,439	1,760,690	ヘルスケア機器・サービス

フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
		485	285	5,673	873,220	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
		775	670	16,451	2,532,268	ヘルスケア機器・サービス	
		842	465	6,460	994,360	ヘルスケア機器・サービス	
		450	245	4,601	708,314	ヘルスケア機器・サービス	
		—	670	5,639	868,014	ヘルスケア機器・サービス	
		1,483	1,280	3,192	491,361	ヘルスケア機器・サービス	
		2,600	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
		340	740	3,858	593,878	ヘルスケア機器・サービス	
		1,140	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
		690	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
		120	218	7,195	1,107,468	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額	45,484.19	30,480	326,370	50,235,005		
	銘柄数 <比率>	40銘柄	32銘柄	—	<101.9%>		
(イギリス・・・ロンドン)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
		2,800	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額	2,800	—	—	—		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	—	<—>		
(スイス・・・SIX Swiss Exchange)		百株	百株	千スイス・フラン	千円		
		50	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額	50	—	—	—		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	—	<—>		
ユーロ (フランス・・・EURONEXT パリ)		百株	百株	千ユーロ	千円		
		70	70	1,358	219,987	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額	70	70	1,358	219,987		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	1銘柄	—	<0.4%>		
ユーロ (ドイツ・・・XETRA)		百株	百株	千ユーロ	千円		
		140	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小 計	株 数 、 金 額	140	—	—	—		
	銘柄数 <比率>	1銘柄	—	—	<—>		
ユーロ計	株 数 、 金 額	210	70	1,358	219,987		
	銘柄数 <比率>	2銘柄	1銘柄	—	<0.4%>		
合 計	株 数 、 金 額	48,544.19	30,550	—	50,454,992		
	銘柄数 <比率>	44銘柄	33銘柄	—	<102.3%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2024年12月16日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 50,706,692	% 97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,164,845	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	51,871,537	100.0

（注1）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=153.92円、1ユーロ=161.91円です。

（注2）当期末における外貨建資産(51,619,837千円)の投資信託財産総額(51,871,537千円)に対する比率は、99.5%です。

（注3）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2024年12月16日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	円 54,381,914,700
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,022,250,114
株 式(評価額)	50,706,692,351
未 収 入 金	2,649,070,455
未 収 配 当 金	3,901,780
(B) 負 債	5,083,127,530
未 払 金	2,572,750,530
未 払 解 約 金	2,510,377,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	49,298,787,170
元 本	13,431,195,241
次 期 繰 越 損 益 金	35,867,591,929
(D) 受 益 権 総 口 数	13,431,195,241口
1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D)	36,705円

（注1）当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。

期首元本額	18,889,382,216円
期中追加設定元本額	1,093,316,043円
期中一部解約元本額	6,551,503,018円

（注2）当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。

フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジあり)	1,433,700,596円
フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)	7,616,775,505円
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	3,615,331,947円
フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	765,387,193円

（注3）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期 自2023年12月16日 至2024年12月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	円 165,867,196
受 取 配 当 金	121,399,050
受 取 利 息	34,514,974
そ の 他 収 益 金	9,953,172
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	12,558,409,147
売 買 益	16,925,455,657
売 買 損	△4,367,046,510
(C) 信 託 報 酬 等	△9,886,394
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	12,714,389,949
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	36,101,209,355
(F) 解 約 差 損 益 金	△15,497,988,902
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,549,981,527
(H) 合 計(D+E+F+G)	35,867,591,929
次 期 繰 越 損 益 金(H)	35,867,591,929

（注1）(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

（注3）(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

（注4）(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

アモーヴァ/FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)

運用報告書 (全体版)

第6期 (決算日 2025年12月8日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「アモーヴァ/FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)」は、2025年12月8日に第6期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式 (私募)	
信託期間	2020年7月17日から2030年12月6日までです。	
運用方針	主として、「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	アモーヴァ/FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)	「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式 (預託証券を含みます。) を主要投資対象とします。
組入制限	アモーヴァ/FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

お知らせ

当ファンドは、2025年9月1日付でファンド名称を「Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)」から「アモーヴァ/FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド (適格機関投資家向け)」へ変更いたしました。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

<645006>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ファクトセット・グローバル・バイオファーマ&アンシラリー・サービシーズ・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		株式組入比率	純資産額	
	(分配落)	税込配分	み金騰落率	騰落率	騰落率			
	円		円	%		%	百万円	
2期(2021年12月7日)	10,740		0	△22.1	118.98	15.1	98.8	9,699
3期(2022年12月7日)	7,078		0	△34.1	122.39	2.9	99.1	5,139
4期(2023年12月7日)	7,002		0	△1.1	122.24	△0.1	99.0	5,664
5期(2024年12月9日)	6,736		0	△3.8	144.86	18.5	98.9	1,048
6期(2025年12月8日)	8,860		0	31.5	175.03	20.8	99.0	2,116

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファクトセット・グローバル・バイオファーマ&アンシラリー・サービシーズ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は、ファクトセット社が開発した世界のバイオ医薬品の開発、研究、製造、ソフトウェア技術等を手掛ける企業の株式で構成された米ドルベースの指数を、アモーヴァ・アセットマネジメントが円換算したものです。なお、設定時を100として2025年12月8日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ファクトセット・グローバル・バイオファーマ&アンシラリー・サービシーズ・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		株式組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2024年12月9日	円	%		%	%
12月末	6,736	—	144.86	—	98.9
2025年1月末	6,570	△2.5	145.72	0.6	99.0
2月末	7,206	7.0	148.20	2.3	99.0
3月末	6,339	△5.9	138.78	△4.2	98.8
4月末	5,733	△14.9	134.78	△7.0	98.6
5月末	5,706	△15.3	124.92	△13.8	98.9
6月末	5,597	△16.9	127.03	△12.3	98.9
7月末	6,387	△5.2	130.83	△9.7	99.1
8月末	6,614	△1.8	142.84	△1.4	98.4
9月末	6,748	0.2	144.45	△0.3	99.0
10月末	7,354	9.2	148.79	2.7	98.6
11月末	8,340	23.8	163.72	13.0	98.8
(期末) 2025年12月8日	9,001	33.6	178.12	23.0	98.5
	8,860	31.5	175.03	20.8	99.0

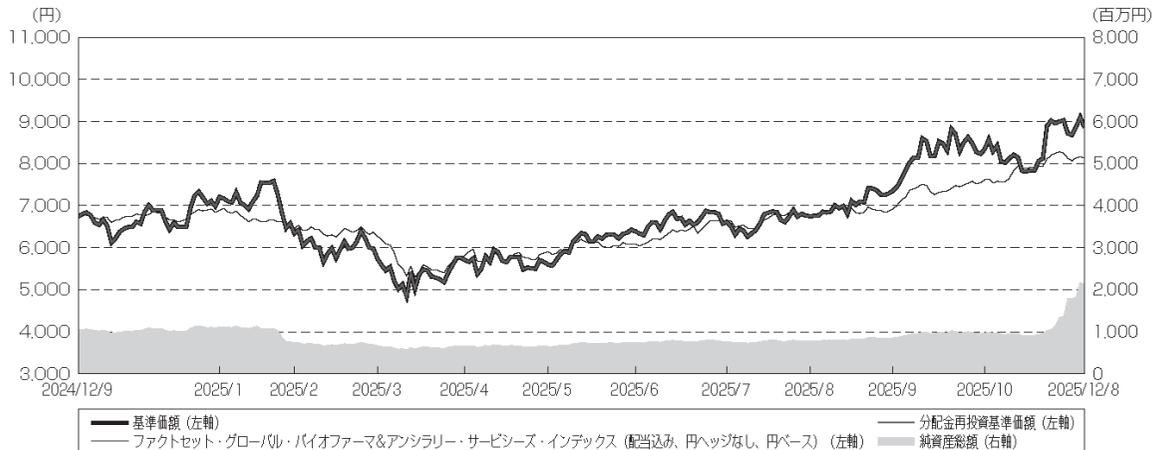
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2024年12月10日～2025年12月8日）

期中の基準価額等の推移



期首：6,736円
 期末：8,860円（既払分配金（税込み）：0円）
 騰落率：31.5%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額およびファクトセット・グローバル・バイオファーマ&アンシリリー・サービシーズ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は、期首（2024年12月9日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）ファクトセット・グローバル・バイオファーマ&アンシリリー・サービシーズ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の変動要因

当ファンドは、主として、「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・人工知能（AI）や半導体への期待を背景に、主要株式市場が好調に推移したこと。
- ・AI、ゲノミクス（ゲノムと遺伝子について研究する生命科学の一分野）、遺伝子編集、マルチオミクス（体内の機能を担うさまざまな物質について、総合的・網羅的に研究する学問分野）解析といった先端技術分野で進展が見られたこと。
- ・一部企業がファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）面で良好な成果を示したこと。

- ・成長志向の政策や金利の緩和などの構造的な追い風が市場環境を下支えしたこと。

<値下がり要因>

- ・ネガティブな臨床試験結果が発表されたこと。
- ・株式市場におけるボラティリティ（価格変動性）が高まったこと。

投資環境

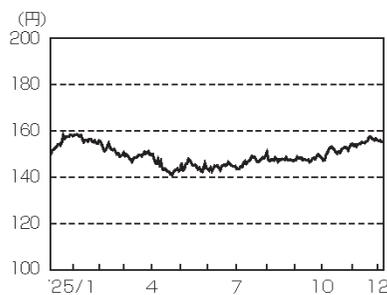
（株式市況）

世界の主要株式市場は、期間の初めと比べて上昇しました。米大統領選挙の結果を受けて、市場は規制緩和や税制軽減への期待を背景にリスク選好が強まりました。2025年4月に入ると、米政権による前例のない関税措置の発表と中国の迅速な報復関税が引き金となり、急激なポジション調整による大幅な売りが発生しました。その後、複数の貿易関税の停止・交渉の進展が好感され、株式市場は反発しました。米国連邦準備制度理事会（FRB）は、9月と10月の米国連邦公開市場委員会（FOMC）で段階的な金融緩和サイクルを再開しました。暗号資産価格の推移は不安定で、10月に史上最高値を更新した後は売り圧力に押されました。

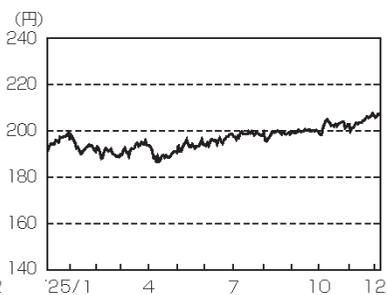
（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／イギリスポンドの推移



円／スイスフランの推移



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド）

期間中の主な投資行動としては、希少疾患や難治性小児疾患向けの全ゲノム／エクソーム配列解析（WGS／WES）において市場をリードする地位を確立しているジーンDxホールディングス（ヘルスケア機器・サービス）を新規に組み入れました。強みとなっているデータ面の優位性がますます強化されていること、新しい臨床ガイドラインを追い風として当面の大幅な市場拡大が見込まれること、WGSを小児科医療の標準療法にしていくという明確な長期ビジョンを掲げていることなどを根拠に、当ファンドでは高い確信を持っています。最近、米國小児科学会が小児神経発達症の第一選択検査法としてWGS／WESを用いるように推奨したことは重要な転換点となっており、大規模な新市場への扉が開かれています。

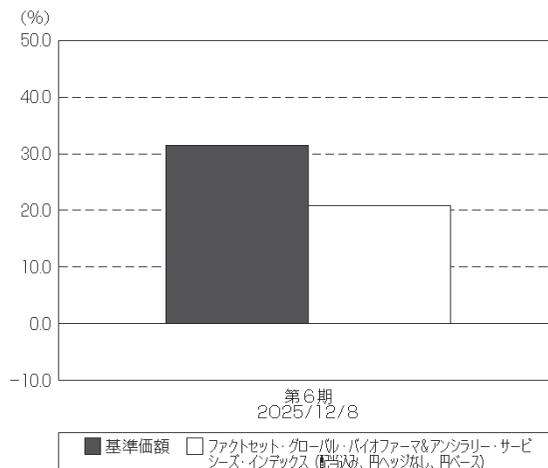
一方、ToolGen（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）の保有を解消しました。初期段階のパイプラインにおけるリスクが高いこと、前臨床パイプラインの質や進捗状況が不透明であること、より確信度の高い投資機会が他に存在することが背景です。今後は、より強固な臨床実績、明確な規制対応、グローバルな事業展開の透明性を有するゲノム編集プラットフォームへの投資比重を高めていく方針です。さらに、自家保険を活用する事業者向けの民間ヘルスケア・プラットフォーム運営会社によって買収されたアコレイド（ヘルスケア機器・サービス）の保有を解消しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



- (注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
 (注) ファクトセット・グローバル・バイオフィーマ&アンシリリー・サービス・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は当ファンドの参考指数です。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第6期
	2024年12月10日～ 2025年12月8日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,088

- (注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
 (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド）

技術革新の進歩や費用曲線の低下に関連したデフレ圧力が今後3～5年間に於いてゲノム企業・ゲノム関連企業の売上数量増加をもたらし、生産性、収益性を押し上げることになると予想しています。より重要なこととして、DNAシーケンシング（DNA（＝核酸）を構成する塩基の配列を決定すること）やゲノム編集等に関連する技術的進歩によって科学的発見のペースが加速することで、病気の症状だけを抑えるという治療ではなく、患者一人ひとりの病気を根治する個別化医療の時代の到来が予見されます。細胞療法の革新と他家由来細胞の活用が組み合わさることで、細胞療法の市場規模がさらに1,500億アメリカドル拡大する可能性があり、癌の遺伝子療法の総市場規模は約20倍に増加し、2,600億アメリカドルを超えると期待されます。そうした治療法のブレークスルー（大躍進）を受けて、シーケンシングに対する需要の拡大が加速すると思われる、シーケンシングは通常の医療の一部になると考えられます。また、これらの技術はヘルスケアの分野を超えて拡大してきています。例えば、2025年までCRISPR技術（ゲノム編集技術の1つ）は農業畜産水産物市場を推定でおよそ1,700億アメリカドル拡大させる可能性があり、世界の人口増加が予想されるなかで食料供給を支えるとみられています。人為的要因による土壌汚染や海洋汚染をゲノム技術の活用によって低減させ、それによって持続可能な作物の栽培や水産物の養殖が可能になるとみられます。当ファンドでは、DNAシーケンシングやゲノム編集、AI技術等の融合を活かし、世界経済においてあらゆる産業に影響を与える可能性がある企業を選好していく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年12月10日～2025年12月8日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	58	0.857	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(56)	(0.823)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.087	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(6)	(0.087)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.002)	
(d) そ の 他 費 用	9	0.129	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.036)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(6)	(0.091)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	73	1.075	
期中の平均基準価額は、6,799円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月10日～2025年12月8日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	千口 751,707	千円 1,093,619	千口 252,441	千円 289,446

○株式売買比率

(2024年12月10日～2025年12月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	22,576,410千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	22,906,441千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.98

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月10日～2025年12月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年12月10日～2025年12月8日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年12月10日～2025年12月8日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取引理由
百万円 10	百万円 -	百万円 -	百万円 10	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2025年12月8日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	966,716	1,465,982	2,106,616

(注) 親投資信託の2025年12月8日現在の受益権総口数は、18,018,888千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年12月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド	2,106,616	99.3
コール・ローン等、その他	14,771	0.7
投資信託財産総額	2,121,387	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) グローバル全生物ゲノム株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（25,921,989千円）の投資信託財産総額（26,180,431千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=155.24円、1ユーロ=180.81円、1イギリスポンド=206.95円、1スイスフラン=193.06円、1オーストラリアドル=103.06円、1香港ドル=19.95円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年12月8日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,121,387,218
コール・ローン等	14,770,426
グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド(評価額)	2,106,616,595
未収利息	197
(B) 負債	4,592,537
未払信託報酬	3,808,531
その他未払費用	784,006
(C) 純資産総額(A－B)	2,116,794,681
元本	2,389,079,832
次期繰越損益金	△ 272,285,151
(D) 受益権総口数	2,389,079,832口
1万口当たり基準価額(C／D)	8,860円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,556,127,388円、期中追加設定元本額は1,226,113,062円、期中一部解約元本額は393,160,618円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.8860円です。

(注) 2025年12月8日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は272,285,151円です。

○損益の状況（2024年12月10日～2025年12月8日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	25,216
受取利息	25,216
(B) 有価証券売買損益	241,575,991
売買益	255,166,481
売買損	△ 13,590,490
(C) 信託報酬等	△ 8,176,412
(D) 当期損益金(A+B+C)	233,424,795
(E) 前期繰越損益金	△327,674,059
(F) 追加信託差損益金	△178,035,887
(配当等相当額)	(654,423,201)
(売買損益相当額)	(△832,459,088)
(G) 計(D+E+F)	△272,285,151
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△272,285,151
追加信託差損益金	△178,035,887
(配当等相当額)	(654,493,163)
(売買損益相当額)	(△832,529,050)
分配準備積立金	83,457,046
繰越損益金	△177,706,310

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2024年12月10日～2025年12月8日の期間に当ファンドが負担した費用は5,136,028円です。

(注) 分配金の計算過程(2024年12月10日～2025年12月8日)は以下の通りです。

項 目	2024年12月10日～ 2025年12月8日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,661,918円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	654,493,163円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	80,795,128円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	737,950,209円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,088円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2024年12月10日から2025年12月8日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第59条の2）
- 当ファンドについて、委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更したため、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第1条、第17条）
また、この信託の名称を「Nikkoam FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド（適格機関投資家向け）」から「アモーヴァ／FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド（適格機関投資家向け）」へ変更いたしました。（信託の名称）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

グローバル全生物ゲノム株式マザーファンド

運用報告書

第7期（決算日 2025年12月8日）
（2024年12月10日～2025年12月8日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2019年1月16日から原則無期限です。
運用方針	主として、日本を含む世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている、ゲノム技術に関連するビジネスを行なう企業およびゲノム技術の恩恵を受ける企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、財務健全性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ファクトセット・グローバル・バイオファーマ&アンシラリー・サービシーズ・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		株組入比率	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
3期(2021年12月7日)	16,836	△21.2%	162.24	15.1%	99.3%	83,184
4期(2022年12月7日)	11,167	△33.7%	166.89	2.9%	99.6%	45,741
5期(2023年12月7日)	11,144	△0.2%	166.69	△0.1%	99.4%	41,899
6期(2024年12月9日)	10,817	△2.9%	197.53	18.5%	99.1%	26,789
7期(2025年12月8日)	14,370	32.8%	238.67	20.8%	99.4%	25,892

(注) ファクトセット・グローバル・バイオファーマ&アンシラリー・サービシーズ・インデックス(配当込み、円ヘッジなし、円ベース)は、ファクトセット社が開発した世界のバイオ医薬品の開発、研究、製造、ソフトウェア技術等を手掛ける企業の株式で構成された米ドルベースの指数を、アモーヴァ・アセットマネジメントが円換算したものです。なお、設定時を100として2025年12月8日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ファクトセット・グローバル・バイオファーマ&アンシラリー・サービシーズ・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		株組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2024年12月9日	10,817	—	197.53	—	99.1%
12月末	10,556	△2.4%	198.70	0.6%	99.2%
2025年1月末	11,591	7.2%	202.09	2.3%	99.4%
2月末	10,196	△5.7%	189.25	△4.2%	99.3%
3月末	9,224	△14.7%	183.78	△7.0%	99.1%
4月末	9,186	△15.1%	170.34	△13.8%	99.4%
5月末	9,018	△16.6%	173.21	△12.3%	99.3%
6月末	10,304	△4.7%	178.40	△9.7%	99.3%
7月末	10,679	△1.3%	194.78	△1.4%	98.9%
8月末	10,906	0.8%	196.98	△0.3%	99.4%
9月末	11,899	10.0%	202.89	2.7%	98.9%
10月末	13,510	24.9%	223.25	13.0%	99.3%
11月末	14,595	34.9%	242.89	23.0%	99.0%
(期末) 2025年12月8日	14,370	32.8%	238.67	20.8%	99.4%

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2024年12月10日～2025年12月8日）

基準価額の推移

期間の初め10,817円の基準価額は、期間末に14,370円となり、騰落率は+32.8%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

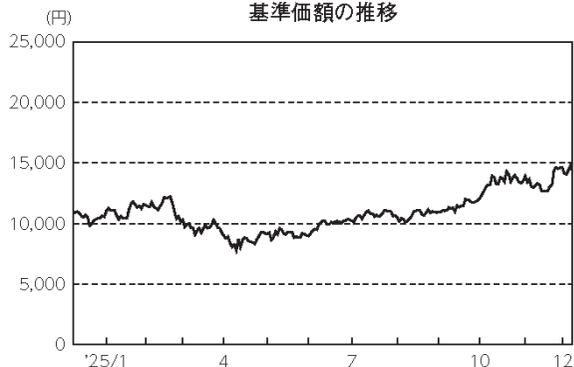
<値上がり要因>

- ・人工知能（AI）や半導体への期待を背景に、主要株式市場が好調に推移したこと。
- ・AI、ゲノミクス（ゲノムと遺伝子について研究する生命科学の一分野）、遺伝子編集、マルチオミクス（生体内の機能を担うさまざまな物質について、総合的・網羅的に研究する学問分野）解析といった先端技術分野で進展が見られたこと。
- ・一部企業がファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）面で良好な成果を示したこと。
- ・成長志向の政策や金利の緩和などの構造的な追い風が市場環境を下支えしたこと。

<値下がり要因>

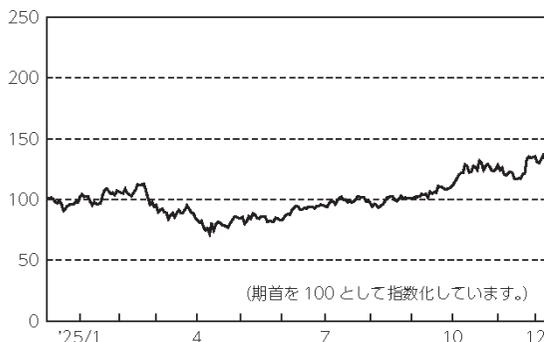
- ・ネガティブな臨床試験結果が発表されたこと。
- ・株式市場におけるボラティリティ（価格変動性）が高まったこと。

基準価額の推移

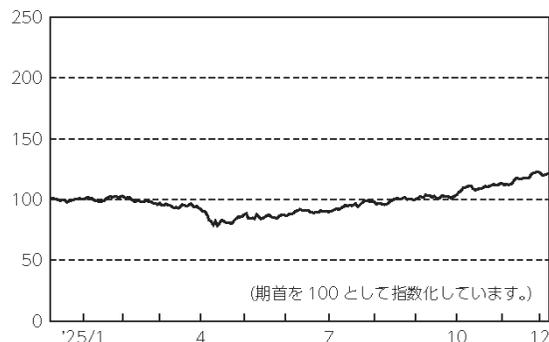


期首	期中高値	期中安値	期末
2024/12/09	2025/12/05	2025/04/09	2025/12/08
10,817円	14,767円	7,784円	14,370円

基準価額（指数化）の推移



ファクトセット・グローバル・バイオフार्マ&アンシラリー・サービス・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）（指数化）の推移



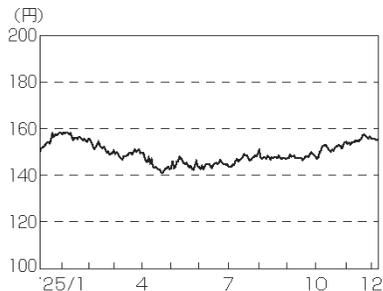
（株式市況）

世界の主要株式市場は、期間の初めと比べて上昇しました。米大統領選挙の結果を受けて、市場は規制緩和や税制軽減への期待を背景にリスク選好が強まりました。2025年4月に入ると、米政権による前例のない関税措置の発表と中国の迅速な報復関税が引き金となり、急激なポジション調整による大幅な売りが発生しました。その後、複数の貿易関税の停止・交渉の進展が好感され、株式市場は反発しました。米国連邦準備制度理事会（FRB）は、9月と10月の連邦公開市場委員会（FOMC）で段階的な金融緩和サイクルを再開しました。暗号資産価格の推移は不安定で、10月に史上最高値を更新した後は売り圧力に押されました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／イギリスポンドの推移



円／スイスフランの推移



ポートフォリオ

期間中の主な投資行動としては、希少疾患や難治性小児疾患向けの全ゲノム／エクソーム配列解析（WGS／WES）において市場をリードする地位を確立しているジーンDxホールディングス（ヘルスケア機器・サービス）を新規に組み入れました。強みとなっているデータ面の優位性がますます強化されていること、新しい臨床ガイドラインを追い風として当面の大幅な市場拡大が見込まれること、WGSを小児科医療の標準療法にしていくという明確な長期ビジョンを掲げていることなどを根拠に、当ファンドでは高い確信を持っています。最近、米国小児科学会が小児神経発達症の第一選択検査法としてWGS／WESを用いるように推奨したことは重要な転換点となっており、大規模な新市場への扉が開かれています。

一方、ToolGen（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）の保有を解消しました。初期段階のパイプラインにおけるリスクが高いこと、前臨床パイプラインの質や進捗状況が不透明であること、より確信度の高い投資機会が他に存在することが背景です。今後は、より強固な臨床実績、明確な規制対応、グローバルな事業展開の透明性を有するゲノム編集プラットフォームへの投資比重を高めていく方針です。さらに、自家保険を活用する事業者向けの民間ヘルスケア・プラットフォーム運営会社によって買収されたアコレイド（ヘルスケア機器・サービス）の保有を解消しました。

○今後の運用方針

技術革新の進歩や費用曲線の低下に関連したデフレ圧力が今後3～5年間に於いてゲノム企業・ゲノム関連企業の売上数量増加をもたらし、生産性、収益性を押し上げることになると予想しています。より重要なこととして、DNAシーケンシング（DNA（＝核酸）を構成する塩基の配列を決定すること）やゲノム編集等に関連する技術的進歩によって科学的発見のペースが加速することで、病気の症状だけを抑えるという治療ではなく、患者一人ひとりの病気を根治する個別化医療の時代の到来が予見されます。細胞療法の革新と他家由来細胞の活用が組み合わせることで、細胞療法の市場規模がさらに1,500億アメリカドル拡大する可能性があり、癌の遺伝子療法の総市場規模は約20倍に増加し、2,600億アメリカドルを超えると期待されます。そうした治療法のブレークスルー（大躍進）を受けて、シーケンシングに対する需要の拡大が加速すると思われ、シーケンシングは通常の医療の一部になると考えられます。また、これらの技術はヘルスケアの分野を超えて拡大してきています。例えば、2025年までCRISPR技術（ゲノム編集技術の1つ）は農業畜産水産物市場を推定でおよそ1,700億アメリカドル拡大させる可能性があり、世界の人口増加が予想されるなかで食料供給を支えるとみられています。人為的要因による土壌汚染や海洋汚染をゲノム技術の活用によって低減させ、それによって持続可能な作物の栽培や水産物の養殖が可能になるとみられます。当ファンドでは、DNAシーケンシングやゲノム編集、AI技術等の融合を活かし、世界経済においてあらゆる産業に影響を与える可能性が有る企業を選好していく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年12月10日～2025年12月8日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 9 (9)	% 0.082 (0.082)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.035 (0.035)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
合 計	13	0.119	
期中の平均基準価額は、10,972円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月10日～2025年12月8日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 31,215	千アメリカドル 49,748	百株 61,997	千アメリカドル 96,037
	イギリス	1,120	千イギリスポンド 168	4,560	千イギリスポンド 1,106
	スイス	3 (-)	千スイスフラン 50 (△ 4)	100	千スイスフラン 1,413
	韓国	-	千韓国ウォン -	296	千韓国ウォン 895,441

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年12月10日～2025年12月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	22,576,410千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	22,906,441千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.98

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月10日～2025年12月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年12月10日～2025年12月8日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年12月8日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 株数	期 末 評 価 額		業 種 等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
CORTEVA INC	548	229	1,517	235,582	素材
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS-A	225	79	1,912	296,862	ヘルスケア機器・サービス
10X GENOMICS INC-CLASS A	2,875	3,717	6,605	1,025,490	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
908 DEVICES INC	4,674	2,923	1,920	298,140	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ABSCI CORP	11,632	14,366	5,143	798,436	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACCOLADE INC	6,431	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ADAPTIVE BIOTECHNOLOGIES	16,521	4,565	6,733	1,045,341	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMGEN INC	75	45	1,507	234,039	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARCTURUS THERAPEUTICS HOLDIN	2,679	2,745	1,957	303,875	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ATAI BECKLEY NV	—	4,708	2,034	315,772	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BEAM THERAPEUTICS INC	2,572	2,337	6,332	983,049	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BURNING ROCK BIOTECH LTD-ADR	530	318	639	99,248	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CAREDX INC	2,955	2,499	4,631	718,936	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CARIS LIFE SCIENCES INC	—	559	1,613	250,480	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CERUS CORP	9,020	6,594	1,365	211,903	ヘルスケア機器・サービス
COMPASS PATHWAYS PLC	2,558	2,540	1,478	229,531	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CRISPR THERAPEUTICS AG	2,204	1,605	9,133	1,417,956	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EXACT SCIENCES CORP	446	155	1,566	243,219	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GENEDX HOLDINGS CORP	—	251	3,994	620,131	ヘルスケア機器・サービス
GUARDANT HEALTH INC	2,547	1,027	10,482	1,627,343	ヘルスケア機器・サービス
ILLUMINA INC	185	658	8,487	1,317,639	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INCYTE CORP	310	227	2,331	362,007	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTELLIA THERAPEUTICS INC	2,740	2,019	1,940	301,283	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IONIS PHARMACEUTICALS INC	1,825	1,004	8,201	1,273,148	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NATERA INC	690	444	10,862	1,686,244	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NURIX THERAPEUTICS INC	1,043	2,110	3,818	592,793	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NVIDIA CORP	147	115	2,115	328,396	半導体・半導体製造装置
PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF	6,321	4,769	1,139	176,968	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PERSONALIS INC	7,489	5,349	5,113	793,867	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PRIME MEDICINE INC	3,886	6,584	2,462	382,308	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
QUANTUM-SI INC	15,236	8,357	1,203	186,827	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REGENERON PHARMACEUTICALS	38	22	1,596	247,904	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RECURSION PHARMACEUTICALS-A	10,922	7,987	3,762	584,042	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REPAIR THERAPEUTICS INC	1,162	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCHRODINGER INC	1,035	2,190	3,863	599,840	ヘルスケア機器・サービス
STANDARD BIOTOOLS INC	5,928	4,427	633	98,295	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEMPUS AI INC	1,478	2,042	15,657	2,430,646	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TWIST BIOSCIENCE CORP	2,218	1,615	5,218	810,057	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	74	63	2,899	450,131	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERACYTE INC	2,542	1,737	7,750	1,203,138	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数 銘柄数 < 比率 >	133,780 37	102,997 38	159,629 —	24,780,884 < 95.7% >
(イギリス)			千イギリスポンド		
GENUS PLC	644	421	1,091	225,929	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	株数	金額	当期		業種等
			株数	金額	
(イギリス) OXFORD NANOPORE TECHNOLOGIES	百株 14,797	百株 11,580	千イギリスポンド 1,444	千円 298,855	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 15,441	株数・金額 12,002	外貨建金額 2,535	邦貨換算金額 524,784	
	銘柄数<比率> 2	銘柄数<比率> 2		<2.0%>	
(スイス) LONZA GROUP AG-REG NOVARTIS AG-REG	27 211	17 124	千スイスフラン 974 1,328	188,137 256,467	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 239	株数・金額 142	外貨建金額 2,302	邦貨換算金額 444,604	
	銘柄数<比率> 2	銘柄数<比率> 2		<1.7%>	
(韓国) TOOLGEN INC	296	—	千韓国ウォン —	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 296	株数・金額 —	外貨建金額 —	邦貨換算金額 —	
	銘柄数<比率> 1	銘柄数<比率> —		<—%>	
合計	株数・金額 149,757	株数・金額 115,141	外貨建金額 —	邦貨換算金額 25,750,273	
	銘柄数<比率> 42	銘柄数<比率> 42		<99.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年12月8日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
株式	千円 25,750,273	% 98.4
コール・ローン等、その他	430,158	1.6
投資信託財産総額	26,180,431	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（25,921,989千円）の投資信託財産総額（26,180,431千円）に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=155.24円、1ユーロ=180.81円、1イギリスポンド=206.95円、1スイスフラン=193.06円、1オーストラリアドル=103.06円、1香港ドル=19.95円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年12月8日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	26,273,566,101	
コール・ローン等	357,231,253	
株式(評価額)	25,750,273,747	
未収入金	161,751,916	
未収配当金	4,307,515	
未収利息	1,670	
(B) 負債	380,852,061	
未払金	226,776,293	
未払解約金	154,075,768	
(C) 純資産総額(A-B)	25,892,714,040	
元本	18,018,888,393	
次期繰越損益金	7,873,825,647	
(D) 受益権総口数	18,018,888,393口	
1万口当たり基準価額(C/D)	14,370円	

(注) 当ファンドの期首元本額は24,766,872,908円、期中追加設定元本額は1,309,675,315円、期中一部解約元本額は8,057,659,830円です。

(注) 2025年12月8日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)	12,528,777,482円
・グローバル全生物ゲノム株式ファンド(年2回決算型)	2,451,923,454円
・グローバル・イノベーション株式ファンド(適格機関投資家向け)	1,572,205,136円
・アモーヴァ／FOFs用グローバル全生物ゲノム株式ファンド(適格機関投資家向け)	1,465,982,321円

(注) 1口当たり純資産額は1.4370円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○損益の状況（2024年12月10日～2025年12月8日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	72,250,609	
受取配当金	23,836,992	
受取利息	6,189,037	
その他収益金	42,224,580	
(B) 有価証券売買損益	6,697,279,411	
売買益	9,781,479,942	
売買損	△3,084,200,531	
(C) 保管費用等	△ 8,378,341	
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,761,151,679	
(E) 前期繰越損益金	2,022,926,747	
(F) 追加信託差損益金	311,040,600	
(G) 解約差損益金	△1,221,293,379	
(H) 計(D+E+F+G)	7,873,825,647	
次期繰越損益金(H)	7,873,825,647	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

2024年12月10日から2025年12月8日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第6条）
 - ②「日興アセットマネジメント アメリカズ・インク」に運用指図権限を委託しておりますが、当社の社名変更に伴ない、当該運用委託先の社名を「アモーヴァ・アセットマネジメント・アメリカズインク」に変更いたしました。（第16条）
 - ③法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。（第51条）
 - ④当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。（第53条）

グローバルX 長寿・高齢社会 ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX 長寿・高齢社会 ETF（米国籍、米ドル建）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表
2024年11月30日

資 産	
投資（取得費）	\$ 60,918,780
外国通貨（取得費／（取得益））	(46)
投資（評価額）	\$ 61,744,170
現金	61,463
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	60,476
還付請求額の受取勘定	76,854
ブローカーからの未収入金	71
資産合計	61,943,034
負 債	
投資アドバイザーに対する支払勘定	25,126
外国通貨当座借越	44
現物契約に関する未実現減価	14
ブローカーに対する負債	15,600
負債合計	40,784
純 資 産	\$ 61,902,250
純 資 産	
払込資本	\$ 64,670,043
分配可能収益（損失）合計	(2,767,793)
純 資 産	\$ 61,902,250
発行済受益権シェア（授権数の制限なし－無額面）	1,940,000
シェア1口当たり純資産価額、売出価格および償還価格	\$ 31.91

損益計算書

2024年11月30日終了の計算期間

投資利益	
受取配当金	\$ 801,141
受取利息	4,339
還付金収入	39,459
外国源泉徴収税の控除額	(74,271)
投資利益合計	770,668
費用	
監督および管理報酬 ⁽¹⁾	296,580
保管報酬	258
費用合計	296,838
正味投資利益	473,830
正味実現利益（損失）の内訳	
投資 ⁽²⁾	2,025,422
外国通貨取引	(3,495)
正味実現利益	2,021,927
未実現増価（減価）の正味変動額の内訳	
投資	7,692,593
外国通貨換算	(2,670)
未実現増価（減価）の正味変動額	7,689,923
実現および未実現の正味利益（損失）	9,711,850
運用による純資産の正味増加（減少）	\$ 10,185,680

(1) 監督・事務管理手数料は、アドバイザーにより提供される投資顧問業務に対して本ファンドが支払う手数料を含む、監督・事務管理手数料を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

グローバルX 長寿・高齢社会 ETF

投資一覧

2024年11月30日

銘柄	株式数/個数	価額
普通株式 - 99.7%		
オーストラリア - 1.1%		
ヘルスケア - 1.1%		
Cochlear	3,379	\$669,707
ベルギー - 3.4%		
ヘルスケア - 3.2%		
UCB	10,075	1,972,350
不動産 - 0.2%		
Aedifica †	2,731	167,444
ベルギー合計		2,139,794
カナダ - 0.7%		
ヘルスケア - 0.7%		
Chartwell Retirement Residences, CI Trust Units	18,561	214,092
Sienna Senior Living	17,539	212,700
カナダ合計		426,792
中国 - 4.0%		
ヘルスケア - 4.0%		
AK Medical Holdings	248,389	171,093
BeiGene ADR *	4,941	1,062,315
Hansoh Pharmaceutical Group	306,643	760,544
Lifetech Scientific *	746,392	141,959
Luye Pharma Group *	472,624	153,056
Microport Scientific *	219,602	169,607
Venus MedTech Hangzhou, CI H *(A)	102,940	44,607
中国合計		2,503,181
デンマーク - 4.5%		
一般消費財・サービス - 0.2%		
GN Store Nord *	7,771	148,575
ヘルスケア - 4.3%		
Demant *	11,536	439,809
Genmab *	3,413	737,606
Novo Nordisk, CI B	13,712	1,470,627
		2,648,042
デンマーク合計		2,796,617
ドイツ - 1.1%		
ヘルスケア - 1.1%		
Fresenius Medical Care	15,158	666,011
イタリア - 0.5%		
ヘルスケア - 0.5%		
Amplifon	11,660	295,937
日本 - 8.1%		
ヘルスケア - 8.1%		
Astellas Pharma	93,490	972,032
Chugai Pharmaceutical	50,049	2,198,777
Nipro	20,649	189,874
SUNWELS	10,679	63,426
Terumo	77,093	1,566,140
日本合計		4,990,249
ニュージーランド - 0.3%		
ヘルスケア - 0.3%		
Ryman Healthcare *	63,184	173,801
韓国 - 2.5%		
ヘルスケア - 2.5%		
Celltrion	11,224	1,504,525

銘柄	株式数/個数	価額
Dentium	1,801	76,556
韓国合計		1,581,081
スペイン - 0.8%		
ヘルスケア - 0.8%		
Pharma Mar	5,746	473,983
スウェーデン - 0.2%		
ヘルスケア - 0.2%		
Elekta, CI B	23,276	138,669
スイス - 8.5%		
ヘルスケア - 8.5%		
Alcon	20,840	1,854,074
Sandoz Group	22,230	1,012,840
Sonova Holding	3,078	1,050,922
Straumann Holding	8,218	1,069,459
Ypsomed Holding	703	285,669
スイス合計		5,272,964
英国 - 3.6%		
ヘルスケア - 3.6%		
AstraZeneca ADR	24,637	1,665,954
Smith & Nephew	45,171	572,424
英国合計		2,238,378
米国 - 60.4%		
ヘルスケア - 52.1%		
AbbVie	10,214	1,868,447
ACADIA Pharmaceuticals *	9,776	159,544
agilon health *	31,921	66,715
Agios Pharmaceuticals *	5,559	330,149
Alector *	27,243	70,559
Alphatec Holdings *	12,139	127,217
Amedisys *	1,844	168,560
Amgen	6,337	1,792,547
Blueprint Medicines *	3,149	303,501
Boston Scientific *	24,856	2,253,445
Bristol-Myers Squibb	34,833	2,062,810
Brookdale Senior Living *	25,533	145,027
DaVita *	4,522	751,421
Denali Therapeutics *	8,880	222,000
Dexcom *	12,228	953,662
Edwards Lifesciences *	18,686	1,333,246
Eli Lilly	2,253	1,791,924
Embeceta	15,456	321,948
Ensign Group	2,912	425,764
Exact Sciences *	9,372	581,814
Exelixis *	15,584	568,193
Glaukos *	2,543	365,302
Halozyyme Therapeutics *	6,535	314,987
Incyte *	11,578	863,603
Insulet *	3,612	963,609
Integer Holdings *	1,721	241,801
Johnson & Johnson	11,499	1,782,460
LivaNova *	3,144	165,060
MannKind *	39,575	268,318
Medtronic PLC	20,823	1,802,022
Merit Medical Systems *	2,981	309,726

銘柄	株式数/個数	価額
National HealthCare	1,895	237,254
Neurocrine Biosciences *	5,129	650,101
Novocure *	12,048	\$241,442
Regeneron Pharmaceuticals *	1,859	1,394,659
Roche Holding	5,509	1,693,345
Stryker	4,941	1,937,613
Teleflex	2,426	467,854
Theravance Biopharma *	19,038	176,102
United Therapeutics *	2,427	899,179
Zimmer Biomet Holdings	10,581	1,186,130
		32,259,060
不動産 - 8.3%		
LTC Properties †	5,290	204,141
National Health Investors †	2,889	221,442
Omega Healthcare Investors †	12,658	514,041
Sabra Health Care REIT †	12,344	231,203
Ventas †	20,767	1,330,542
Welltower †	18,936	2,616,577
		5,117,946
米国合計		37,377,006
普通株式合計		
(簿価 \$60,918,780)		61,744,170
ライツ - 0.0%		
米国 - 0.0%		
Radius Health# *(A)	19,104	—
ライツ合計 (簿価 \$—)		—
投資総額 - 99.7%		
(簿価 \$60,918,780)		\$61,744,170

割合は純資産61,902,250ドルに基づく。

*非収益性証券

†不動産投資信託

#行使期間満了日は入手不能

(A) 公正価値ヒエラルキーにおけるレベル3証券

グローバルX ヘルステック ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX ヘルステック ETF（米国籍、米ドル建）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

※2025年4月12日付で投資対象ファンドの名称を「グローバルX eドック（遠隔医療&デジタルヘルス）ETF（米国籍、米ドル建）」から「グローバルX ヘルステック ETF（米国籍、米ドル建）」に変更しました。

貸借対照表

2024年11月30日

資 産	
投資（取得費）	\$ 83,196,973
現先取引（取得費）	134,299
外国通貨（取得費）	1
投資（評価額）	\$ 43,551,048*
現先取引（評価額）	134,299
現金	38,552
外国通貨（評価額）	1
未取配当金、未取利息および未取証券貸付収入	10,169
還付請求額の受取勘定	12,942
資産合計	43,747,011
負 債	
返還義務のある有価証券担保借入金	212,802
投資アドバイザーに対する支払勘定	23,626
未払保管手数料	6
負債合計	236,434
純 資 産	\$ 43,510,577
純 資 産	
払込資本	\$ 203,606,882
分配可能収益（累積損失）合計	(160,096,305)
純 資 産	\$ 43,510,577
発行済受益権シェア（授権数の制限なし－無額面）	4,160,000
シェア1口当たり純資産価額、売価および償還価格	\$ 10.46

* 貸付証券の市場価格203,226ドルを含む。

損益計算書

2024年11月30日終了の計算期間

投資利益	
受取配当金	\$ 107,217
受取利息	2,448
証券貸付収入	2,021
外国源泉徴収税の控除額	(3,426)
投資利益合計	108,260
費用	
監督・事務管理手数料 ⁽¹⁾	350,324
保管手数料	89
費用合計	350,413
正味投資利益（損失）	(242,153)
正味実現利益（損失）の内訳	
投資 ⁽²⁾	(39,632,355)
外国通貨取引	642
正味実現利益（損失）	(39,631,713)
未実現増価（減価）の正味変動額の内訳	
投資	47,423,755
外国通貨換算	(682)
未実現増価の正味変動額	47,423,073
実現および未実現の正味利益	7,791,360
運用による純資産の正味増加	\$ 7,549,207

(1) 監督・事務管理手数料は、アドバイザーにより提供される投資顧問業務に対して本ファンドが支払う手数料を含む。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

グローバルX ヘルステック ETF

投資一覧

2024年11月30日

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 99.9%		
オーストラリア - 4.9%		
ヘルスケア - 4.9%		
Pro Medicus	13,135	\$2,155,367
中国 - 8.1%		
生活必需品 - 8.1%		
Alibaba Health Information Technology*	2,775,400	1,301,824
JD Health International*	444,800	1,620,510
Ping An Healthcare and Technology*	318,500	607,404
中国合計		3,529,738
ドイツ - 0.6%		
ヘルスケア - 0.6%		
CompuGroup Medical	14,595	245,257
日本 - 1.6%		
ヘルスケア - 1.6%		
JMDC	12,903	352,247
Medley*	11,308	329,034
日本合計		681,281
韓国 - 0.2%		
ヘルスケア - 0.2%		
Genomictree*	9,742	91,341
米国 - 84.5%		
金融 - 3.8%		
Oscar Health, Cl A*	95,429	1,653,785
ヘルスケア - 80.7%		
Agilent Technologies	12,313	1,698,825
AMN Healthcare Services*	20,760	540,383
Definitive Healthcare, Cl A*	27,334	129,290
Dexcom*	22,616	1,763,822
DocGo*	45,620	197,535
Doximity, Cl A*	39,571	2,097,263
Evolent Health, Cl A*	60,900	786,828
Fulgent Genetics*	10,821	198,024
GoodRx Holdings, Cl A*	44,526	215,506
Hims & Hers Health*	76,654	2,469,792
llumina*	11,457	1,651,527
Insulet*	6,975	1,860,790
IQVIA Holdings*	7,181	1,442,232
iRhythm Technologies*	16,918	1,471,274
Labcorp Holdings	7,452	1,797,124
LifeMD*	27,825	183,367
LifeStance Health Group*	61,033	458,968
Masimo*	11,538	1,990,766
Omniceil*	24,722	1,151,798
Pacific Biosciences of California* (A)	142,328	271,846
Phreesia*	29,693	624,444
Privia Health Group*	58,333	1,252,993
QIAGEN	38,899	1,689,384
Quest Diagnostics	10,431	1,696,706
ResMed	6,897	1,717,491
Talkspace*	70,170	239,981

銘柄	株式数/額面金額	価額
Tandem Diabetes Care*	35,772	1,095,696
Teladoc Health*	92,820	1,111,984
Twist Bioscience*	30,903	1,519,809
Veracyte*	41,684	1,790,328
ヘルスケア合計		35,115,776
米国合計		36,769,561
普通株式総額		43,472,545
(取得費: \$83,118,470)		
短期投資^(B) - 0.2%		
Fidelity Investments Money Market Government Portfolio, Cl Institutional, 4.550%		
(取得費: \$78,503)	78,503	78,503
レボ取引^(C) - 0.3%		
RBC Capital Markets		
2024年11月29日現在4.500%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$134,350 (U.S. Treasury Obligationに担保され、額面価額は\$142,751、0.375%、2025年12月31日、時価総額は\$136,827)		
(取得費: \$134,299)	134,299	134,299
投資総額 - 100.4%		
(取得費: \$83,331,272)		\$43,685,347

割合は純資産43,510,577ドルに基づく。

*非収益性証券

(A) 証券またはその持ち高の一部は、2024年11月30日現在、貸し付けられている。2024年11月30日現在、貸付証券の時価総額は203,226ドルである。

(B) 投資一覧記載の利率は、2024年11月30日現在の7日間の実効利回りである。

(C) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2024年11月30日現在、かかる証券の総価額は212,802ドルである。2024年11月30日現在、貸付証券からの非現金担保の総価額は0ドルである。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2050年7月15日まで	
運用方針	アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ベビーファンド マザーファンドの受益証券	
主要投資対象	マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
ベビーファンドの運用方法	1. 主として、マザーファンドの受益証券を通じて日本を含む世界のフィンテック関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。投資にあたっては、①キャッシュレス・ビジネス、②テクノロジーを積極的に取り込む金融ビジネス、③フィンテックの技術基盤の3つの成長テーマに着目します。 ※当ファンドにおいてフィンテック関連企業とは、多岐にわたる新たなテクノロジーを通じて、保険、資産運用、融資、決済などの既存の金融サービスに変革をもたらす企業をいいます。 2. マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 3. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 4. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
マザーファンドの運用方法	1. 主として、日本を含む世界のフィンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。投資にあたっては、①キャッシュレス・ビジネス、②テクノロジーを積極的に取り込む金融ビジネス、③フィンテックの技術基盤の3つの成長テーマに着目します。 ※当ファンドにおいてフィンテック関連企業とは、多岐にわたる新たなテクノロジーを通じて、保険、資産運用、融資、決済などの既存の金融サービスに変革をもたらす企業をいいます。 2. ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。 イ) 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、金融・経済情勢などを勘案した上で、フィンテック分野で長期的に成長の可能性を有する企業群を選定します。その中から、流動性の低い銘柄を除外したものを投資対象銘柄として選定します。 ロ) 投資対象銘柄の中から、詳細なファンダメンタル企業分析を行い、中長期的な収益成長性、フィンテック分野における優位性、新しい技術を開発または活用する能力、市場をリードする商品・サービスの有無、強力な経営陣などを考慮することで、組入候補銘柄を選定します。 ハ) 選定した組入候補銘柄から、株価の上昇期待度や下落の余地、ポートフォリオ全体のリスクなどを考慮して、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。 3. 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 4. 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッド*に運用の指図に関する権限を委託します。 *（2024年11月1日よりアクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリから変更されました。） 5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（繰越欠損補填後、評価損益を含む）等の金額とします。 ②分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないこともあり。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド （為替ヘッジなし） （適格機関投資家専用）

追加型投信／海外／株式

運用報告書（全体版）

第15期（決算日 2025年11月10日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、このたび第15期の決算を行いました。当ファンドは、アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンドの受益証券を通じて、日本を含む世界のフィンテック関連株式に投資することにより、信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》
 電話番号：03-5447-3160
 受付時間：9：00～17：00（土日祭日を除く）

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
11期(2023年11月10日)	14,296	0	6.9	94.7	19,189
12期(2024年5月10日)	17,361	0	21.4	95.9	17,614
13期(2024年11月11日)	19,079	0	9.9	97.4	15,442
14期(2025年5月12日)	18,512	0	△ 3.0	96.8	13,466
15期(2025年11月10日)	20,490	0	10.7	97.4	13,399

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

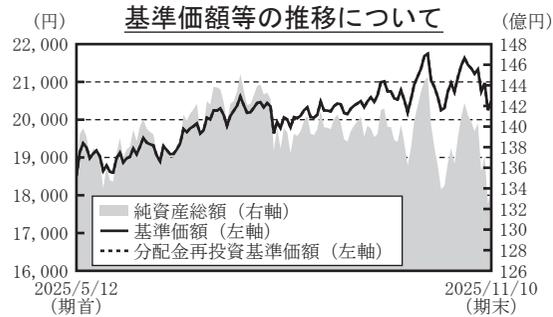
年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率
	円	騰 落 率	
(期 首) 2025年5月12日	18,512	—	96.8
5月末	18,868	1.9	95.6
6月末	19,826	7.1	98.4
7月末	20,438	10.4	96.8
8月末	20,360	10.0	97.1
9月末	20,780	12.3	96.1
10月末	21,218	14.6	97.0
(期 末) 2025年11月10日	20,490	10.7	97.4

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は期首比です。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2025年5月13日～2025年11月10日）



期 首：18,512円

期 末：20,490円（既払分配金0円）

騰落率：10.7%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、主として米国で保有している株式の株価が上昇した他、為替市場で主要通貨に対して円安が進行したことがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。期初より貿易摩擦の緩和を目的とした米中合意により関税が大幅に引き下げられたため、楽観ムードで始まりました。6月も市場が米国と主要貿易相手国（特に中国、EU）との交渉の詳細が示されるのを待つ間、関税に対する懸念が一旦後退したことを背景に続伸しました。7月も投資家心理の改善と米国の貿易・財政政策の明確化を背景に堅調に推移しました。9月も米連邦準備制度理事会（FRB）が9か月ぶりに25bpsの利下げに踏み切ったことがリスク資産の追い風となり、情報技術セクターが株式市場の上昇を牽引しました。FRBは金融緩和の根拠として労働市場の軟化とインフレ鈍化を挙げ、ドットチャート（FOMC参加者の政策金利見通し）は年末までに2回の追加利下げがあることを示しています。10月も引き続き堅調に推移しました。また、米国市場も堅調な伸びとなりました。これは、FRBが10月29日に2回連続となる利下げを実施し、政策金利を25bps引き下げるとともに、量的引き締めを12月1日で終了すると発表したことなどによるものです。こうした政策転換により、フィンテック企業にとってはより有利な環境が生まれることが考えられます。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初の145円台から期末には153円台となり、ユーロ・円レートは期初の163円台から期末には177円台となりました。

当期は、米ドルは自国景気の底堅さや日米金利差の拡大から、ユーロはドイツ連邦議会が9月に年間予算を承認して経済再生のための投資を確保するなど積極財政へ方針転換したことにより財政拡張の期待から米ドル・ユーロに対して円安が進行しました。

【ポートフォリオについて】

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

○アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、テクノロジー企業と金融機関が協業して生まれるフィンテック市場の動きを捉え、3つの成長テーマであるキャッシュレス・ビジネス、フィンテック技術基盤、次世代金融リーダーに着目して、フィンテック企業に投資を行います。フィンテックは、金融業務の効率性を高めるだけのものではなく、最新のIT技術を用いた新たな金融サービスであり、サービスの広がりと共に市場が大きく拡大していく革命です。この動きはこれからさらに本格化し、10年以上続く成長市場になっていくと予想しています。当ファンドは、長期トレンドを捉える成長企業に投資することでファンドの成長を目指します。企業規模の面ではショッピングファイやビザのような大型株からワイズやフィネコバンク・バンカ・フィネコなどの中小型株にも幅広く投資しています。地域別ではフィンテック関連企業の技術革新において先進的な地域である米国を中心に、グローバルに投資をしています。

当期は、米国の決済サービス企業シフト4・ペイメントズを一部売却しました。これは、決算が予想を下回り株価が大きく下落したファイサーブ（当ファンドでは非保有）からの波及リスクの可能性を考慮したためです。その売却代金で米国のデジタル・バンキング・プラットフォーム会社ソーファイ・テクノロジーズを新規に組み入れました。同社は資本負担の軽い（キャピタルライト）手数料ベースのビジネスモデルへの転換を着実に進めており、そのことは好調な決算に表れています。

【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

		第15期
		2025年5月13日～2025年11月10日
当期分配金		—
	（対基準価額比率）	—%
	当期の収益	—
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額		10,489

（注1）「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1万口当たりで小数点以下を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れる方針です。

○アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド

当ファンドは、テクノロジー企業と金融機関が協業して生まれるフィンテック市場の動きを捉え、3つの成長テーマであるキャッシュレス・ビジネス、フィンテック技術基盤、次世代金融リーダーに着目して、フィンテック企業に投資を行います。フィンテックは、金融業務の効率性を高めるだけのものではなく、最新のIT技術を用いた新たな金融サービスであり、サービスの広がりと共に市場が大きく拡大していく革命です。この動きはこれからさらに本格化し、10年以上続く成長市場になっていくと予想しています。当ファンドは、長期トレンドを捉える成長企業に投資することでファンドの成長を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細（2025年5月13日～2025年11月10日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	57円	0.286%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は20,111円です。
（投 信 会 社）	(55)	(0.274)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(0)	(0.001)	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.011)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.025	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(5)	(0.025)	
そ の 他 費 用	3	0.015	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(2)	(0.011)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	65	0.326	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2025年5月13日～2025年11月10日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アクサ IM・グローバル・ フィンテック関連株式マザーファンド	51,143	100,000	775,062	1,630,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買比率（2025年5月13日～2025年11月10日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド	
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	8,309,785千円	
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	14,866,371千円	
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.55	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2025年5月13日～2025年11月10日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2025年5月13日～2025年11月10日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2025年11月10日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首（前期末）		当 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド	千口 6,964,209	千口 6,240,290	千口 13,344,236	千円

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2025年11月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド	13,344,236	99.3
コール・ローン等、その他	96,043	0.7
投資信託財産総額	13,440,279	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建て資産（13,973,890千円）の投資信託財産総額（14,585,836千円）に対する比率は、95.8%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=153.93円、1シンガポールドル=118.18円、1英ポンド=202.37円、1スウェーデンクローナ=16.14円、1メキシコペソ=8.348円、1南アフリカランド=8.89円、1ユーロ=177.85円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月10日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	13,440,279,456円
コール・ローン等	56,043,055
アクサ IM・グローバル・ フィンテック関連株式マザーファンド(評価額)	13,344,236,401
未 収 入 金	40,000,000
(B) 負 債	40,518,895
未 払 信 託 報 酬	39,914,995
そ の 他 未 払 費 用	603,900
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	13,399,760,561
元 本	6,539,811,750
次 期 繰 越 損 益 金	6,859,948,811
(D) 受 益 権 総 口 数	6,539,811,750口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,490円

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 期首元本額 | 7,274,403,415円 |
| 期中追加設定元本額 | 106,303,767円 |
| 期中一部解約元本額 | 840,895,432円 |
| 2. 1口当たり純資産額 | 2.0490円 |

■損益の状況

当期（自 2025年5月13日 至 2025年11月10日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	101,155円
受 取 利 息	101,155
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,330,925,239
売 買 益	1,460,676,743
売 買 損	△ 129,751,504
(C) 信 託 報 酬 等	△ 40,518,895
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,290,507,499
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,369,347,168
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,200,094,144
(配 当 等 相 当 額)	(1,086,036,035)
(売 買 損 益 相 当 額)	(114,058,109)
(G) 計 (D+E+F)	6,859,948,811
次 期 繰 越 損 益 金(G)	6,859,948,811
追 加 信 託 差 損 益 金	1,200,094,144
(配 当 等 相 当 額)	(1,086,467,547)
(売 買 損 益 相 当 額)	(113,626,597)
分 配 準 備 積 立 金	5,659,854,667

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益（60,801,373円）、費用控除後の有価証券等損益額（830,489,825円）、信託約款に規定する収益調整金（1,200,094,144円）および分配準備積立金（4,768,563,469円）より分配対象収益は6,859,948,811円（10,000口当たり10,489.52円）ですが、当期に分配した金額はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
運用方法	<p>1. 主として、日本を含む世界のフィンテック関連企業の株式に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。投資にあたっては、①キャッシュレス・ビジネス、②テクノロジーを積極的に取り込む金融ビジネス、③フィンテックの技術基盤の3つの成長テーマに着目します。</p> <p>※当ファンドにおいてフィンテック関連企業とは、多岐にわたる新たなテクノロジーを通じて、保険、資産運用、融資、決済などの既存の金融サービスに変革をもたらす企業をいいます。</p> <p>2. ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。</p> <p>イ) 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式の中から、金融・経済情勢などを勘案した上で、フィンテック分野で長期にわたり成長の可能性を有する企業群を選定します。その中から、流動性の低い銘柄を除外したものを投資対象銘柄として選定します。</p> <p>ロ) 投資対象銘柄の中から、詳細なファンダメンタル企業分析を行い、中長期的な収益成長性、フィンテック分野における優位性、新しい技術を開発または活用する能力、市場をリードする商品・サービスの有無、強力な経営陣などを考慮することで、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ) 選定した組入候補銘柄から、株価の上昇期待度や下落の余地、ポートフォリオ全体のリスクなどを考慮して、確信度に基づいて組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>3. 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。</p> <p>4. 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズ・パリ*に運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>*（2024年11月1日よりアクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の拠点を変更）</p> <p>5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
株式組入制限	無制限

アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式マザーファンド

運用報告書

第7期（決算日：2025年5月12日）

（計算期間 2024年5月11日～2025年5月12日）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	純資産額
		期騰	落中率		
	円		%	%	百万円
3期(2021年5月10日)	15,656		49.4	96.1	56,035
4期(2022年5月10日)	12,508		△20.1	95.9	26,535
5期(2023年5月10日)	13,737		9.8	96.8	23,051
6期(2024年5月10日)	17,961		30.7	95.9	19,474
7期(2025年5月12日)	19,256		7.2	97.2	14,808

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

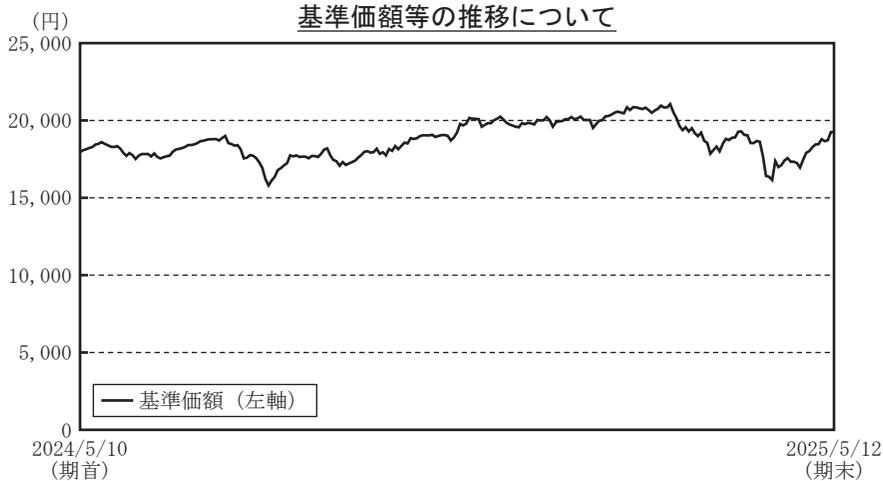
■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率
		騰	落率	
(期首) 2024年5月10日	円 17,961		% —	% 95.9
5月末	17,713		△1.4	94.9
6月末	18,407		2.5	94.8
7月末	17,567		△2.2	96.4
8月末	17,841		△0.7	95.8
9月末	17,845		△0.6	94.9
10月末	19,007		5.8	96.1
11月末	19,740		9.9	97.6
12月末	20,078		11.8	96.0
2025年1月末	20,863		16.2	98.0
2月末	19,288		7.4	94.9
3月末	18,543		3.2	98.2
4月末	18,447		2.7	97.6
(期末) 2025年5月12日	円 19,256		% 7.2	% 97.2

(注1) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2024年5月11日～2025年5月12日）



【基準価額の主な変動要因】

当期は、米国や欧州を中心に保有銘柄の株価が全般的に上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。期初より予想を上回る企業業績や人工知能（AI）への高い期待に支えられて株価は上昇し、6月も引き続き堅調に推移しました。8月に入ると日銀の積極的な利上げ姿勢を受けたキャリートレードの巻き戻しで日本市場が急落したのを皮切りに、欧米でもマクロ経済のシナリオがソフトランディングからハードランディングに変化するかもしれないとの見方から、下落基調が続きました。しかしながら、月後半にかけては不安材料は概ね後退し、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の9月利下げ開始を示唆する発言などを受けて株価は上昇に転じました。9月に入ると、雇用の減速とインフレの鈍化を示す最近の経済指標に対応してFRBは予想を上回る50ベースポイントの利下げに踏み切りました。この様な状況下、株価は引き続き上昇しましたが、10月に入ると米大統領選挙を前に投資家が守りに入り、FRBによる大幅利下げの期待が堅調な経済指標により後退したため、株価は下落しました。11月に入るとドナルド・トランプ氏が米大統領選挙に勝利したことによって税率の引き下げ、規制緩和および成長促進の政策が見込まれ、経済活動および企業収益を支援すると見られることから、市場から好意的に受け止められて上昇しました。12月に入ると再び下落基調になりましたが、2024年の株式市場は、時価総額の大きいテクノロジー株に大きく牽引された米国株を始めとして、堅調なリターンを示しました。2025年は米国を中心に時価総額の大きいテクノロジー株に大きく牽引され堅調なリターンを示した昨年の流れを引き継ぎ、幸先のいいスタートを切りました。2月に入ると地政学的緊張の高まりや貿易政策を巡る不確実性を背景に、グローバル市場では不安定な動きが目立ちました。米政府による主要な貿易相手国への関税導入の可能性やインフレ懸念の高まりが投資家心理を圧迫し、株価は下落に転じました。3月も激化する貿易摩擦や強弱入り混じる経済指標により、4月もグローバル株式市場の不安定な動きにより引き続き下落しましたが、期を通じて上昇となりました。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初の155円台から期末には145円台となり、ユーロ・円レートは期初の167円台から期末には163円台となりました。

当期は、米ドルはトランプ政権の関税政策の不透明感による米国長期金利の低下や景気減速懸念から、ユーロは欧州中央銀行（ECB）が2025年1月に主要政策金利の0.25%引き下げを決定したことや、ユーロ圏経済への懸念等から米ドル・ユーロに対して円高が進行しました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、テクノロジー企業と金融機関が協業して生まれるフィンテック市場の動きを捉え、3つの成長テーマであるキャッシュレス・ビジネス、フィンテック技術基盤、次世代金融リーダーに着目して、フィンテック企業に投資を行います。フィンテックは、金融業務の効率性を高めるだけのものではなく、最新のIT技術を用いた新たな金融サービスであり、サービスの広がりと共に市場が大きく拡大していく革命です。この動きはこれからさらに本格化し、10年以上続く成長市場になっていくと予想しています。当ファンドは、長期トレンドを捉える成長企業に投資することでファンドの成長を目指します。企業規模の面ではビザやロンドン証券取引所グループのような大型株からサイバーアーク・ソフトウェアやフィネコバンク・バンカ・フィネコなどの中小型株にも幅広く投資しています。地域別ではフィンテック関連企業の技術革新において先進的な地域である米国を中心に、グローバルに投資をしています。

当期は、欧州の銀行と決済業界へのエクスポージャーを削減し、フランスの大手銀行ソシエテ・ジェネラルと汎欧州の決済サービス会社ネクシィを全売却しました。その売却代金で米国の銀行JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーと金融サービス企業ブロックを再買付しました。一方で、米国のフードサービステクノロジー企業PARテクノロジーを新規で組み入れました。同社は、ファーストフード店や最近ではコンビニ店舗向けにソフトウェアや決済ソリューション基盤を開発しています。運用チームが実施した経営陣とのミーティングの良好な結果を経て、同社がマクロ経済の不確実性にもかかわらず自らの戦略を実行し続ける能力を備えているとの確信を得ました。また、カナダの多国籍eコマース企業ショッピファイも新たに組み入れました。同社は世界で200万社以上のオンライン販売業者を支援する大手eコマース・プラットフォームであり、信頼性の高い決済ソリューションとインフラを通じて取引を促進しています。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【今後の運用方針】

当ファンドは、テクノロジー企業と金融機関が協業して生まれるフィンテック市場の動きを捉え、3つの成長テーマであるキャッシュレス・ビジネス、フィンテック技術基盤、次世代金融リーダーに着目して、フィンテック企業に投資を行います。フィンテックは、金融業務の効率性を高めるだけのものではなく、最新のIT技術を用いた新たな金融サービスであり、サービスの広がりと共に市場が大きく拡大していく革命です。この動きはこれからさらに本格化し、10年以上続く成長市場になっていくと予想しています。当ファンドは、長期トレンドを捉える成長企業に投資することでファンドの成長を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細（2024年5月11日～2025年5月12日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	7円 (7)	0.035% (0.035)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
そ の 他 費 用 (そ の 他)	7 (7)	0.037 (0.037)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合 計	13	0.072	

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 「比率」欄は、「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（18,714円）で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2024年5月11日～2025年5月12日）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	日 本	千株 24.1	千円 65,348	千株 23.1	千円 106,322
	外	百株 2,551.05 (83.41)	千米ドル 15,853 (-)	百株 7,985.64	千米ドル 26,784
	シンガポール	74	千シンガポールドル 338	223	千シンガポールドル 853
	イギリス	1,176.45	千英ポンド 1,219	1,442.05	千英ポンド 3,196
	スウェーデン	1,157.12	千スウェーデンクローナ 7,387	2,903.3	千スウェーデンクローナ 39,401
	メキシコ	-	千メキシコペソ -	821	千メキシコペソ 12,236
	インドネシア	-	千インドネシアルピア -	9,778	千インドネシアルピア 9,634,608
	ブラジル	-	千ブラジルリアル -	13,129	千ブラジルリアル 7,382
	南アフリカ	-	千南アフリカランド -	32.12	千南アフリカランド 8,874
国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	オランダ	6.51	945	850.62	1,488
	フランス	-	-	1,591.63	4,351
	ドイツ	-	-	126.65	2,799

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ユーロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	ス ペ イ ン	—	—	1,557.62	811
	イ タ リ ア	—	—	4,929.12	4,103
	オ ー ス ト リ ア	—	—	146.65	809

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2024年5月11日～2025年5月12日）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	11,373,371千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	15,633,499千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.72

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2024年5月11日～2025年5月12日）

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BLOCK INC	26.664	352,800	13,231	HYPOPORT SE	12.665	468,608	37,000
JPMORGAN CHASE & CO.	8.4	315,563	37,567	VISA INC.	9.004	410,097	45,546
WISE PLC - A	117.645	233,878	1,987	STONECO LTD-A	223.053	405,950	1,819
BILL HOLDINGS INC	29.524	225,396	7,634	SOCIETE GENERALE-A	99.574	403,263	4,049
ROBINHOOD MARKETS INC - A	33.17	224,575	6,770	NORDNET AB PUBL	108.379	358,704	3,309
SEA LTD-ADR	12.731	222,948	17,512	EXPERIAN PLC	48.921	350,588	7,166
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	4.845	219,874	45,381	FINECOBANK SPA	129.048	338,581	2,623
SHOPIFY INC - CLASS A	16.666	191,507	11,490	GLOBAL PAYMENTS INC	20.834	333,377	16,001
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	91.874	173,068	1,883	NEXI SPA	363.864	330,981	909
ADYEN NV	0.651	154,070	236,667	PAYONEER GLOBAL INC	232.698	318,645	1,369

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2024年5月11日～2025年5月12日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2024年5月11日～2025年5月12日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2025年5月12日現在）

(1) 国内株式

銘柄	前期末 株数	当期末	
		株数	評価額
	千株	千株	千円
情報・通信業 (100.0%)			
GMOペイメントゲートウェイ	37.3	29.3	269,442
フリー	64.2	73.2	297,558
合計	101.5	102.5	567,000
株数・金額 銘柄数<比率>	2	2	<3.8%>

(注1) 銘柄欄の（ ）内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄	前期末 株数	当期末 株数	当期末		業種等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米ドル	千円	
(アメリカ)					
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	130.53	102.19	3,673	536,232	ソフトウェア・サービス
AFFIRM HOLDINGS INC	—	103.09	478	69,833	金融サービス
BILL HOLDINGS INC	—	263.22	1,177	171,812	ソフトウェア・サービス
BLACKLINE INC	219.54	171.86	914	133,525	ソフトウェア・サービス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	—	48.45	965	140,954	金融サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	98.53	69.8	2,865	418,289	ソフトウェア・サービス
FLYWIRE CORP-VOTING	622.4	—	—	—	金融サービス
FISERV INC	312.02	231.37	4,258	621,618	金融サービス
GLOBAL PAYMENTS INC	208.34	—	—	—	金融サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	291.49	205.93	3,672	536,016	金融サービス
INTUIT INC	35.38	34.01	2,223	324,592	ソフトウェア・サービス
JPMORGAN CHASE & CO.	—	84	2,125	310,292	銀行
MERCADOLIBRE INC	25.37	20.46	5,012	731,653	一般消費財・サービス流通・小売り
PALO ALTO NETWORKS INC	115.76	140.11	2,619	382,280	ソフトウェア・サービス
PAR TECHNOLOGY CORP/DEL	—	134	867	126,603	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PAYLOCITY HOLDING CORP	105.39	89.98	1,751	255,590	商業サービス・用品
PAYPAL HOLDINGS INC	350.13	241.25	1,695	247,405	金融サービス
PAYONEER GLOBAL INC	4,796.47	2,469.49	1,637	238,976	金融サービス
ROBINHOOD MARKETS INC - A	—	331.7	1,812	264,587	金融サービス
S&P GLOBAL INC	84.96	66.5	3,376	492,820	金融サービス

銘柄	株数	株数	期末		業種等		
			評価額	期末			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
				千米ドル	千円		
(アメリカ)							
SEA LTD-ADR	—	127.31	1,771	258,608	メディア・娯楽		
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	458.61	323.98	2,771	404,455	金融サービス		
SHOPIFY INC - CLASS A	—	166.66	1,529	223,236	ソフトウェア・サービス		
BLOCK INC	—	266.64	1,342	195,994	金融サービス		
VISA INC.	199.85	109.81	3,871	565,046	金融サービス		
WEX INC	185.4	83.48	1,059	154,636	金融サービス		
WORKDAY INC-CLASS A	63.03	70.43	1,825	266,436	ソフトウェア・サービス		
WORKIVA INC	332.12	287.26	1,941	283,310	ソフトウェア・サービス		
ZSCALER INC	114.91	98.08	2,285	333,643	ソフトウェア・サービス		
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	1,088.36	1,686.94	2,164	315,907	銀行		
PAGSEGURO DIGITAL LTD-CL A	1,310.06	—	—	—	金融サービス		
STONECO LTD-A	2,230.53	—	—	—	金融サービス		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,379.18 23	8,028 28	61,690 —	9,004,359 <60.8%>		
(シンガポール)							
DBS GROUP HOLDINGS LTD	1,034	885	3,868	434,955	銀行		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,034 1	885 1	3,868 —	434,955 <2.9%>		
(イギリス)							
GB GROUP PLC	4,094.22	3,247.02	904	175,388	ソフトウェア・サービス		
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	349.61	243.97	2,756	534,693	金融サービス		
EXPERIAN PLC	1,369.44	880.23	3,375	654,713	商業サービス・用品		
WISE PLC - A	—	1,176.45	1,222	237,071	金融サービス		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,813.27 3	5,547.67 4	8,259 —	1,601,865 <10.8%>		
(スウェーデン)							
NORDNET AB PUBL	1,954.34	870.55	22,721	341,501	金融サービス		
FORTNOX AB	2,329.65	1,667.26	14,488	217,761	ソフトウェア・サービス		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,283.99 2	2,537.81 2	37,209 —	559,263 <3.8%>		
(メキシコ)							
GRUPO FINANCIERO BANORTE-0	3,775	2,954	47,798	359,044	銀行		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,775 1	2,954 1	47,798 —	359,044 <2.4%>		
(インドネシア)							
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	45,020	35,242	31,717,800	282,288	銀行		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	45,020 1	35,242 1	31,717,800 —	282,288 <1.9%>		
(ブラジル)							
CIELO SA	13,129	—	—	—	金融サービス		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,129 1	— —	— —	— <—>		

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額	評価額		
		株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(南アフリカ)		百株	百株	千南アフリカランド	千円	
CAPITEC BANK HOLDINGS LTD		147.86	115.74	39,588	317,104	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	147.86 1	115.74 1	39,588 -	317,104 <2.1%>	
(オランダ)				千ユーロ		
ADYEN NV		7.97	12.77	2,022	331,508	金融サービス
ING GROEP NV-CVA		848.91	-	-	-	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	856.88 2	12.77 1	2,022 -	331,508 <2.2%>	
(フランス)				千ユーロ		
SOCIETE GENERALE-A		995.74	-	-	-	銀行
EDENRED		595.89	-	-	-	金融サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,591.63 2	- -	- -	- <->	
(ドイツ)				千ユーロ		
HYPOPORT SE		126.65	-	-	-	金融サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	126.65 1	- -	- -	- <->	
(スペイン)				千ユーロ		
BANCO SANTANDER SA		3,919.7	2,362.08	1,571	257,614	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,919.7 1	2,362.08 1	1,571 -	257,614 <1.7%>	
(イタリア)				千ユーロ		
NEXI SPA		3,638.64	-	-	-	金融サービス
FINECOBANK SPA		2,716.22	1,425.74	2,598	425,957	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,354.86 2	1,425.74 1	2,598 -	425,957 <2.9%>	
(オーストリア)				千ユーロ		
ERSTE GROUP BANK AG		370.99	224.34	1,565	256,696	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	370.99 1	224.34 1	1,565 -	256,696 <1.7%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,220.71 9	4,024.93 4	7,758 -	1,271,777 <8.6%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	99,803.01 42	59,335.15 42	- -	13,830,660 <93.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 小計欄の< >内は純資産総額に対する各通貨別評価額の比率。

(注3) 合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2025年5月12日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	14,397,661	97.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	451,246	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	14,848,907	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）期末における外貨建て資産（14,184,108千円）の投資信託財産総額（14,848,907千円）に対する比率は、95.5%です。

（注3）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=145.96円、1シンガポールドル=112.44円、1英ポンド=193.95円、1スウェーデンクローナ=15.03円、1メキシコペソ=7.511円、100インドネシアルピア=0.89円、1南アフリカランド=8.01円、1ユーロ=163.93円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年5月12日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	14,848,907,671円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	297,615,200
株 式(評価額)	14,397,661,454
未 収 入 金	148,906,876
未 収 配 当 金	4,724,141
(B) 負 債	40,000,000
未 払 解 約 金	40,000,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	14,808,907,671
元 本	7,690,377,399
次 期 繰 越 損 益 金	7,118,530,272
(D) 受 益 権 総 口 数	7,690,377,399口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,256円

- 期首元本額 10,842,445,105円
期中追加設定元本額 640,556,323円
期中一部解約元本額 3,792,624,029円
- 1口当たりの純資産額 1,9256円
- 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額
アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド（為替なし） 6,964,209,737円
アクサ IM・グローバル・フィンテック関連株式ファンド（為替あり） 726,167,662円
期末元本合計 7,690,377,399円

■損益の状況

（2024年5月11日～2025年5月12日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	237,994,445円
受 取 配 当 金	215,039,063
受 取 利 息	22,900,138
そ の 他 収 益 金	55,244
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	992,842,492
売 買 益	3,079,306,742
売 買 損	△2,086,464,250
(C) そ の 他 費 用	△ 6,029,894
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,224,807,043
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	8,631,655,523
(F) 解 約 差 損 益 金	△3,327,375,971
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	589,443,677
(H) 計 (D+E+F+G)	7,118,530,272
次 期 繰 越 損 益 金(H)	7,118,530,272

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注3）損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2050年9月12日まで	
運用方針	アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を通じて、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
ベビーファンドの運用方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主として、マザーファンドの受益証券に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。 2. マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 3. 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 4. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。 	
マザーファンドの運用方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 技術革新が進展することで、ロボットおよび自動システムならびにセンサーシステムが産業プロセス、交通、ヘルスケアおよびコンシューマー向けアプリケーションに、より一層統合されることを目指す分野に着目し、世界中の主としてロボット関連および自動システムに関する調査、開発、デザインおよび製作に従事する企業に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。 2. ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。 <ul style="list-style-type: none"> イ) 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式から、ロボット・テクノロジーに関連する成長テーマを特定し、金融・経済情勢などを勘案することで長期にわたり成長の可能性を有する企業群を投資対象銘柄とします。 ロ) 投資対象銘柄の中から、中長期的にロボット関連事業が業績に対して大きな影響を有することが期待される企業に着目し、高度な技術力、強力な経営陣、価格決定力および業績上方修正の可能性などを考慮することで、組入候補銘柄を選定します。 ハ) 選定した組入候補銘柄から、アクサ・インベストメント・マネージャーズの企業調査機能などを活用し、中長期的な業績拡大によって株価上昇が見込まれる銘柄を選択します。また、株価の上昇期待度、下落の余地やバリュエーションなどを考慮して組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。 3. 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。 4. 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。 5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。 	
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
配分方針	毎決算時に原則として以下の方針に基づき配分を行います。	
	①配分対象額の範囲は繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（繰越欠損補填後、評価損益を含む）等の金額とします。	
	②配分金額は委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。基準価額水準、市況動向等によっては配分を行わないこともあります。将来の配分金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。	
③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。		

アクサ IM・グローバル・ ロボット関連株式ファンド (為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

追加型投信／海外／株式

運用報告書（全体版）

第19期（決算日 2025年8月13日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」は、このたび第19期の決算を行いました。当ファンドは、アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンドの受益証券を通じて、日本を含む世界のロボット関連株式に投資することにより、信託財産の成長を目指します。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

引き続き一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー14階
<http://www.axa-im.co.jp/>

《当運用報告書の記載内容に関する問い合わせ先》
 電話番号：03-5447-3160
 受付時間：9：00～17：00(土日祭日を除く)

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 配 金		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率		
15期末(2023年8月14日)	円 28,828	円 0	% 13.0	% 97.2	百万円 259,767
16期末(2024年2月13日)	33,413	0	15.9	97.6	280,061
17期末(2024年8月13日)	33,081	0	△ 1.0	98.4	259,050
18期末(2025年2月13日)	37,995	0	14.9	98.4	281,844
19期末(2025年8月13日)	38,662	0	1.8	97.3	278,689

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期中の基準価額の推移

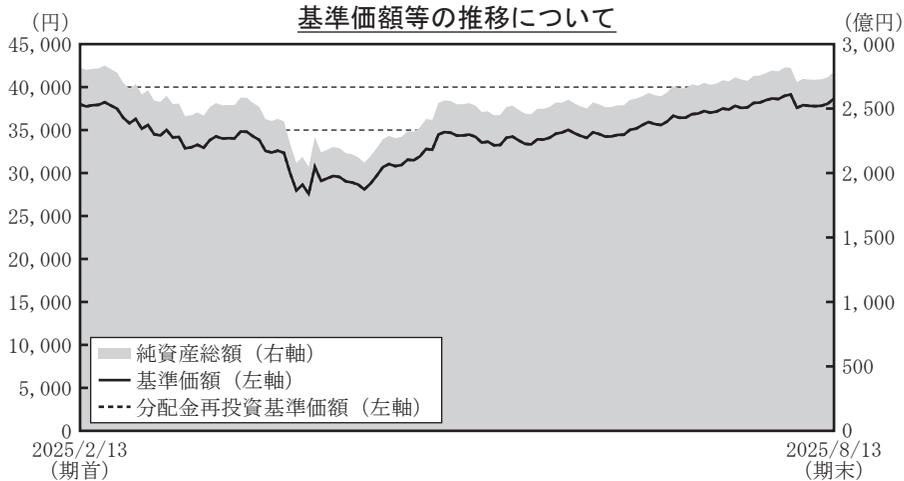
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率
(期 首) 2025年2月13日	円 37,995	% —	% 98.4
2月末	35,153	△ 7.5	98.2
3月末	32,573	△14.3	97.0
4月末	30,803	△18.9	97.3
5月末	33,785	△11.1	97.4
6月末	35,937	△ 5.4	98.4
7月末	38,979	2.6	97.7
(期 末) 2025年8月13日	38,662	1.8	97.3

(注1) 基準価額は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み、騰落率は期首比です。なお、当期は分配金はありません。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2025年2月14日～2025年8月13日）



期 首：37,995円
 期 末：38,662円（既払分配金（税込み）：0円）
 騰 落 率： 1.8%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当期は、米国や日本などの保有銘柄の株価が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。期初より米国の主要貿易相手国に対する関税の脅威が続く中、市場は下落しました。特にトランプ政権が一律10%の基本関税に加え大方の市場参加者が予想していたよりも大幅に高い相互関税を発表した4月の前半は大幅な下落となりました。同月の後半にかけては、トランプ政権は関税に対する市場の動揺や企業側からの懸念に応える形で、相互関税の発動を90日間延期し、貿易相手国との交渉に応じ、関税引き下げの可能性を示唆したことから、市場は幾分落ち着きを取り戻しました。5月に入ると、市場は大きく反発しました。トランプ政権は関税に対する強硬な姿勢を和らげ、英国とは貿易協定で合意、欧州連合（EU）とは交渉期間の延長、中国とは関税率の大幅引き下げなど注目すべき進展がありました。6月も消費者信頼感や企業景況感など先行指標が上向き始めたことから、市場はこれを好感して引き続き堅調に推移しました。7月以降も企業決算シーズンが好調なスタートを切ったことに加え、米政権が幾つかの貿易相手国との間で貿易交渉が合意に至ったことが市場に安心感をもたらした株価は上昇しました。関税に関するニュースは引き続き市場のセンチメントに影響を与える可能性はあるものの、企業や投資家にとってはより安定した環境が形成されつつあります。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初の154円台から期末には147円台となり、ユーロ・円レートは期初の160円台から期末には172円台となりました。

当期は、米ドルは景気減速懸念を背景とした政策金利の引き下げ期待が高まったことから円高が進行しました。ユーロは欧州独自の防衛力の強化およびウクライナ支援の拡大を目的として欧州委員会が財政拡大方針を示したことや、ドイツ政府が5,000億ユーロのインフラ・気候変動対策の特別基金を創設したことでユーロ圏景気の回復期待が高まり円安が進行しました。

【ポートフォリオについて】

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

○アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド

当ファンドは「作る」、「運ぶ」、「助ける・守る」の3つのテーマに着目し、市場の様々なロボット関連産業の企業に投資を行い、信託財産の成長を目指しました。具体的には、ロボット関連産業、製造業・運輸・ヘルスケアなどの分野で自動化を行う企業、これらの企業の技術を下支えする半導体企業やソフトウェア企業などの銘柄を組み入れました。企業規模の面ではアマゾン・ドット・コムやキーエンスのような大型株からシリコン・ラボラトリーズやプロセプト・バイオロボティクスなどの中小型株にも幅広く投資しています。地域別ではロボット関連産業の技術革新において先進的な地域である米国、日本を中心に投資をしています。

期中は、電気自動車市場での進展が期待できることから、中国のエレクトロニクスメーカー小米集団（シャオミ）を新規に組み入れました。一方、アルファベットの組入れを削減し、AI投資やエージェントAIの開発がうまく軌道に乗っているメタ・プラットフォームの組入れを増やしました。セールスフォースについては全売却し、エージェントAI製品の導入が進むサービスナウの組入れを増やしました。

【当ファンドのベンチマークの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【分配金】

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたします。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

		第19期
		2025年2月14日～2025年8月13日
当期分配金		—
	（対基準価額比率）	—%
	当期の収益	—
	当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額		28,689

（注1）「当期の収益」は「費用控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備設立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」および「当期の収益以外」の算出に当たっては、1万口当たりで小数点以下を切捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■今後の運用方針

○当ファンド

主要投資対象である「アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れる方針です。

○アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド

当ファンドは「作る」、「運ぶ」、「助ける・守る」の3つのテーマに着目し、市場の様々なロボット関連産業の企業に投資を行います。

「作る」では、ロボット産業におけるリーディング・カンパニーに加え、製造工程を監視制御するシステムを開発する企業などに注目しています。「運ぶ」では、自動運転技術を可能とするソフトウェアや半導体企業に注目しています。「助ける・守る」では、ロボット外科手術などを手掛ける企業などに注目しています。

株式市場は、2025年前半に米国の関税発表を巡る懸念から大きく変動した後、安定を取り戻しています。関税が当初恐れていたよりも比較的低い水準に落ち着き、中国との交渉は延長が伝えられる中、投資家のセンチメントは改善を続けています。2025年4－6月期の決算シーズンでは、企業業績の底堅さが安心感を与え、貿易環境の安定化により企業もより明確な形で投資計画を立てることが可能となっています。米国政府にとって関税は、世界の多くの国との不公平な貿易慣行に対処するための重要な手段と見なされており、外国からの輸入品の価格を高くすることによって、米国の製造業復活やリショアリングを支援し、国内雇用を創出する鍵を握ると考えられています。最終的に、トランプ政権の産業政策が成功すれば、米国への大規模な投資を促進するはずであり、ロボテック戦略はその恩恵を受けると見込まれます。また、トランプ政権の規制緩和推進や建設プロジェクト認可プロセスの迅速化も投資活動の活発化につながると見られます。今後も、将来的な成長期待の高いロボット関連産業の企業に投資を行うことで中長期的な信託財産の成長を目指します。

■1万口当たりの費用明細（2025年2月14日～2025年8月13日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	98円	0.286%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は34,390円です。
（投 信 会 社）	（ 94）	（0.273）	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	（ 1）	（0.003）	販売会社分は、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	（ 4）	（0.011）	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.007	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	（ 2）	（0.007）	
そ の 他 費 用	2	0.007	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	（ 0）	（0.000）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	（ 2）	（0.007）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	103	0.301	

（注1）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2025年2月14日～2025年8月13日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド	358,985	1,140,000	2,998,928	9,010,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買比率（2025年2月14日～2025年8月13日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	59,186,584千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	257,282,399千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.23

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2025年2月14日～2025年8月13日）

期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2025年2月14日～2025年8月13日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2025年8月13日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド	86,716,331	84,076,389	278,688,008

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2025年8月13日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド	278,688,008	99.7
コール・ローン等、その他	726,587	0.3
投資信託財産総額	279,414,596	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建て資産（243,500,222千円）の投資信託財産総額（289,488,388千円）に対する比率は、84.1%です。

（注3）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.84円、1香港ドル=18.83円、1台湾ドル=4.926円、1ノルウェークローネ=14.46円、1ユーロ=172.66円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2025年8月13日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	279,414,596,645円
コール・ローン等	726,587,989
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド(評価額)	278,688,008,656
(B) 負 債	724,778,757
未払信託報酬	724,139,885
その他未払費用	638,872
(C) 純資産総額(A-B)	278,689,817,888
元 本	72,083,428,901
次期繰越損益金	206,606,388,987
(D) 受益権総口数	72,083,428,901口
1万口当たり基準価額(C/D)	38,662円

1. 期首元本額 74,179,353,493円
 期中追加設定元本額 511,836,916円
 期中一部解約元本額 2,607,761,508円
2. 1口当たり純資産額 3,8662円

■損益の状況

当期（自 2025年2月14日 至 2025年8月13日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	257,894円
受 取 利 息	257,894
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	5,565,629,398
売 買 益	6,339,130,190
売 買 損	△ 773,500,792
(C) 信 託 報 酬 等	△ 724,778,757
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,841,108,535
(E) 前期繰越損益金	147,736,306,232
(F) 追加信託差損益金	54,028,974,220
(配当等相当額)	(54,222,577,858)
(売買損益相当額)	(△ 193,603,638)
(G) 計 (D+E+F)	206,606,388,987
次期繰越損益金(G)	206,606,388,987
追加信託差損益金	54,028,974,220
(配当等相当額)	(54,223,176,920)
(売買損益相当額)	(△ 194,202,700)
分配準備積立金	152,577,414,767

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）計算期間末における費用控除後の配当等収益（863,503,117円）、費用控除後の有価証券等損益額（3,977,605,418円）、信託約款に規定する収益調整金（54,223,176,920円）および分配準備積立金（147,736,306,232円）より分配対象収益は206,800,591,687円（10,000口当たり28,689.06円）ですが、当期に分配した金額はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）および株式関連証券
運用方法	<p>1. 技術革新が進展することで、ロボットおよび自動システムならびにセンサーシステムが産業プロセス、交通、ヘルスケアおよび消費者向けアプリケーションに、より一層統合されることを目指す分野に着目し、世界中の主としてロボット関連および自動システムに関する調査、開発、デザインおよび製作に従事する企業に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。</p> <p>2. ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。</p> <p>イ) 日本を含む世界の金融商品取引所に上場している株式から、ロボット・テクノロジーに関連する成長テーマを特定し、金融・経済情勢などを勘案することで長期にわたり成長の可能性を有する企業群を投資対象銘柄とします。</p> <p>ロ) 投資対象銘柄の中から、中長期的にロボット関連事業が業績に対して大きな影響を有することが期待される企業に着目し、高度な技術力、強力な経営陣、価格決定力および業績上方修正の可能性などを考慮することで、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ) 選定した組入候補銘柄から、アクサ・インベストメント・マネージャーズの企業調査機能などを活用し、中長期的な業績拡大によって株価上昇が見込まれる銘柄を選択します。また、株価の上昇期待度、下落の余地やバリュエーションなどを考慮して組入比率を決定し、ポートフォリオを構築します。</p> <p>3. 株式および株式関連証券の組入比率は、原則として高位に維持します。</p> <p>4. 運用にあたっては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>5. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>6. 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
株式組入制限	無制限

アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式マザーファンド

運用報告書

第10期（決算日：2025年8月13日）

（計算期間 2024年8月14日～2025年8月13日）

■最近5期の運用実績

決算期	基準 額	騰落率		株組 入比率	純資 産額
		期騰	中率		
	円		%	%	百万円
6期末(2021年8月13日)	22,368		37.1	97.9	299,321
7期末(2022年8月15日)	21,962	△	1.8	95.5	281,351
8期末(2023年8月14日)	24,434		11.3	97.2	272,244
9期末(2024年8月13日)	28,196		15.4	98.4	269,017
10期末(2025年8月13日)	33,147		17.6	97.3	289,024

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

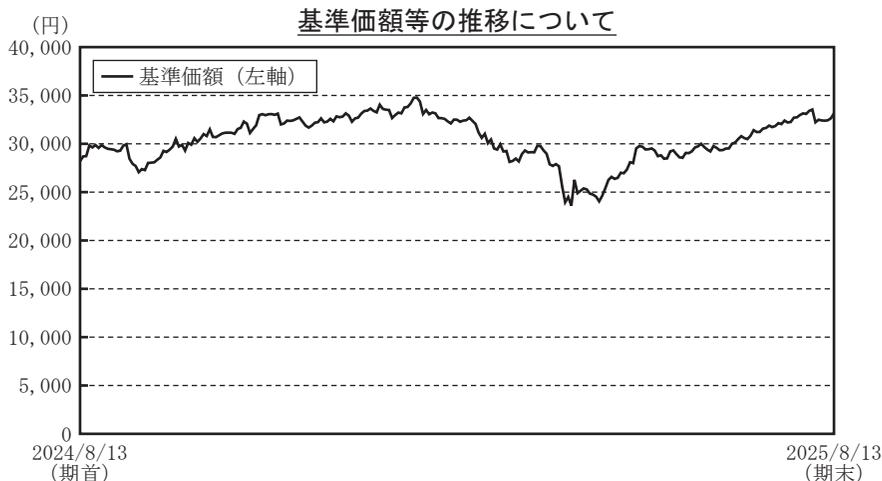
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基準 額	騰落率		株組 入比率
		騰	落率	
(期首) 2024年8月13日	円 28,196		% —	% 98.4
8月末	29,287		3.9	98.1
9月末	29,719		5.4	97.5
10月末	32,085		13.8	98.3
11月末	31,677		12.3	98.5
12月末	33,397		18.4	97.9
2025年1月末	33,237		17.9	98.4
2月末	30,065		6.6	98.2
3月末	27,872	△	1.1	96.9
4月末	26,370	△	6.5	97.3
5月末	28,935		2.6	97.3
6月末	30,791		9.2	98.2
7月末	33,409		18.5	97.7
(期末) 2025年8月13日	33,147		17.6	97.3

(注1) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ボトムアップの銘柄選定による運用を行うため、運用目標となるベンチマークや参考指数はありません。

■当期の運用状況（2024年8月14日～2025年8月13日）



【基準価額の主な変動要因】

当期は、米国や日本などの保有銘柄の株価が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

【投資環境について】

○グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は、上昇しました。期初より日銀の積極的な利上げ姿勢を受けたキャリートレードの巻き戻しで日本市場が急落したのを皮切りに、欧米でもマクロ経済のシナリオがソフトランディングからハードランディングに変化するかもしれないとの見方から、下落基調が続いていました。しかしながら、月後半にかけて不安材料は概ね後退し、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の9月利下げ開始を示唆する発言などを受けて株価は上昇に転じました。9月もFRBによる0.5%の利下げに加えて、米国の4-6月期GDP成長率が上方修正され、景気と個人消費が一部で懸念されていたよりも良好な状態にあることが示唆されたことから、後半にかけて勢いよく反発しました。10月に入ると米国大統領選挙を前に投資家が守りに入り、FRBによる大幅利下げの期待が堅調な経済指標により後退したため、株価は下落しました。11月に入るとトランプ大統領の返り咲きによって、税率の引き下げ、規制緩和および成長促進の政策が見込まれ、経済活動および企業収益を支援すると見られることから、市場から好意的に受け止められて上昇しました。12月に入ると再び下落基調になりましたが、2024年の株式市場は、時価総額の大きいテクノロジー株に大きく牽引された米国株を始めとして、堅調なリターンを示しました。2025年は米国を中心に時価総額の大きいテクノロジー株に大きく牽引され堅調なリターンを示した昨年の流れを引き継ぎ、幸先のいいスタートを切りましたが、2月に入ると米国の主要貿易相手国に対する関税の脅威が続く中、市場は下落しました。特にトランプ政権が一律10%の基本関税に加え大方の市場参加者が予想していたよりも大幅に高い相互関税を発表した4月の前半は大幅な下落となりました。同月の後半にかけては、トランプ政権は関税に対する市場の動揺や企業側からの懸念に応える形で、相互関税の発動を90日間延期し、貿易相手国との交渉に応じ、関税引き下げの可能性を示唆したことから、市場は幾分落ち着きを取り戻しました。5月に入ると、市場は大きく反発しました。トランプ政権は関税に対する強硬な姿勢を和らげ、英国とは貿易協定で合意、欧州連合（EU）とは交渉期間の延長、中国とは関税率の大幅引き下げなど注目すべき進展がありました。6月も消費者信頼感や企業景況感など先行指標が上向き始めたことから、市場はこれを好感して引き続き堅調に推移しました。7月以降も企業決算シーズンが好調なスタートを切ったことに加え、米政権が幾つかの貿易相手国との間で貿易交渉が合意に至ったことが市場に安心感をもたらした株価は上昇しました。関税に関するニュースは引き続き市場のセンチメントに影響を与える可能性はあるものの、企業や投資家にとってはより安定した環境が形成されつつあります。

○為替市場

為替市場では、米ドル・円レートは期初の147円台前半から期末には147円台後半となり、ユーロ・円レートは期初の161円台から期末には172円台となりました。

当期は、米ドルは景気減速懸念を背景とした政策金利の引き下げ期待が高まったことから円高が進行しましたが、期を通じては円安となりました。ユーロは欧州独自の防衛力の強化およびウクライナ支援の拡大を目的として欧州委員会が財政拡大方針を示したことや、ドイツ政府が5,000億ユーロのインフラ・気候変動対策の特別基金を創設したことでユーロ圏景気の回復期待が高まり円安が進行しました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは「作る」、「運ぶ」、「助ける・守る」の3つのテーマに着目し、市場の様々なロボット関連産業の企業に投資を行い、信託財産の成長を目指しました。具体的には、ロボット関連産業、製造業・運輸・ヘルスケアなどの分野で自動化を行う企業、これらの企業の技術を支える半導体企業やソフトウェア企業などの銘柄を組み入れました。企業規模の面ではアマゾン・ドット・コムやキーエンスのような大型株からシリコン・ラボラトリーズやプロセプト・パイオロパティクスなどの中小型株にも幅広く投資しています。地域別ではロボット関連産業の技術革新において先進的な地域である米国、日本を中心に投資をしています。

期中は、前半はアドバンスト・マイクロ・デバイセズ（AMD）を全額売却しました。AMDは2024年にAIチップ事業を成長させると成功しましたが、エヌビディアやブロードコム（いずれも当ファンドの組入銘柄）などの競合他社と比較すると見劣りするものでした。また、幾つかの保有半導体銘柄で一部利益を確定させるため、アプライド・マテリアルズ（半導体製造装置）、TSMC（半導体受託製造）及びブロードコム（特定アプリケーション用AI半導体）を部分売却しました。一方で、GXOロジスティクスを買増しました。同社は2024年10月、身売りを含む戦略的オプションを検討しているとの報道を受けて上昇していました。12月に、同社は身売りの検討を取りやめ、独立企業として継続することが明らかにされ、これに伴い株価は下落しました。GXOロジスティクスは外部委託倉庫の主要オペレーターとして、自動化の推進や顧客基盤からの効率性追求のニーズを受けて、今後も業界で有利な位置を占めていくと考えています。また、建設分野に特化した米国のソフトウェア企業であるプロコア・テクノロジーズを新規に組入れました。2021年の新規上場以来、当ファンドは同社の動向を注視してきましたが、バリュエーションが魅力的になり、収益性が改善したことを受けて投資を開始しました。後半は、電気自動車市場での進展が期待できることから、中国の電子コンシューマメーカー小米集団（シャオミ）を新規に組入れました。一方、アルファベットの組入れを削減し、AI投資やエージェントAIの開発がうまく軌道に乗っているメタ・プラットフォームの組入れを増やしました。セールスフォースについては全売却し、エージェントAI製品の導入が進むサービスの組入れを増やしました。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドは、特定のベンチマークによる制約のないアプローチを採用し、ファンダメンタル・リサーチに基づくボトムアップの銘柄選定にフォーカスした運用を行います。従って、運用目標となるベンチマークを設けておりません。

【今後の運用方針】

当ファンドは「作る」、「運ぶ」、「助ける・守る」の3つのテーマに着目し、市場の様々なロボット関連産業の企業に投資を行います。

「作る」では、ロボット産業におけるリーディング・カンパニーに加え、製造工程を監視制御するシステムを開発する企業などに注目しています。「運ぶ」では、自動運転技術を可能とするソフトウェアや半導体企業に注目しています。「助ける・守る」では、ロボット外科手術などを手掛ける企業などに注目しています。

株式市場は、2025年前半に米国の関税発表を巡る懸念から大きく変動した後、安定を取り戻しています。関税が当初恐れていたよりも比較的低い水準に落ち着き、中国との交渉は延長が伝えられる中、投資家のセンチメントは改善が続いています。2025年4-6月期の決算シーズンでは、企業業績の底堅さが安心感を与え、貿易環境の安定化により企業もより明確な形で投資計画を立てることが可能となっています。米国政府にとって関税は、世界の多くの国との不公平な貿易慣行に対処するための重要な手段と見なされており、外国からの輸入品の価格を高くすることによって、米国の製造業復活やリショアリングを支援し、国内雇用を創出する鍵を握ると考えられています。最終的に、トランプ政権の産業政策が成功すれば、米国への大規模な投資を促進するはずであり、ロボテック戦略はその恩恵を受けると見込まれます。また、トランプ政権の規制緩和推進や建設プロジェクト認可プロセスの迅速化も投資活動の活発化につながると見られます。今後も、将来的な成長期待の高いロボット関連産業の企業に投資を行うことで中長期的な信託財産の成長を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細（2024年8月14日～2025年8月13日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株 式)	5円 (5)	0.017% (0.017)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (そ の 他)	5 (5)	0.015 (0.015)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	10	0.033	

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。期中の平均基準価額は30,465円です。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2024年8月14日～2025年8月13日）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	日 本	千株 795	千円 4,163,346	千株 995	千円 4,818,638
	外 国	百株 27,529 (262)	千米ドル 361,316 (△ 21,664)	百株 32,872	千米ドル 455,383
国	香 港	25,968	千香港ドル 146,320	296	千香港ドル 1,605
	台 湾	700	千台湾ドル 65,865	9,220	千台湾ドル 885,434
	ノルウェー	22,417	千ノルウェークローネ 24,110	7,946	千ノルウェークローネ 6,877
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	オランダ	14	1,051	420	29,227
	フランス	233	(△ 5,531 300)	164	3,726
	ドイ ツ	2,061	8,226	5,496	29,005
そ の 他	— (△47,702)	— (△ 15,455)	—	—	

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) () 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2024年8月14日～2025年8月13日）

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	150,492,012千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	273,045,550千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.55

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2024年8月14日～2025年8月13日）

買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
META PLATFORMS INC-CLASS A	59	6,178,322	103,302	INTUITIVE SURGICAL INC	105	7,945,186	75,411
SALESFORCE INC	104	4,971,845	47,645	ADVANCED MICRO DEVICES	411	7,693,741	18,699
ADVANCED MICRO DEVICES	213	4,779,809	22,423	ALTAIR ENGINEERING INC - A	451	7,025,365	15,548
EMERSON ELECTRIC COMPANY	234	4,553,700	19,459	NVIDIA CORP	298	6,522,953	21,823
SERVICENOW INC	30	4,518,581	146,583	ASPEN TECHNOLOGY INC	161	5,917,272	36,695
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	496	4,344,338	8,748	ASML HOLDING NV	42	4,609,443	109,592
PROCORE TECHNOLOGIES INC	447	3,869,311	8,642	SALESFORCE INC	104	4,154,445	39,812
XIAOMI CORP-CLASS B	2,596	2,783,016	1,071	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	922	4,145,313	4,496
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	26	2,514,985	93,846	ALPHABET INC-CL C	156	4,121,969	26,374
AUTODESK INC	37	1,710,055	45,645	APPLIED MATERIALS INC	129	3,443,114	26,517

（注1）金額は受け渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等（2024年8月14日～2025年8月13日）

期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼務している投資委託業者の自己取引状況（2024年8月14日～2025年8月13日）

期中における当該事項はありません。

■組入資産の明細（2025年8月13日現在）

(1) 国内株式

銘柄	前期末	当期末	
	株数	評価額	金額
	千株	千株	千円
機械 (34.1%)			
ナブテスコ	955	920	2,830,535
SMC	64	62	3,104,960
ダイフク	2,023	1,949	8,932,725
電気機器 (65.9%)			
三菱電機	2,283	2,199	8,148,777
安川電機	699	799	2,517,285
オムロン	400	—	—
キーエンス	164	168	9,544,446
ファナック	1,576	1,867	8,515,843
合計	株数・金額	8,166	7,966
	銘柄数<比率>	8	7 <15.1%>

（注1）銘柄欄の（ ）内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

（注2）合計欄の< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

（注3）単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄	前期末	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
NXP SEMICONDUCTORS NV	1,497	1,338	29,459	4,355,247	半導体・半導体製造装置
KORNIT DIGITAL LTD	3,164	4,462	6,779	1,002,210	資本財
ADVANCED MICRO DEVICES	3,939	1,956	34,230	5,060,669	半導体・半導体製造装置
ALPHABET INC-CL C	3,508	2,072	42,309	6,255,097	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC.	4,817	4,091	90,606	13,395,327	一般消費財・サービス流通・小売り
ANSYS INC	1,028	—	—	—	ソフトウェア・サービス
APPLIED MATERIALS INC	1,909	1,133	21,357	3,157,480	半導体・半導体製造装置
AUTODESK INC	1,584	1,833	51,892	7,671,775	ソフトウェア・サービス
BENTLEY SYSTEMS INC-CLASS B	6,082	6,981	36,563	5,405,474	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	2,438	1,849	57,858	8,553,805	半導体・半導体製造装置
CADENCE DESIGN SYS INC	2,646	2,303	81,461	12,043,266	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP	5,380	5,182	21,869	3,233,183	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALTAIR ENGINEERING INC - A	4,360	—	—	—	ソフトウェア・サービス
DEXCOM INC	6,124	5,899	47,296	6,992,378	ヘルスケア機器・サービス
EMERSON ELECTRIC COMPANY	—	2,259	30,038	4,440,944	資本財
ASPEN TECHNOLOGY INC	1,556	—	—	—	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	—	584	46,190	6,828,804	メディア・娯楽
GXO LOGISTICS INC	5,242	6,527	33,550	4,960,163	運輸
GLOBUS MEDICAL INC-A	6,726	5,761	35,647	5,270,055	ヘルスケア機器・サービス
IMPINJ INC	462	818	13,288	1,964,604	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	2,207	1,223	58,487	8,646,850	ヘルスケア機器・サービス
JBT MAREL CORP	—	1,698	23,910	3,534,952	資本財
LINCOLN ELECTRIC HOLDINGS	826	796	19,275	2,849,667	資本財
MOBILEYE GLOBAL INC-A	3,290	—	—	—	自動車・自動車部品
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	—	259	21,836	3,228,368	半導体・半導体製造装置
NOVANTA INC	2,266	2,182	26,452	3,910,666	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NVIDIA CORP	11,295	8,707	159,488	23,578,819	半導体・半導体製造装置
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	3,697	3,561	17,810	2,633,083	半導体・半導体製造装置
PTC INC	1,246	1,542	31,542	4,663,232	ソフトウェア・サービス
PROCORE TECHNOLOGIES INC	—	4,309	27,118	4,009,187	ソフトウェア・サービス
PROCEPT BIROBOTICS CORP	1,700	6,391	24,670	3,647,217	ヘルスケア機器・サービス
QUALCOMM INC	1,582	1,226	18,858	2,788,089	半導体・半導体製造装置
SERVICENOW INC	—	301	25,756	3,807,843	ソフトウェア・サービス
SILICON LABORATORIES INC	1,056	1,017	13,313	1,968,331	半導体・半導体製造装置
SYMBOTIC INC	2,382	1,545	7,992	1,181,610	資本財
SYNOPSYS INC	—	336	21,068	3,114,812	ソフトウェア・サービス
TERADYNE INC	3,173	2,895	32,319	4,778,107	半導体・半導体製造装置
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	924	652	31,158	4,606,422	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRIMBLE INC	5,555	5,350	44,736	6,613,824	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	1,118	1,086	35,636	5,268,572	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AMBARELLA INC	2,399	2,311	15,987	2,363,556	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数	金 額	1,337,822	197,783,706	
	銘柄 数<比率>		—	<68.4%>	

銘柄		前期末	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)				千香港ドル	千円	
XIAOMI CORP-CLASS B		百株 —	百株 25,672	132,724	2,499,197	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	— —	25,672 1	132,724 —	2,499,197 <0.9%>	
(台湾)				千台湾ドル		
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING		21,760	13,240	1,562,320	7,696,300	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	21,760 1	13,240 1	1,562,320 —	7,696,300 <2.7%>	
(ノルウェー)				千ノルウェー クローネ		
AUTOSTORE HOLDINGS LTD-W/I		99,135	113,606	78,729	1,138,429	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	99,135 1	113,606 1	78,729 —	1,138,429 <0.4%>	
(オランダ)				千ユーロ		
ASML HOLDING NV		405	—	—	—	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	405 1	— —	— —	— <—>	
(フランス)				千ユーロ		
SCHNEIDER ELECTRIC SE		2,222	2,291	50,922	8,792,310	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	2,222 1	2,291 1	50,922 —	8,792,310 <3.0%>	
(ドイツ)				千ユーロ		
SIEMENS AG		3,049	2,314	53,477	9,233,419	資本財
INFINEON TECHNOLOGIES AG		11,907	9,382	34,505	5,957,783	半導体・半導体製造装置
KION GROUP AG		4,730	4,556	26,473	4,570,944	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	19,688 3	16,253 3	114,457 —	19,762,147 <6.8%>	
(その他)				千ユーロ		
MAREL HF		47,702	—	—	—	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	47,702 1	— —	— —	— <—>	
ユーロ計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	70,019 6	18,545 4	165,379 —	28,554,457 <9.9%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	298,107 42	273,515 44	— —	237,672,092 <82.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 小計欄の〈 〉内は純資産総額に対する各通貨別評価額の比率。

(注3) 合計欄の〈 〉内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注4) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

（2025年8月13日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	281,266,664	97.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,221,723	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	289,488,388	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）期末における外貨建て資産（243,500,222千円）の投資信託財産総額（289,488,388千円）に対する比率は、84.1%です。

（注3）外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.84円、1香港ドル=18.83円、1台湾ドル=4.926円、1ノルウェークローネ=14.46円、1ユーロ=172.66円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年8月13日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	290,744,885,318円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	6,323,724,657
株 式(評価額)	281,266,664,826
未 収 入 金	3,052,855,835
未 収 配 当 金	101,640,000
(B) 負 債	1,720,022,465
未 払 金	1,720,022,465
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	289,024,862,853
元 本	87,194,268,706
次 期 繰 越 損 益 金	201,830,594,147
(D) 受 益 権 総 口 数	87,194,268,706口
1万口当たり基準価額(C/D)	33,147円

1. 期首元本額	95,408,530,704円
期中追加設定元本額	4,564,775,732円
期中一部解約元本額	12,779,037,730円
2. 1口当たりの純資産額	3,3147円
3. 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	84,076,389,615円
アクサ IM・グローバル・ロボット関連株式ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	3,117,879,091円
期末元本合計	87,194,268,706円

■損益の状況

（2024年8月14日～2025年8月13日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,810,581,658円
受 取 配 当 金	1,653,147,024
受 取 利 息	157,180,508
そ の 他 収 益 金	254,126
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	43,758,917,366
売 買 益	62,942,245,581
売 買 損	△ 19,183,328,215
(C) そ の 他 費 用	△ 42,227,028
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	45,527,271,996
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	173,609,060,153
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 25,970,962,270
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,665,224,268
(H) 計 (D+E+F+G)	201,830,594,147
次 期 繰 越 損 益 金(H)	201,830,594,147

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注3）損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

SMDAM・グローバル EV関連株ファンド(FOFs用) (適格機関投資家専用) 【運用報告書(全体版)】

(2024年1月24日から2025年1月23日まで)

第 **5** 期

決算日 2025年1月23日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2020年7月17日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバルEV関連株マザーファンド 世界の金融商品取引所に上場する株式
当ファンドの運用方法	■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバルEV関連株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（毎年1月23日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、以下の方針に基づき分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株式組入率 比	純資産額
	(分配落)	税分配金	期騰落中率	期騰落中率	期騰落中率		
(設定日) 2020年7月17日	円 10,000	円 —	% —	100.00	% —	% —	百万円 1
1期(2021年1月25日)	17,135	0	71.4	117.30	17.3	97.4	5,631
2期(2022年1月24日)	16,740	0	△ 2.3	143.16	22.0	96.3	9,640
3期(2023年1月23日)	16,543	0	△ 1.2	148.89	4.0	96.9	7,769
4期(2024年1月23日)	18,717	0	13.1	202.93	36.3	95.6	4,499
5期(2025年1月23日)	22,433	0	19.9	261.68	29.0	96.2	1,090

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

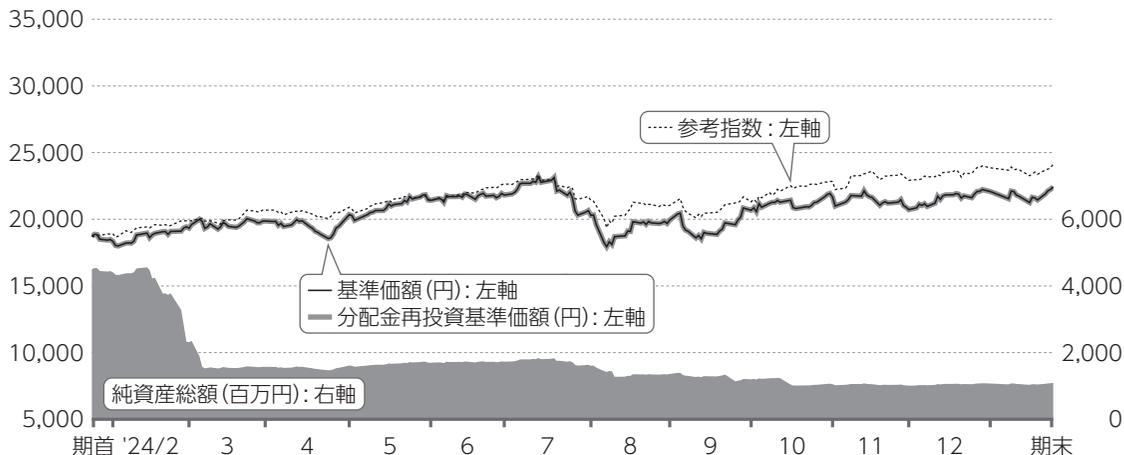
年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率 比
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2024年 1月23日	円 18,717	% —	202.93	% —	% 95.6
1月末	18,345	△ 2.0	205.15	1.1	93.5
2月末	19,337	3.3	215.28	6.1	96.5
3月末	19,865	6.1	224.24	10.5	96.5
4月末	20,349	8.7	226.59	11.7	95.0
5月末	21,417	14.4	231.85	14.3	96.6
6月末	21,814	16.5	245.57	21.0	96.8
7月末	20,289	8.4	232.07	14.4	93.4
8月末	19,943	6.6	228.11	12.4	93.7
9月末	20,677	10.5	231.04	13.9	95.4
10月末	21,663	15.7	247.47	21.9	97.1
11月末	20,723	10.7	248.52	22.5	95.7
12月末	22,081	18.0	258.65	27.5	95.9
(期 末) 2025年 1月23日	22,433	19.9	261.68	29.0	96.2

※騰落率は期首比です。
 ※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。
 ※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	18,717円
期末	22,433円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+19.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2024年1月24日から2025年1月23日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、EV(電気自動車)関連企業の株式に実質的に投資を行いました。

上昇要因

- 米国大統領選挙におけるトランプ氏の勝利を受け、自動運転アプリケーションの規制緩和に対する期待が集まったテスラの株価が上昇したこと
- AI市場への期待が続く中で好調を維持し、製品ミックスの改善と生産効率の向上を示す好調な業績を発表したビズリンクの株価が上昇したこと

下落要因

- 自動車市場の減速による産業市場での在庫調整で、業績が低迷したSTマイクロエレクトロニクスの株価が下落したこと
- 産業用およびIoT(物のインターネット化)分野などの市場で苦戦を強いられ、特に車載用MCU(マイクロコントローラーユニット)におけるシェアを落としたルネサスエレクトロニクスの株価が下落したこと

投資環境について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

期間におけるグローバル株式市場は上昇しました。また為替市場では、米ドルに対して円安となりました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。2023年に引き続き2024年も市場ではインフレと金利に注目が集まり、AIブームによりテクノロジー企業が市場を牽引しました。年末にはトランプ氏の大統領選勝利が投資家心理に大きく影響を与えました。米国市場は主要指数が大幅に上昇しましたが、ヨーロッパはフランスの政治的混乱などにより相対的に苦戦しました。セクター別にはコミュニケーション・サービスや情報技術が市場の上昇を牽引しましたが、金融も規制緩和の期待から上昇しました。一方で、素材、エネルギー・セクターなどは出遅れました。

為替市場

当期の米ドル／円相場は、米ドルに対して円安となりました。期の前半は米国が利上げを続ける中、日本銀行が金融緩和策を継続したことで大幅な円安が進みました。その後、日本銀行の利上げを契機に円高が進みましたが、自民党総裁選や米国大統領選挙が市場に不安定感をもたらし、年後半に米国の金融緩和が市場の想定通りに進まないとの観測が高まり再度円安が進みました。

ポートフォリオについて（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

当ファンド

期間を通じて「グローバルEV関連株マザーファンド」を高位に組み入れました。

グローバルEV関連株マザーファンド

●株式組入比率

株式組入比率を高位に維持しました。

●国別配分

米国、中国、日本、フランスなどを組入上位としました。

●通貨別配分

米ドル、ユーロ、円などを組入上位としました。

●業種配分

EV向け半導体や電子部品関連を中心に、主に情報技術や資本財・サービス、一般消費財・サービスなどのセクターに投資しました。

●個別銘柄

欧州の自動車大手ステランティスとの提携により、市場シェア拡大が期待されるEVメーカーのリープモーターや、Eバイクの成長性に注目しているシマノ、優れた自律走行車開発技術を持つポニーAIを新規に購入しました。一方で、短期的な業績不透明感に鑑み、運転支援システムのアプティブと、クライメート・コンフォート・システムなどを製造するジェンサーム、スマート・グリッドのアイトロンを売却しました。

●ポートフォリオの特性

EVの普及によって業績面で恩恵を受ける企業に注目し、株価の魅力度(投資価値評価)にも留意し運用しました。

BYD

PHEV(プラグインハイブリッド自動車)とBEV(バッテリー式電気自動車)の両方を提供する世界最大級のEVメーカーです。また、テスラなど他のメーカーにもバッテリーを供給しています。バッテリー製造とEV製造の垂直統合における専門知識に基づく高い競合優位性を評価しています。高級車市場と大衆市場向け商品ラインアップの拡大、技術革新、製造の現地化を通じて、中国と海外で成長を加速しています。CO₂排出量の少ないEVの市場拡大に貢献していることから、SDGs 13(気候変動に具体的な対策を)に貢献しています。さらに、同社のEVバスは手頃な価格でクリーンな交通手段を提供しているため、SDGs 11(住み続けられる街づくりを)にも貢献しています。

組入上位銘柄

テスラ

高性能EV車の設計・製造・販売を行うグローバル企業です。世界的なブランド力の恩恵を享受しています。先進的な運転支援システムを開発する一方で、競争力のある価格と現地生産による成長を継続しており、SDGs 9(産業と技術革新の基盤を作ろう)に貢献しています。また、太陽エネルギー貯蔵ソリューションはクリーンエネルギーに貢献することから、SDGs 13(気候変動に具体的な対策を)にも貢献しています。

●ESGを主要な要素として選定する投資対象への組入比率(対純資産総額、時価ベース)

投資テーマに関連する銘柄のうち相対的にSDGs貢献度が高い銘柄の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年12月末時点の実際の組入比率は95.9%です。

<ご参考>

グローバルE V関連株マザーファンドのE S G投資の状況(2024年12月末時点)

●SDGスコアとファンドの実質的な投資対象

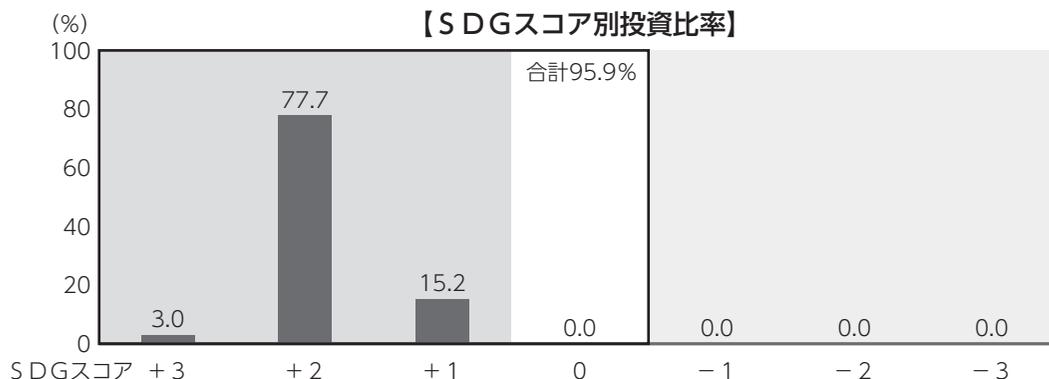
- 各企業のSDGs貢献度評価(SDGフレームワーク)に基づいて、SDGスコアを算出します。SDGスコアが中立以上の銘柄を、ファンドの実質的な投資対象とします。

評価	インパクト	SDGスコア	
ポジティブ	高	+3	当ファンドの 実質的な投資対象
	中	+2	
	低	+1	
中立		0	
ネガティブ	低	-1	
	中	-2	
	高	-3	

※上記のSDGスコア算出プロセスは、2024年12月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

●(参考情報)グローバルE V関連株マザーファンドのSDGスコアの状況

- 2024年12月末時点のマザーファンドにおけるSDGスコア別の投資比率は以下の通りです。



※投資比率は、マザーファンドにおける純資産総額(現金等を含みます)に対する時価の比率です。

※グラフ・データは、過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

(出所)ロベコ・スイス・エージーの情報を基に委託会社作成

●ESGを主要な要素とする投資戦略に関連するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

当マザーファンドの実質的な運用を担うロベコ・スイス・エージー(以下、『ロベコ』といいます。)のスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

- ロベコは、サステナブル投資を企業戦略の基軸としており、持続可能な商慣行を伴う企業は比較優位性を有し、長期的により高い成果を上げると確信しています。
- スチュワードシップ責任を果たすことは、ロベコのサステナブル投資アプローチにおいて不可欠と考えています。
- ロベコは、お客様ニーズに適合するよう様々な戦略や投資目的をもって資産を管理していますが、「環境、社会およびすべてのステークホルダーに対して持続可能な方法で取り組む企業(および国)は、今後の事業または試みにおける多様な問題に、より対処できる可能性が高い」という全社的な哲学を有している点では共通しています。
- ロベコは資産運用会社として、一連の方針を通じてこの哲学の具体化に取り組んでいます。
 - ・ ESG(環境・社会・ガバナンス)統合
 - ・ 議決権行使
 - ・ 投資先企業へのエンゲージメント
 - ・ 投資除外および行動規範

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ロベコが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

エンゲージメントについて

■実施件数：319件（エンゲージメントの内容別）

■実施対象企業数：292社

■成功事例となった割合：65%

議決権行使について

■権利行使した株主総会数：7,042社

■権利行使した議案総数：72,432件

■会社側提案に反対した割合：59%

なお、ロベコのスチュワードシップ方針とエンゲージメント活動についての詳細は、下記ウェブサイトを参照ください。

（日本語）スチュワードシップ・コードへの対応方針 | Robeco Japan

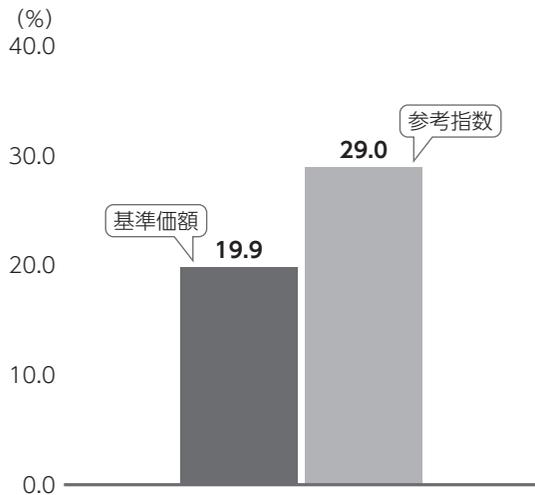
<https://www.robeco.com/jp-jp/response-policies-for-stewardship-cord>

（英語）Active Ownership | Robeco Global

<https://www.robeco.com/en-int/sustainable-investing/influence/active-ownership>

ベンチマークとの差異について(2024年1月24日から2025年1月23日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について(2024年1月24日から2025年1月23日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第5期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,433

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「グローバルEV関連株マザーファンド」への投資を通じて、EV関連企業の株式に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指した運用を行います。

グローバルEV関連株マザーファンド

北米と欧州のインフレ率は低下しているものの、現在のところ中央銀行の目標よりも高い水準にとどまる見込みです。高金利が経済に悪影響を及ぼしているため、FRBが利下げする可能性は高いですが、米国の労働市場が予想以上に強いため、再びインフレが懸念される可能性もあります。EV関連市場の中長期的な成長期待に変更はありません。2025年は自動運転が注目されそうです。ロボタクシー・サービスは実験的に始まっていますが、米国南部と中国で更に進展する見込みです。規制が整備され安全性も向上することで、テスラやシャオペン等のEVメーカーが恩恵を受けると見ています。今後もEVに関連する強固で持続可能な原動力を持つハイテク企業に焦点を当てるとともに、EV市場全般や、世界規模でEVインフラ整備に貢献する企業にも注目していきます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

運用担当者に係る事項について(2024年4月1日現在)

運用担当部署の概要

グローバルパートナー運用部、ファンドマネージャー数：13名、平均運用経験年数：17年（兼務者含む）

1万口当たりの費用明細（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	154円	0.749%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は20,566円です。
（投信会社）	(147)	(0.715)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(0)	(0.001)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.017	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(3)	(0.017)	
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	5	0.022	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(5)	(0.022)	
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(d) その他費用	9	0.044	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(8)	(0.037)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(1)	(0.003)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	171	0.832	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバルEV関連株マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 1,782,275	千円 3,694,239

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

項 目	当 期
	グ ロー バ ル E V 関 連 株 マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	49,454,668千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	68,272,235千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.72

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年1月24日から2025年1月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年1月23日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバルE V関連株マザーファンド	2,237,063	454,788	1,086,488

※グローバルE V関連株マザーファンドの期末の受益権総口数は26,553,929,926口です。

■ 投資信託財産の構成

(2025年1月23日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバルE V関連株マザーファンド	1,086,488	99.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,683	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	1,095,172	100.0

※グローバルE V関連株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（56,936,387千円）の投資信託財産総額（64,161,517千円）に対する比率は88.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.50円、1香港・ドル=20.10円、1台湾・ドル=4.768円、1イギリス・ポンド=192.81円、1スイス・フラン=172.68円、100韓国・ウォン=10.92円、1オフショア・人民元=21.485円、1ユーロ=162.87円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年1月23日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,095,172,725円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,171,808
グ ローバルE V 関連株 マザーファンド(評価額)	1,086,488,909
未 収 入 金	4,512,008
(B) 負 債	4,527,797
未 払 信 託 報 酬	4,454,250
そ の 他 未 払 費 用	73,547
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,090,644,928
元 本	486,170,166
次 期 繰 越 損 益 金	604,474,762
(D) 受 益 権 総 口 数	486,170,166口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	22,433円

※当期における期首元本額2,403,989,358円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額1,917,819,192円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年1月24日 至2025年1月23日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	7,333円
受 取 利 息	7,621
支 払 利 息	△ 288
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	193,294,053
売 買 益	276,744,746
売 買 損	△ 83,450,693
(C) 信 託 報 酬 等	△ 12,626,631
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	180,674,755
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	187,289,515
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	236,510,492
(配 当 等 相 当 額)	(162,719,669)
(売 買 損 益 相 当 額)	(73,790,823)
(G) 合 計 (D + E + F)	604,474,762
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	604,474,762
追 加 信 託 差 損 益 金	236,510,492
(配 当 等 相 当 額)	(162,719,669)
(売 買 損 益 相 当 額)	(73,790,823)
分 配 準 備 積 立 金	367,964,270

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は7,854,516円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,370,012円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	168,304,743
(c) 収益調整金	236,510,492
(d) 分配準備積立金	187,289,515
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	604,474,762
1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	12,433.40
(f) 分配金	0
1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバルEV関連株マザーファンド

第7期（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

信託期間	無期限（設定日：2018年1月24日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。 ■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■運用指図にかかる権限をロベコ・スイス・エージーへ委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株式組入率	純資産額
	円	騰落率	MSCIワールド・インデックス	騰落率		
3期（2021年1月25日）	17,884	73.6%	122.90	10.0%	97.4%	140,192 百万円
4期（2022年1月24日）	17,611	△ 1.5	150.00	22.0	96.3	128,867
5期（2023年1月23日）	17,540	△ 0.4	156.00	4.0	96.9	103,266
6期（2024年1月23日）	20,013	14.1	212.62	36.3	96.0	84,698
7期（2025年1月23日）	23,890	19.4	274.17	29.0	96.5	63,436

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2024年1月23日	円 20,013	% —	212.62	% —	% 96.0
1月末	19,616	△ 2.0	214.95	1.1	93.9
2月末	20,605	3.0	225.56	6.1	97.1
3月末	21,122	5.5	234.94	10.5	96.9
4月末	21,652	8.2	237.41	11.7	95.3
5月末	22,806	14.0	242.92	14.3	96.8
6月末	23,243	16.1	257.30	21.0	97.0
7月末	21,622	8.0	243.15	14.4	94.0
8月末	21,173	5.8	239.00	12.4	94.3
9月末	21,989	9.9	242.07	13.9	95.7
10月末	23,029	15.1	259.28	21.9	97.2
11月末	22,042	10.1	260.38	22.5	95.8
12月末	23,502	17.4	271.00	27.5	95.9
(期 末) 2025年1月23日	23,890	19.4	274.17	29.0	96.5

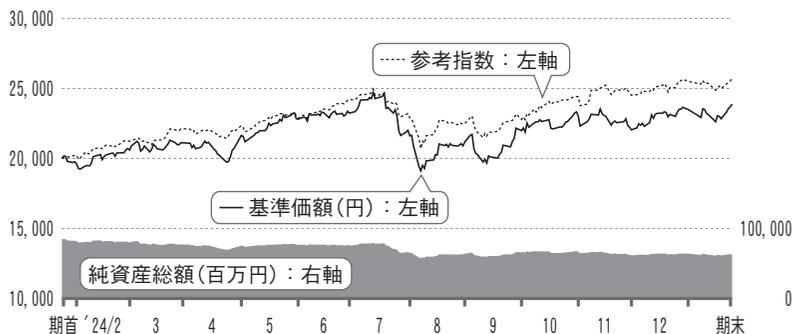
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

基準価額等の推移



期首	20,013円
期末	23,890円
騰落率	+19.4%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算ベース）です。
 ※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

当ファンドは、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・米国大統領選挙におけるトランプ氏の勝利を受け、自動運転アプリケーションの規制緩和に対する期待が集まったテスラの株価が上昇したこと ・AI市場への期待が続く中で好調を維持し、製品ミックスの改善と生産効率の向上を示す好調な業績を発表したピズリンクの株価が上昇したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車市場の減速による産業市場での在庫調整で、業績が低迷したSTマイクロエレクトロニクスの株価が下落したこと ・産業用およびIoT（物のインターネット化）分野などの市場で苦戦を強いられ、特に車載用MCU（マイクロコントローラーユニット）におけるシェアを落としたルネサスエレクトロニクスの株価が下落したこと

▶ 投資環境について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

期間におけるグローバル株式市場は上昇しました。また為替市場では、米ドルに対して円安となりました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。2023年に引き続き2024年も市場ではインフレと金利に注目が集まり、AIブームによりテクノロジー企業が市場を牽引しました。年末にはトランプ氏の大統領選勝利が投資家心理に大きく影響を与えました。米国市場は主要指数が大幅に上昇しましたが、ヨーロッパはフランスの政治的混乱などにより相対的に苦戦しました。セクター別にはコミュニケーション・サービスや情報技術が市場の上昇を牽引しましたが、金融も規制緩和の期待から上昇しました。一方で、素材、エネルギー・セクターなどは出遅れました。

為替市場

当期の米ドル／円相場は、米ドルに対して円安となりました。期の前半は米国が利上げを続ける中、日本銀行が金融緩和策を継続したことで大幅な円安が進みました。その後、日本銀行の利上げを契機に円高が進みましたが、自民党総裁選や米国大統領選挙が市場に不安定感をもたらし、年後半に米国の金融緩和が市場の想定通りに進まないとの観測が高まり再度円安が進みました。

▶ ポートフォリオについて（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

株式組入比率

株式組入比率を高位に維持しました。

国別配分

米国、中国、日本、フランスなどを組入上位としました。

通貨別配分

米ドル、ユーロ、円などを組入上位としました。

業種配分

EV向け半導体や電子部品関連を中心に、主に情報技術や資本財・サービス、一般消費財・サービスなどのセクターに投資しました。

個別銘柄

欧州の自動車大手ステランティスとの提携により、市場シェア拡大が期待されるEVメーカーのリープモーターや、Eバイクの成長性に注目しているシマノ、優れた自律走行車開発技術を持つポニーA1を新規に購入しました。一方で、短期的な業績不透明感に鑑み、運転支援システムのアップティブと、クライメート・コンフォート・システムなどを製造するジェンサーム、スマート・グリッドのアイトロンを売却しました。

ポートフォリオの特性

EVの普及によって業績面で恩恵を受ける企業に注目し、株価の魅力度（投資価値評価）にも留意し運用しました。

BYD

PHEV（プラグインハイブリッド自動車）とBEV（バッテリー式電気自動車）の両方を提供する世界最大級のEVメーカーです。また、テスラなど他のメーカーにもバッテリーを供給しています。バッテリー製造とEV製造の垂直統合における専門知識に基づく高い競合優位性を評価しています。高級車市場と大衆市場向け商品ラインアップの拡大、技術革新、製造の現地化を通じて、中国と海外で成長を加速しています。CO₂排出量の少ないEVの市場拡大に貢献していることから、SDGs13（気候変動に具体的な対策を）に貢献しています。さらに、同社のEVバスは手頃な価格でクリーンな交通手段を提供しているため、SDGs11（住み続けられる街づくりを）にも貢献しています。

組入上位銘柄**テスラ**

高性能EV車の設計・製造・販売を行うグローバル企業です。世界的なブランド力の恩恵を享受しています。先進的な運転支援システムを開発する一方で、競争力のある価格と現地生産による成長を継続しており、SDGs9（産業と技術革新の基盤を作ろう）に貢献しています。また、太陽エネルギー貯蔵ソリューションはクリーンエネルギーに貢献することから、SDGs13（気候変動に具体的な対策を）にも貢献しています。

ESGを主要な要素として選定する投資対象への組入比率（対純資産総額、時価ベース）

投資テーマに関連する銘柄のうち相対的にSDGs貢献度が高い銘柄の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年12月末時点の実際の組入比率は95.9%です。

<ご参考>

グローバルE V関連株マザーファンドのESG投資の状況（2024年12月末時点）

SDGスコアとファンドの実質的な投資対象

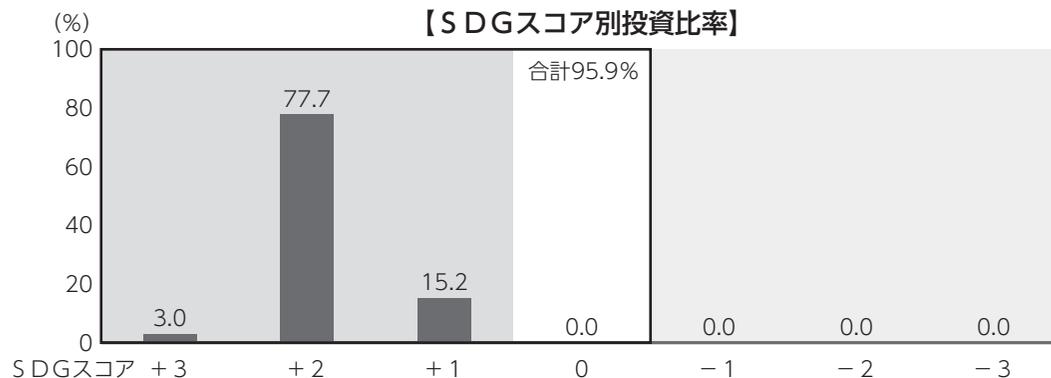
- 各企業のSDGs貢献度評価（SDGフレームワーク）に基づいて、SDGスコアを算出します。SDGスコアが中立以上の銘柄を、ファンドの実質的な投資対象とします。

評価	インパクト	SDGスコア	当ファンドの 実質的な投資対象
ポジティブ	高	+3	
	中	+2	
	低	+1	
中立		0	
ネガティブ	低	-1	
	中	-2	
	高	-3	

※上記のSDGスコア算出プロセスは、2024年12月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

【参考情報】グローバルE V関連株マザーファンドのSDGスコアの状況

- 2024年12月末時点のマザーファンドにおけるSDGスコア別の投資比率は以下の通りです。



※投資比率は、マザーファンドにおける純資産総額（現金等を含みます）に対する時価の比率です。

※グラフ・データは、過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

（出所）ロベコ・スイス・エージーの情報を基に委託会社作成

ESGを主要な要素とする投資戦略に関連するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

当マザーファンドの実質的な運用を担うロベコ・スイス・エージー（以下、『ロベコ』といいます。）のスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

- ロベコは、サステナブル投資を企業戦略の基軸としており、持続可能な商慣行を伴う企業は比較優位性を有し、長期的により高い成果を上げると確信しています。
- スチュワードシップ責任を果たすことは、ロベコのサステナブル投資アプローチにおいて不可欠と考えています。
- ロベコは、お客様ニーズに適合するよう様々な戦略や投資目的をもって資産を管理していますが、「環境、社会およびすべてのステークホルダーに対して持続可能な方法で取り組む企業（および国）は、今後の事業または試みにおける多様な問題に、より対処できる可能性が高い」という全社的な哲学を有している点では共通しています。
- ロベコは資産運用会社として、一連の方針を通じてこの哲学の具体化に取り組んでいます。
 - ・ ESG（環境・社会・ガバナンス）統合
 - ・ 議決権行使
 - ・ 投資先企業へのエンゲージメント
 - ・ 投資除外および行動規範

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ロベコが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

エンゲージメントについて

- 実施件数：319件（エンゲージメントの内容別）
- 実施対象企業数：292社
- 成功事例となった割合：65%

議決権行使について

- 権利行使した株主総会数：7,042社
- 権利行使した議案総数：72,432件
- 会社側提案に反対した割合：59%

なお、ロベコのスチュワードシップ方針とエンゲージメント活動についての詳細は、下記ウェブサイトを参照ください。

（日本語）スチュワードシップ・コードへの対応方針 | Robeco Japan

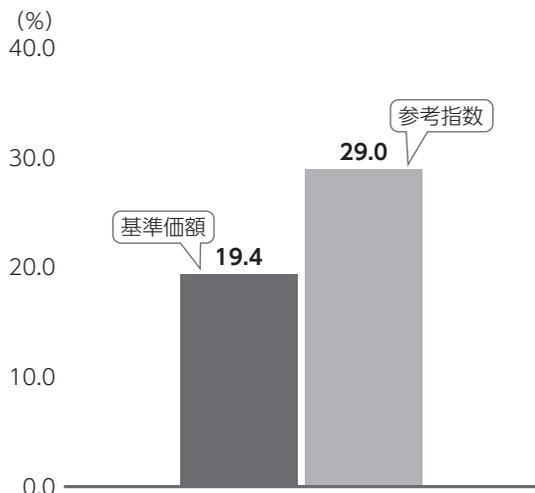
<https://www.robeco.com/jp-jp/response-policies-for-stewardship-cord>

（英語）Active Ownership | Robeco Global

<https://www.robeco.com/en-int/sustainable-investing/influence/active-ownership>

▶ ベンチマークとの差異について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

北米と欧州のインフレ率は低下しているものの、現在のところ中央銀行の目標よりも高い水準にとどまる見込みです。高金利が経済に悪影響を及ぼしているため、FRBが利下げする可能性は高いですが、米国の労働市場が予想以上に強いため、再びインフレが懸念される可能性もあります。EV関連市場の中長期的な成長期待に変更はありません。2025年は自動運転が注目されそうです。ロボタクシー・サービスは実験的に始まっていますが、米国南部と中国で更に進展する見込みです。規制が整備され安全性も向上することで、テスラやシャオペン等のEVメーカーが恩恵を受けると見えています。今後もEVに関連する強固で持続可能な原動力を持つハイテク企業に焦点を当てるとともに、EV市場全般や、世界規模でEVインフラ整備に貢献する企業にも注目していきます。

■ 1万口当たりの費用明細（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	4円 (4)	0.019% (0.019)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	6 (6)	0.028 (0.028)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	11 (10) (1)	0.048 (0.044) (0.004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回国・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	21	0.096	

期中の平均基準価額は21,888円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
 ※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株	千円	千株	千円
		(347.3 966.4)	(1,939,035 -))	1,330.2	3,372,141
外 国	ア メ リ カ	百株 (8,149.35 -))	千アメリカ・ドル (△ 26,603 240)	百株 26,079.53	千アメリカ・ドル 140,467
	カ ナ ダ	百株 -	千カナダ・ドル -	百株 6,869.4	千カナダ・ドル 2,229
	香 港	百株 22,600	千香港・ドル 64,792	百株 3,435	千香港・ドル 56,361
	台 湾	百株 -	千台湾・ドル -	百株 26,200	千台湾・ドル 1,014,918
	イ ギ リ ス	百株 -	千イギリス・ポンド -	百株 12,940	千イギリス・ポンド 581
	ス イ ス	百株 -	千スイス・フラン -	百株 3,024.5	千スイス・フラン 10,872
	ノ ル ウ ェ ー	百株 (△ 3,423.7)	千ノルウェー・クローネ (△ 2,875)	百株 370	千ノルウェー・クローネ 326
	韓 国	百株 77.1	千韓国・ウォン 1,959,091	百株 1,265.11	千韓国・ウォン 22,038,402
	中 国	百株 1,060	千オフショア・人民元 28,972	百株 940	千オフショア・人民元 17,614
	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	フ ラ ン ス	-	-	1,801.4	17,942
	ド イ ツ	1,060	3,168	3,377.5	11,444
	イ タ リ ア	-	-	2,350	861

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	49,454,668千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	68,272,235千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.72

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2025年1月23日現在）

(1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
電気機器 (87.2%)			
ルネサスエレクトロニクス	1,443.1	1,027.6	2,231,433
パナソニック ホールディングス	729.4	523.3	810,068
TDK	300.9	712	1,363,124
ローム	609.4	464.9	718,967
村田製作所	—	297	742,351
輸送用機器 (12.8%)			
シマノ	—	41.5	859,672
	千株	千株	千円
合 計	株 数・金 額 3,082.8	株 数 3,066.3	評 価 額 6,725,617
	銘 柄 数<比率> 4銘柄	銘 柄 数 6銘柄	<10.6%>

※銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	126.92	114.67	7,905	1,237,223	半導体・半導体製造装置
TE CONNECTIVITY LTD	1,648.4	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ITRON INC	777.7	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALBEMARLE CORP	996.7	1,223	11,037	1,727,380	素材
ON SEMICONDUCTOR	2,255.5	1,668	9,345	1,462,618	半導体・半導体製造装置
POWER INTEGRATIONS INC	775.4	—	—	—	半導体・半導体製造装置
QUALCOMM INC	1,418.75	998.7	17,001	2,660,792	半導体・半導体製造装置
TESLA INC	1,038.45	469	19,468	3,046,845	自動車・自動車部品
STMICROELECTRONICS NV-NY SHS	4,742	3,497	8,899	1,392,828	半導体・半導体製造装置
TEXAS INSTRUMENTS INC	1,288.84	865.84	17,061	2,670,105	半導体・半導体製造装置
TERADYNE INC	841.64	602.94	8,127	1,271,974	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	1,439.55	822.3	18,426	2,883,684	半導体・半導体製造装置
GENTHERM INC	1,026.21	—	—	—	自動車・自動車部品
APTIV IRISH HOLDINGS LTD	1,902.5	—	—	—	自動車・自動車部品
NXP SEMICONDUCTORS NV	1,048.35	666.3	14,398	2,253,299	半導体・半導体製造装置
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	3,099.5	3,777	14,533	2,274,554	素材
XPENG INC - ADR	11,030	8,960	13,018	2,037,454	自動車・自動車部品
PONY AI INC	—	3,120	4,152	649,900	ソフトウェア・サービス
ARCADIUM LITHIUM PLC	9,614.37	—	—	—	素材
TE CONNECTIVITY PLC	—	841.1	13,044	2,041,483	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AMBARELLA INC	1,879.55	1,394.3	11,371	1,779,594	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	46,950.33 19銘柄	29,020.15 15銘柄	187,793 —	29,389,739 <46.3%>
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
BALLARD POWER SYSTEMS INC	6,869.4	—	—	—	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,869.4 1銘柄	—	—	<—>
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
BYD CO LTD-H	8,340	6,005	166,098	3,338,575	自動車・自動車部品
ZHEJIANG LEAPMOTOR TECHNOLOG	—	21,500	73,100	1,469,310	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,340 1銘柄	27,505 2銘柄	239,198 —	4,807,885 <7.6%>
(台湾)	百株	百株	千台湾・ドル	千円	
BIZLINK HOLDING INC	12,450.44	4,560.44	290,500	1,385,191	資本財
DELTA ELECTRONICS INC	24,380	9,100	398,125	1,898,379	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHROMA ATE INC	8,640	5,610	212,899	1,015,168	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	45,470.44 3銘柄	19,270.44 3銘柄	901,524 —	4,298,739 <6.8%>
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
TRAINLINE PLC	6,470.75	6,120.75	2,194	423,198	消費者サービス
ITM POWER PLC	12,590	—	—	—	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	19,060.75 2銘柄	6,120.75 1銘柄	2,194 —	423,198 <0.7%>

SMDAM・グローバルEV関連株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス) STADLER RAIL AG ABB LTD-REG	百株 3,041 4,083	百株 2,104 1,995.5	千スイス・フラン 4,239 10,687	千円 732,087 1,845,586	資本財 資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,124 2銘柄	4,099.5 2銘柄	14,927 -	2,577,673 <4.1%>	
(ノルウェー) EVERFUEL A/S	百株 3,793.7	百株 -	千ノルウェー・クローネ -	千円 -	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,793.7 1銘柄	- -	- -	- <->	
(韓国) HL MANDO CO LTD LG ENERGY SOLUTION SAMSUNG SDI CO LTD LG CHEM LTD	百株 2,609.5 305 289.5 178.01	百株 1,914 - 280 -	千韓国・ウォン 8,421,600 - 6,706,000 -	千円 919,638 - 732,295 -	自動車・自動車部品 資本財 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,382.01 4銘柄	2,194 2銘柄	15,127,600 -	1,651,933 <2.6%>	
(中国) CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	百株 5,288.98	百株 5,408.98	千オフショア・人民元 139,551	千円 2,998,267	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,288.98 1銘柄	5,408.98 1銘柄	139,551 -	2,998,267 <4.7%>	
(ユーロ…フランス) SCHNEIDER ELECTRIC SE LEGRAND SA DASSAULT SYSTEMES SE	百株 1,209.5 979.5 2,644	百株 655.5 739.1 1,637	千ユーロ 17,685 7,590 5,863	千円 2,880,419 1,236,274 955,026	資本財 資本財 ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,833 3銘柄	3,031.6 3銘柄	31,139 -	5,071,719 <8.0%>	
(ユーロ…ドイツ) INFINEON TECHNOLOGIES AG	百株 7,479	百株 5,161.5	千ユーロ 17,706	千円 2,883,861	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,479 1銘柄	5,161.5 1銘柄	17,706 -	2,883,861 <4.5%>	
(ユーロ…イタリア) EUROGROUP LAMINATIONS SPA	百株 12,183.81	百株 9,833.81	千ユーロ 2,531	千円 412,260	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,183.81 1銘柄	9,833.81 1銘柄	2,531 -	412,260 <0.6%>	
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	24,495.81 5銘柄	18,026.91 5銘柄	51,377 -	8,367,841 <13.2%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	170,775.42 39銘柄	111,645.73 31銘柄	- -	54,515,281 <85.9%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

（2025年1月23日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 61,240,898	% 95.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,920,619	4.6
投 資 信 託 財 産 総 額	64,161,517	100.0

※期末における外貨建資産（56,936,387千円）の投資信託財産総額（64,161,517千円）に対する比率は88.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.50円、1香港・ドル=20.10円、1台湾・ドル=4.768円、1イギリス・ポンド=192.81円、1スイス・フラン=172.68円、100韓国・ウォン=10.92円、1オフショア・人民元=21.485円、1ユーロ=162.87円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年1月23日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	65,295,077,923円
コール・ローン等 株 式(評価額)	2,885,434,691
未 収 入 金	61,240,898,682
未 収 配 当 金	1,133,560,000
35,184,550	
(B) 負 債	1,858,860,533
未 払 金	1,136,833,016
未 払 解 約 金	722,027,517
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	63,436,217,390
元 本	26,553,929,926
次 期 繰 越 損 益 金	36,882,287,464
(D) 受 益 権 総 口 数	26,553,929,926口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	23,890円

※当期における期首元本額42,322,152,424円、期中追加設定元本額285,539,150円、期中一部解約元本額16,053,761,648円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバルEV関連株ファンド（為替ヘッジあり）	2,754,102,567円
グローバルEV関連株ファンド（為替ヘッジなし）	23,345,039,201円
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	454,788,158円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2024年1月24日 至2025年1月23日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	990,086,955円
受 取 配 当 金	879,110,030
受 取 利 息	104,637,780
そ の 他 収 益 金	6,350,927
支 払 利 息	△ 11,782
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	12,202,039,645
売 買 益	18,314,219,961
売 買 損	△ 6,112,180,316
(C) そ の 他 費 用 等	△ 35,140,246
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	13,156,986,354
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	42,376,843,414
(F) 解 約 差 損 益 金	△18,975,884,342
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	324,342,038
(H) 合 計(D+E+F+G)	36,882,287,464
次 期 繰 越 損 益 金(H)	36,882,287,464

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

グローバルX US テック・トップ20 ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX US テック・トップ20 ETF」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な決算情報から抜粋したものです。

貸借対照表

2025年9月24日現在

(単位：円)

資産の部	
流動資産	
預金	532,655,460
コール・ローン	81,204,008
株式	76,750,400,217
派生商品評価勘定	14,308,006
未収配当金	23,114,006
差入委託証拠金	653,787,654
流動資産合計	78,055,469,351
資産合計	78,055,469,351
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	6,150
未払受託者報酬	9,653,505
未払委託者報酬	135,149,735
その他未払費用	10,784,290
流動負債合計	155,593,680
負債合計	155,593,680
純資産の部	
元本等	
元本	27,250,000,000
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	50,649,875,671
(分配準備積立金)	△33,372,490
元本等合計	77,899,875,671
純資産合計	77,899,875,671
負債純資産合計	78,055,469,351

損益及び剰余金計算書

自 2025年3月25日
至 2025年9月24日

(単位：円)

営業収益	
受取配当金	122,724,667
受取利息	3,135,358
有価証券売買等損益	19,889,584,882
派生商品取引等損益	141,625,721
為替差損益	△1,006,551,576
その他収益	15,658,181
営業収益合計	19,166,177,233
営業費用	
受託者報酬	9,653,505
委託者報酬	135,149,735
その他費用	20,135,893
営業費用合計	164,939,133
営業利益又は営業損失 (△)	19,001,238,100
経常利益又は経常損失 (△)	19,001,238,100
当期純利益又は当期純損失 (△)	19,001,238,100
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	36,798,687,071
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,857,503,500
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	2,857,503,500
剰余金減少額又は欠損金増加額	8,007,553,000
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	8,007,553,000
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	50,649,875,671

グローバルX US テック・トップ20 ETF

有価証券明細表

株式

通貨	銘柄	株式数	評価額	
			単価	金額
アメリカ・ドル	APPLE INC	172,138	254.430	43,797,071.340
	ALPHABET INC-CL A	138,143	251.660	34,765,067.380
	MICROSOFT CORP	75,102	509.230	38,244,191.460
	NVIDIA CORP	255,857	178.430	45,652,564.510
	QUALCOMM INC	67,183	169.530	11,389,533.990
	TESLA INC	99,792	425.850	42,496,423.200
	ADOBE INC	10,108	361.780	3,656,872.240
	ADVANCED MICRO DEVICES	98,740	160.900	15,887,266.000
	AMAZON.COM INC	168,645	220.710	37,221,637.950
	BROADCOM INC	142,827	338.940	48,409,783.380
	INTUIT INC	27,426	699.180	19,175,710.680
	INTUITIVE SURGICAL INC	40,110	447.750	17,959,252.500
	KLA CORP	14,863	1,071.200	15,921,245.600
	META PLATFORMS INC-CLASS A	51,591	755.400	38,971,841.400
	NETFLIX INC	10,060	1,218.470	12,257,808.200
	TEXAS INSTRUMENTS INC	55,569	182.040	10,115,780.760
	PDD HOLDINGS INC	162,596	128.520	20,896,837.920
	MERCADOLIBRE INC	5,527	2,494.350	13,786,272.450
ARM HOLDINGS PLC-ADR	64,610	140.990	9,109,363.900	
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	215,806	182.550	39,395,385.300	
アメリカ・ドル 小計		1,876,693		519,109,910.160 (76,750,400,217)

(注) 合計の欄における () 内の金額は、邦貨換算額であります。

デリバティブ取引の契約額等及び時価の状況表

株式関連

種類	2025年9月24日現在			
	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
		うち1年超		
市場取引 先物取引 買建	1,152,977,427	—	1,167,285,434	14,308,007
合計	1,152,977,427	—	1,167,285,434	14,308,007

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 契約額等及び時価の邦貨換算は計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値で行っております。

3. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

4. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

5. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

SMDAM・フード・テクノロジー 株式ファンド(FOFs用) (適格機関投資家専用) 【運用報告書(全体版)】

(2024年2月14日から2025年2月10日まで)

第 **5** 期
決算日 2025年2月10日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式から、主として食糧生産、食生活の変化を捉え高い成長が期待される企業の株式に厳選して投資を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2020年7月17日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式から、主として食糧生産、食生活の変化を捉え高い成長が期待される企業の株式に厳選して投資を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 フード・イノベーション厳選株式マザーファンド 日本を含む世界の株式
当ファンドの運用方法	■企業の成長見通しや株価の割安度、ESG評価等の分析・評価を行い、銘柄選択を行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ■マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 フード・イノベーション厳選株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（毎年2月10日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、以下の方針に基づき分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率	投 資 信 託 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	騰 落 中 率			
(設 定 日) 2020年 7月17日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 1
1 期 (2021年 2月10日)	11,975	0	19.8	95.4	2.1	2,122
2 期 (2022年 2月10日)	13,591	0	13.5	96.3	2.4	2,688
3 期 (2023年 2月10日)	14,091	0	3.7	96.1	2.4	6,281
4 期 (2024年 2月13日)	15,295	0	8.5	96.9	—	1,500
5 期 (2025年 2月10日)	16,701	0	9.2	97.0	—	1,054

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 率
(期 首) 2024年 2月13日	円 15,295	% —	% 96.9
2 月末	15,645	2.3	96.5
3 月末	16,204	5.9	97.1
4 月末	16,305	6.6	97.6
5 月末	16,503	7.9	97.2
6 月末	16,752	9.5	96.7
7 月末	16,284	6.5	98.7
8 月末	15,873	3.8	96.7
9 月末	15,987	4.5	97.9
10 月末	16,634	8.8	97.9
11 月末	16,624	8.7	97.9
12 月末	16,750	9.5	97.5
2025年 1 月末	17,237	12.7	97.6
(期 末) 2025年 2月10日	円 16,701	% 9.2	% 97.0

※騰落率は期首比です。

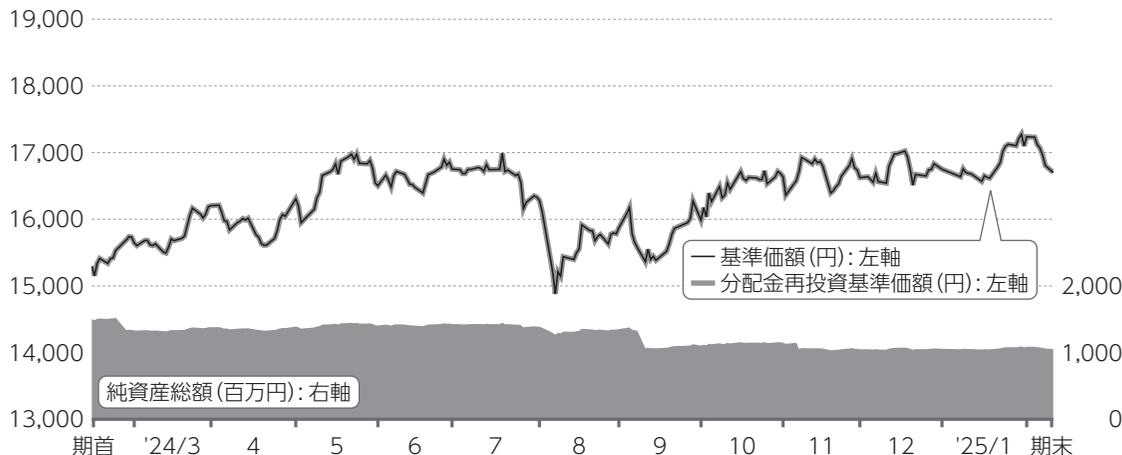
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	15,295円
期末	16,701円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+9.2% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2024年2月14日から2025年2月10日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(REIT)を含みます。)に投資しました。

マザーファンドにおける主な変動要因は、以下の通りです。

上昇要因

- ナチュラル、オーガニック食品のスーパーマーケットを展開するスプラウツ・ファーマーズ・マーケットが、健康的な生活に対する注目の高まり等を背景に好調な決算を発表し、株価が上昇したこと
- 会員制倉庫型店舗のコストコが、既存店売上高や会員数の堅調な推移を受けて好調な業績を発表し株価が上昇したこと
- スーパーやディスカウントストアを運営するウォルマートが、低価格帯でのポジショニング、品揃えの幅広さ、Walmart Plusプラットフォームが提供する利便性等を背景に米国市場でのシェアを高めて好調な決算を発表、これを好感して株価が上昇したこと

下落要因

- メキシコと米国の選挙に対する市場の懸念から、メキシコ株式市場が軟調に推移した影響を受け、同国の大手小売企業のウォルマート・デ・メヒコの株価が下落したこと
- 物流ロボットの技術を提供するオートストア・ホールディングスが、厳しいマクロ環境により受注が不安定であったことなどを背景に2024年の業績が軟調に推移し、株価が下落したこと

投資環境について（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では、対円で米ドルが上昇した一方、ユーロは下落しました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。

期初より、半導体関連や生成AI関連銘柄が株式市場を牽引しました。7月中旬以降、米国の労働市場において弱さが見られたことや、AIの収益化に対する市場の疑問視により、株式市場は一時急落しました。

しかし、9月にFRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを実施したこともあり、株式市場は再び上昇基調で推移しました。11月にも、米国大統領選にてドナルド・トランプ氏の勝利による規制緩和への期待から、株式市場は上昇しました。

12月以降は、利下げペースの鈍化懸念による、米国の長期金利の上昇の影響を受け、株式市場は軟調に推移しました。しかし、2025年1月中旬以降は、インフレ懸念の後退による金利引き下げ継続に対する期待を背景に、株式市場は再び上昇しました。

為替市場

為替市場では、対円で米ドルが上昇した一方、ユーロは下落しました。

3月には、日銀のマイナス金利解除の思惑から一時的に円高になる場面も見られました。しかし、日銀が緩和的な金融政策を維持する方針を表明したため、米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

7月に入ると日銀の利上げ実施の可能性の高まりと米国でのFRBによる利下げが意識される中、円は米ドルやユーロに対して上昇し、その後日銀が実際に利上げに踏み切ると、円高が加速しました。

9月のFRBによる利下げ決定以降は、日銀の追加利上げに対する慎重な姿勢や、米国の利下げペースの鈍化が意識されたことで、米ドル高円安が進展しましたが、1月後半に日銀が追加利上げに踏み切ったことで、円は反発しました。

ポートフォリオについて（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

当ファンド

主要投資対象である「フード・イノベーション厳選株式マザーファンド」を、期間を通じて高位に組み入れました。

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

●国／地域別配分

地域別では、北米、欧州(含む英国)を中心に、アジア・パシフィック(含む日本)などに投資しました。国別では、米国、日本、フランスなどを組入上位としました。

●業種配分

業種別では、フードテーマに関連性の高い生活必需品を中心に、資本財・サービス、ヘルスケアなどに投資しました。

●個別銘柄

個別銘柄では、スプラウツ・ファーマーズ・マーケット(米国／生活必需品)、コストコホールセール(米国／生活必需品)、ゾエティス(米国／ヘルスケア)を組入上位としました。

●ポートフォリオの特性

食に関連する「プラットフォーム」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」のサブテーマに着目し、企業の成長見通しや株価の割安度の分析なども踏まえた運用を行いました。

スプラウツ・ファーマーズ・マーケット

米国で自然食品と従来型の食料雑貨店との中間に位置付けられる新たな形態の食品小売会社。同社は消費者の健康志向、オーガニック志向の恩恵を受け続けるとみられる。また、健康／オーガニック食品の選択肢が限られる非都市部での安定した成長機会もある。

プラットフォーム：他の食品小売業者と対照的に、健康やオーガニック食品の選択肢が限られる地方での成長機会が期待される。地球や人にとってより健康的な方法で栽培や生産された製品を提供することに注力。

組入上位銘柄**コストコホールセール**

会員制倉庫型卸売・小売業者。同社は売上の中で食料品が最大の比率を占め、食品市場で強力なポジションを占める。他社と差別化された独自のビジネスモデルで堅調な事業拡大が米国内、海外の両面から期待できる。

プラットフォーム：世界有数の小売業者の1社で、その規模と確立されたエンドマーケットが強み。同社の人的資本マネジメントの取り組みは業界最高水準にある。

ベンチマークとの差異について(2024年2月14日から2025年2月10日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2024年2月14日から2025年2月10日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第5期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	6,700

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「フード・イノベーション厳選株式マザーファンド」への投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(REIT)を含みます。)に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

株式市場ではAIをテーマとしたテクノロジー企業や製造業、金融などの分野に高い関心が続いたことから、フード関連企業の株価は相対的に軟調に推移する場面がありました。しかしながら、AIや機械学習といったテクノロジーが農業、食品サプライチェーンを一新させる可能性が出てきています。引き続き、食に関連する3つのサブテーマ(「プラットフォーム」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」)に着目した銘柄選択を進めていきます。地政学リスク、気候変動、人口増加などによる食糧供給問題に対して、解決策を導くための新しい研究や投資、革新性などを有する企業に注目し、長期的に有用なテーマとファンダメンタルズ(基礎的条件)に基づいたポートフォリオ運用を継続していきます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

運用担当者に係る事項について(2025年1月1日現在)

運用担当部署の概要

グローバルパートナー運用部

ファンドマネージャー数13名、平均運用経験年数17年

1万口当たりの費用明細（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	132円	0.808%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は16,330円です。
(投信会社)	(126)	(0.775)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(0)	(0.001)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(5)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.030	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(5)	(0.030)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	4	0.022	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(4)	(0.022)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	15	0.094	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(14)	(0.087)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.002)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	156	0.954	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 349,983	千円 558,258

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

項 目	当 期
	フード・イノベーション厳選株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	16,162,873千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,079,780千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.23

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年2月14日から2025年2月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年2月10日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価	額
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千口 965,902	千口 615,918	千円 1,049,709	千円 1,049,709

※フード・イノベーション厳選株式マザーファンドの期末の受益権総口数は5,659,733,957口です。

■ 投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千円 1,049,709	% 99.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	9,323	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,059,033	100.0

※フード・イノベーション厳選株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（9,035,463千円）の投資信託財産総額（10,076,966千円）に対する比率は89.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=151.96円、1香港・ドル=19.51円、1イギリス・ポンド=188.35円、1スイス・フラン=166.81円、1デンマーク・クローネ=21.00円、1ノルウェー・クローネ=13.50円、1メキシコ・ペソ=7.38円、1インド・ルピー=1.74円、1ユーロ=156.69円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年2月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,059,033,445円
コール・ローン等	4,757,369
フード・イノベーション厳選株式 マザーファンド(評価額)	1,049,709,892
未 収 入 金	4,566,184
(B) 負 債	4,577,966
未 払 信 託 報 酬	4,523,242
そ の 他 未 払 費 用	54,724
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,054,455,479
元 本	631,382,377
次 期 繰 越 損 益 金	423,073,102
(D) 受 益 権 総 口 数	631,382,377口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	16,701円

※当期における期首元本額981,010,631円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額349,628,254円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年2月14日 至2025年2月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	8,248円
受 取 利 息	8,301
支 払 利 息	△ 53
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	98,959,895
売 買 益 損	114,239,454
売 買 損 益	△ 15,279,559
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,226,816
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	88,741,327
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	111,157,755
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	223,174,020
(配 当 等 相 当 額)	(113,353,353)
(売 買 損 益 相 当 額)	(109,820,667)
(G) 合 計 (D + E + F)	423,073,102
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	423,073,102
追 加 信 託 差 損 益 金	223,174,020
(配 当 等 相 当 額)	(113,353,353)
(売 買 損 益 相 当 額)	(109,820,667)
分 配 準 備 積 立 金	199,899,082

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は6,972,876円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,298,044円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	75,443,283
(c) 収益調整金	223,174,020
(d) 分配準備積立金	111,157,755
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	423,073,102
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	6,700.74
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

	当 期
1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

第5期（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

信託期間	無期限（設定日：2020年2月14日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">■新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式から、主として食糧生産、食生活の変化を捉え高い成長が期待される企業の株式に厳選して投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指します。■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。■運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をニュートン・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。なお、ニュートン・インベストメント・マネジメント・リミテッドは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部をニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに再委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準額	価額		株式組入率	投資信託証券組入比率	純総資産額
		期騰	落中率			
（設定日） 2020年2月14日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 5,073
1期（2021年2月10日）	11,740		17.4	95.4	2.1	16,560
2期（2022年2月10日）	13,485		14.9	96.3	2.4	15,547
3期（2023年2月10日）	14,117		4.7	96.1	2.4	28,595
4期（2024年2月13日）	15,465		9.5	97.4	—	17,426
5期（2025年2月10日）	17,043		10.2	97.5	—	9,645

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 率
		騰	落	
(期 首) 2024年 2月13日	円 15,465	% —		% 97.4
2月末	15,805	2.2		97.0
3月末	16,383	5.9		97.4
4月末	16,497	6.7		97.9
5月末	16,709	8.0		97.5
6月末	16,973	9.8		96.8
7月末	16,510	6.8		98.8
8月末	16,107	4.2		97.2
9月末	16,276	5.2		98.3
10月末	16,949	9.6		98.2
11月末	16,938	9.5		98.1
12月末	17,078	10.4		97.6
2025年 1月末	17,588	13.7		97.6
(期 末) 2025年 2月10日	17,043	10.2		97.5

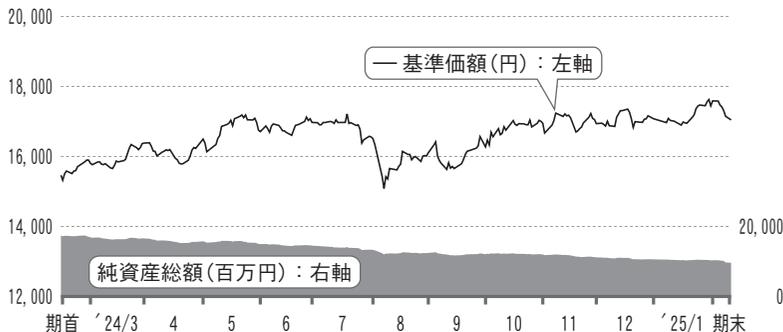
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

基準価額等の推移



期首	15,465円
期末	17,043円
騰落率	+10.2%

▶ 基準価額の主な変動要因（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

当ファンドは、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式（不動産投資信託（REIT）を含みます。）に投資しました。

上昇要因

- ・ ナチュラル、オーガニック食品のスーパーマーケットを展開するスプラウト・ファーマーズ・マーケットが、健康的な生活に対する注目の高まり等を背景に好調な決算を発表し、株価が上昇したこと
- ・ 会員制倉庫型店舗のコストコが、既存店売上高や会員数の堅調な推移を受けて好調な業績を発表し株価が上昇したこと
- ・ スーパーやディスカウントストアを運営するウォルマートが、低価格帯でのポジショニング、品揃えの幅広さ、Walmart Plusプラットフォームが提供する利便性等を背景に米国市場でのシェアを高めて好調な決算を発表、これを好感して株価が上昇したこと

下落要因

- ・ メキシコと米国の選挙に対する市場の懸念から、メキシコ株式市場が軟調に推移した影響を受け、同国の大手小売企業のウォルマート・デ・メヒコの株価が下落したこと
- ・ 物流ロボットの技術を提供するオートストア・ホールディングスが、厳しいマクロ環境により受注が不安定であったことなどを背景に2024年の業績が軟調に推移し、株価が下落したこと

▶ 投資環境について（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では、対円で米ドルが上昇した一方、ユーロは下落しました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。

期初より、半導体関連や生成AI関連銘柄が株式市場を牽引しました。7月中旬以降、米国の労働市場において弱さが見られたことや、AIの収益化に対する市場の疑問視により、株式市場は一時急落しました。

しかし、9月にFRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを実施したこともあり、株式市場は再び上昇基調で推移しました。11月にも、米国大統領選にてドナルド・トランプ氏の勝利による規制緩和への期待から、株式市場は上昇しました。

12月以降は、利下げペースの鈍化懸念による、米国の長期金利の上昇の影響を受け、株式市場は軟調に推移しました。しかし、2025年1月中旬以降は、インフレ懸念の後退による金利引き下げ継続に対する期待を背景に、株式市場は再び上昇しました。

為替市場

為替市場では、対円で米ドルが上昇した一方、ユーロは下落しました。

3月には、日銀のマイナス金利解除の思惑から一時的に円高になる場面も見られました。しかし、日銀が緩和的な金融政策を維持する方針を表明したため、米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

7月に入ると日銀の利上げ実施の可能性の高まりと米国でのFRBによる利下げが意識される中、円は米ドルやユーロに対して上昇し、その後日銀が実際に利上げに踏み切ると、円高が加速しました。

9月のFRBによる利下げ決定以降は、日銀の追加利上げに対する慎重な姿勢や、米国の利下げペースの鈍化が意識されたことで、米ドル高円安が進展しましたが、1月後半に日銀が追加利上げに踏み切ったことで、円は反発しました。

▶ ポートフォリオについて（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

国／地域別配分

地域別では、北米、欧州（含む英国）を中心に、アジア・パシフィック（含む日本）などに投資しました。国別では、米国、日本、フランスなどを組入上位としました。

業種配分

業種別では、フードテーマに関連性の高い生活必需品を中心に、資本財・サービス、ヘルスケアなどに投資しました。

個別銘柄

個別銘柄では、スプラウツ・ファーマーズ・マーケット（米国／生活必需品）、コストコホールセール（米国／生活必需品）、ゾエティス（米国／ヘルスケア）を組入上位としました。

ポートフォリオの特性

食に関連する「プラットフォーム」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」のサブテーマに着目し、企業の成長見通しや株価の割安度の分析なども踏まえた運用を行いました。

スプラウツ・ファーマーズ・マーケット

米国で自然食品と従来型の食料雑貨店との中間に位置付けられる新たな形態の食品小売会社。同社は消費者の健康志向、オーガニック志向の恩恵を受け続けるとみられる。また、健康／オーガニック食品の選択肢が限られる非都市部での安定した成長機会もある。

プラットフォーム：他の食品小売業者と対照的に、健康やオーガニック食品の選択肢が限られる地方での成長機会が期待される。地球や人にとってより健康的な方法で栽培や生産された製品を提供することに注力。

組入上位銘柄

コストコホールセール

会員制倉庫型卸売・小売業者。同社は売上の中で食料品が最大の比率を占め、食品市場で強力なポジションを占める。他社と差別化された独自のビジネスモデルで堅調な事業拡大が米国内、海外の両面から期待できる。

プラットフォーム：世界有数の小売業者の1社で、その規模と確立されたエンドマーケットが強み。同社の人的資本マネジメントの取り組みは業界最高水準にある。

▶ ベンチマークとの差異について（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

株式市場ではAIをテーマとしたテクノロジー企業や製造業、金融などの分野に高い関心が続いたことから、フード関連企業の株価は相対的に軟調に推移する場面がありました。しかしながら、AIや機械学習といったテクノロジーが農業、食品サプライチェーンを一新させる可能性が出てきています。引き続き、食に関連する3つのサブテーマ（「プラットフォーム」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」）に着目した銘柄選択を進めていきます。地政学リスク、気候変動、人口増加などによる食糧供給問題に対して、解決策を導くための新しい研究や投資、革新性などを有する企業に注目し、長期的に有用なテーマとファンダメンタルズ（基礎的条件）に基づいたポートフォリオ運用を継続していきます。

■ 1万口当たりの費用明細（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	5円 (5)	0.030% (0.030)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.022 (0.022)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	15 (14) (0)	0.088 (0.085) (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	23	0.140	

期中の平均基準価額は16,579円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 51.3	千円 294,576	千株 245.4	千円 827,022
外 国	ア メ リ カ	百株 2,616.54 (549.66)	千アメリカ・ドル 16,602 (-)	百株 9,519.9	千アメリカ・ドル 49,216
	カ ナ ダ	百株 -	千カナダ・ドル -	百株 295.16	千カナダ・ドル 2,115
	香 港	百株 -	千香港・ドル -	百株 757	千香港・ドル 8,654
	イ ギ リ ス	百株 4,785.35	千イギリス・ポンド 1,302	百株 3,114.14	千イギリス・ポンド 3,080
	ス イ ス	百株 -	千スイス・フラン -	百株 401.59	千スイス・フラン 4,521
	デ ン マ ー ク	百株 -	千デンマーク・クローネ -	百株 693.48	千デンマーク・クローネ 28,526
	ノ ル ウ ェ ー	百株 -	千ノルウェー・クローネ -	百株 6,183.39	千ノルウェー・クローネ 28,450
	メ キ シ コ	百株 533.17	千メキシコ・ペソ 3,403	百株 4,873.13	千メキシコ・ペソ 30,180
	イ ン ド	百株 262.47	千インド・ルピー 128,010	百株 262.47	千インド・ルピー 100,636
	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	ア イ ル ラ ン ド	-	-	207.13	1,769
	フ ラ ン ス	618.88	1,837	660.71	2,753
	ド イ ツ	-	-	368.69	1,114

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	16,162,873千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	13,079,780千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.23

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2025年2月10日現在）

(1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
食料品 (36.9%)			
サントリー食品インターナショナル	77.1	—	—
味の素	—	32.7	205,781
機械 (31.3%)			
クボタ	181.3	92.4	174,266
精密機器 (31.8%)			
トプコン	123.7	62.9	177,409
	千株	千株	千円
合 計	株数・金額 382.1	株数 188	557,456
	銘柄数<比率> 3銘柄	銘柄数 3銘柄	<5.8%>

※銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	7.96	202.65	1,160	176,361	消費者サービス
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	369.23	134.49	1,130	171,773	素材
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	217.53	—	—	—	食品・飲料・タバコ
MOSAIC CO/THE	365.28	—	—	—	素材
DEERE & CO	71.92	36.65	1,706	259,308	資本財
ZOETIS INC	171.45	138.68	2,377	361,268	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COGNEX CORP	—	264.63	1,011	153,654	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COSTCO WHOLESALE CORP	84.13	26.39	2,754	418,591	生活必需品流通・小売り
AMAZON.COM INC	—	44.01	1,008	153,250	一般消費財・サービス流通・小売り
AGILENT TECHNOLOGIES INC	148.97	84.56	1,227	186,591	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KRAFT HEINZ CO/THE	669.37	340.92	998	151,792	食品・飲料・タバコ
MIDDLEBY CORP	—	94.7	1,561	237,258	資本財
SPROUTS FARMERS MARKET INC	642.89	209.77	3,523	535,432	生活必需品流通・小売り
CORTEVA INC	495.39	252.33	1,573	239,036	素材
AGCO CORP	234.97	119.74	1,197	181,920	資本財
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	948.6	—	—	—	生活必需品流通・小売り
TWIST BIOSCIENCE CORP	284.24	144.82	757	115,095	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	—	164.7	1,290	196,092	食品・飲料・タバコ
DARLING INGREDIENTS INC	354.32	180.45	717	108,999	食品・飲料・タバコ
VITAL FARMS INC	678.34	—	—	—	食品・飲料・タバコ
BJ'S WHOLESALE CLUB HOLDINGS	—	94.9	991	150,598	生活必需品流通・小売り
PEPSICO INC	263.34	79.78	1,153	175,279	食品・飲料・タバコ
SYSCO CORP	274.69	139.96	995	151,260	生活必需品流通・小売り
VERALTO CORP	255.71	130.29	1,287	195,632	商業・専門サービス
PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF	1,001.85	988.58	154	23,435	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHEFS' WAREHOUSE INC/THE	—	239.21	1,296	197,055	生活必需品流通・小売り
WALMART INC	119.46	182.55	1,846	280,593	生活必需品流通・小売り
ROPER TECHNOLOGIES INC	60.66	33.86	1,939	294,705	ソフトウェア・サービス
TETRA TECH INC	—	317.52	1,060	161,156	商業・専門サービス
ECOLAB INC	40.38	20.58	509	77,370	素材
CROWN HOLDINGS INC	—	66.71	580	88,153	素材
ILLUMINA INC	165.88	97.53	1,083	164,598	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DANAHER CORP	146.73	74.74	1,545	234,827	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRIMBLE INC	589.36	300.17	2,232	339,184	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	1,278.09	832.66	959	145,763	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SUNOPTA INC	1,883.66	—	—	—	食品・飲料・タバコ
NOMAD FOODS LTD	1,399.89	812.75	1,452	220,704	食品・飲料・タバコ
TRANE TECHNOLOGIES PLC	—	19.31	687	104,503	資本財
BIOCERES CROP SOLUTIONS CORP	261.5	261.5	145	22,054	素材
小 計	株 数	金 額	株 数	金 額	
銘 柄 数 <比 率>	13,485.79	7,132.09	43,914	6,673,302	<69.2%>
	30銘柄	34銘柄	—	—	

SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

銘柄		期首(前期末)		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ) NUTRIEN LTD		百株 295.16	百株 —	千カナダ・ドル —	千円 —	素材
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	295.16 1銘柄	— —	— —	— < — >	
(香港) MEITUAN-CLASS B		百株 1,166.14	百株 409.14	千香港・ドル 6,304	千円 123,007	消費者サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	1,166.14 1銘柄	409.14 1銘柄	6,304 —	123,007 < 1.3% >	
(イギリス) GENUS PLC MARKS & SPENCER GROUP PLC RECKITT BENCKISER GROUP PLC		百株 432.98 — 324.85	百株 — 2,429.04 —	千イギリス・ポンド — 845 —	千円 — 159,167 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 生活必需品流通・小売り 家庭用品・パーソナル用品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	757.83 2銘柄	2,429.04 1銘柄	845 —	159,167 < 1.7% >	
(スイス) BUCHER INDUSTRIES AG-REG NESTLE SA-REG		百株 71.08 428.07	百株 36.22 61.34	千スイス・フラン 1,311 475	千円 218,715 79,298	資本財 食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	499.15 2銘柄	97.56 2銘柄	1,786 —	298,014 < 3.1% >	
(デンマーク) NOVONESIS (NOVOZYMES) B		百株 997.94	百株 304.46	千デンマーク・クローネ 12,361	千円 259,582	素材
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	997.94 1銘柄	304.46 1銘柄	12,361 —	259,582 < 2.7% >	
(ノルウェー) AUTOSTORE HOLDINGS LTD TOMRA SYSTEMS ASA MOWI ASA		百株 10,093.32 1,008.58 1,268.87	百株 5,136.19 513.52 537.67	千ノルウェー・クローネ 5,118 8,385 11,602	千円 69,095 113,208 156,639	資本財 資本財 食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	12,370.77 3銘柄	6,187.38 3銘柄	25,106 —	338,943 < 3.5% >	
(メキシコ) WALMART DE MEXICO SAB DE CV		百株 9,593.89	百株 5,253.93	千メキシコ・ペソ 29,085	千円 214,670	生活必需品流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	9,593.89 1銘柄	5,253.93 1銘柄	29,085 —	214,670 < 2.2% >	
(ユーロ・・・アイルランド) KERRY GROUP PLC-A		百株 398.8	百株 191.67	千ユーロ 1,873	千円 293,570	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	398.8 1銘柄	191.67 1銘柄	1,873 —	293,570 < 3.0% >	
(ユーロ・・・フランス) BUREAU VERITAS SA DANONE VEOLIA ENVIRONNEMENT		百株 — 347.91 534.89	百株 378.73 93.89 368.35	千ユーロ 1,105 628 1,023	千円 173,163 98,420 160,337	商業・専門サービス 食品・飲料・タバコ 公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	882.8 2銘柄	840.97 3銘柄	2,756 —	431,921 < 4.5% >	

銘柄	株数	期首(前期末)	期末		業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(ユーロ…ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
BAYER AG-REG	364.43	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SARTORIUS AG-VORZUG	17.51	13.25	334	52,360	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	381.94 2銘柄	13.25 1銘柄	334 —	52,360 <0.5%>	
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,663.54 5銘柄	1,045.89 5銘柄	4,964 —	777,852 <8.1%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	40,830.21 46銘柄	22,859.49 48銘柄	— —	8,844,540 <91.7%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項目	期	末
	評価額	比率
株 式	千円	%
	9,401,997	93.3
コール・ローン等、その他	674,968	6.7
投資信託財産総額	10,076,966	100.0

※期末における外貨建資産（9,035,463千円）の投資信託財産総額（10,076,966千円）に対する比率は89.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=151.96円、1香港・ドル=19.51円、1イギリス・ポンド=188.35円、1スイス・フラン=166.81円、1デンマーク・クローネ=21.00円、1ノルウェー・クローネ=13.50円、1メキシコ・ペソ=7.38円、1インド・ルピー=1.74円、1ユーロ=156.69円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年2月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	10,115,956,544円
コール・ローン等 株 式(評価額)	664,234,087
未 収 入 金	9,401,997,634
未 収 配 当 金	44,051,400
(B) 負 債	5,673,423
未 払 金	470,333,225
未 払 解 約 金	112,163,236
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	358,169,989
元 本	9,645,623,319
次 期 繰 越 損 益 金	5,659,733,957
(D) 受 益 権 総 口 数	3,985,889,362
1 万 口 当 ち 基 準 価 額(C/D)	5,659,733,957口
	17,043円

※当期における期首元本額11,268,424,094円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額5,608,690,137円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

フード・イノベーション厳選株式ファンド 5,043,815,461円
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） 615,918,496円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2024年2月14日 至2025年2月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	190,509,385円
受 取 配 当 金	178,712,856
受 取 利 息	11,796,861
そ の 他 収 益 金	1,686
支 払 利 息	△ 2,018
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,300,575,391
売 買 益	2,827,701,584
売 買 損	△1,527,126,193
(C) そ の 他 費 用 等	△ 11,753,004
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,479,331,772
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	6,157,973,502
(F) 解 約 差 損 益 金	△3,651,415,912
(G) 合 計(D+E+F)	3,985,889,362
次 期 繰 越 損 益 金(G)	3,985,889,362

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）

運用報告書（全体版）

第5期（決算日 2025年1月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
「Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）」は、2025年1月20日に第5期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式（私募）	
信託期間	2020年7月17日から2030年1月18日までです。	
運用方針	主として、「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）	「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（適格機関投資家向け）	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

日興アセットマネジメント株式会社

<645005>

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は「アモヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。
社名変更後URL : www.amova-am.com

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース)			株式組入比率	純資産額
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰	落 率	中 率		
(設定日)	円			円			%	%	百万円
2020年7月17日	10,000			—			—	—	10
1期(2021年1月20日)	16,079			0		60.8	136.64	36.6	1,921
2期(2022年1月20日)	14,606			0		△9.2	164.03	20.0	4,959
3期(2023年1月20日)	10,173			0		△30.4	147.18	△10.3	3,903
4期(2024年1月22日)	15,409			0		51.5	215.13	46.2	1,591
5期(2025年1月20日)	22,610			0		46.7	263.61	22.5	3,299

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は、ファクトセット社が開発した世界のモビリティ製造およびサービス関連企業の株式で構成された米ドルベースの指数を、日興アセットマネジメントが円換算したものです。主にモビリティ製造、小売およびサービス、旅客運送、貨物輸送及び物流、モビリティ拡張技術関連の企業を中心としています。なお、設定時を100として2025年1月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		株 組 入 比 率
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2024年1月22日	15,409	% —	215.13	% —	% 99.4
1月末	15,422	0.1	217.77	1.2	99.4
2月末	15,979	3.7	237.51	10.4	99.0
3月末	16,708	8.4	246.28	14.5	99.0
4月末	17,424	13.1	245.46	14.1	98.1
5月末	17,409	13.0	243.70	13.3	99.2
6月末	18,278	18.6	255.48	18.8	98.4
7月末	17,261	12.0	237.26	10.3	98.8
8月末	16,604	7.8	230.24	7.0	98.9
9月末	17,557	13.9	238.03	10.6	99.0
10月末	19,016	23.4	252.71	17.5	98.4
11月末	20,338	32.0	253.65	17.9	99.0
12月末	22,549	46.3	267.70	24.4	99.1
(期 末) 2025年1月20日	22,610	46.7	263.61	22.5	99.0

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年1月23日～2025年1月20日)

期中の基準価額等の推移



期首：15,409円
 期末：22,610円（既払分配金（税込み）：0円）
 騰落率：46.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は、期首（2024年1月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の変動要因

当ファンドは、主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されているモビリティ・サービス関連企業の株式に実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・人工知能（AI）や半導体への期待を背景に米国の主要株価指数が過去最高値を更新するなど、先進国において株式市場が好調に推移したこと。
- ・電気自動車（EV）の世界的な普及拡大を受けて、EV製造および関連企業の株価が上昇したこと。
- ・地政学的な緊張が継続したことから、航空宇宙および防衛製品の需要が高まったこと。

＜値下がり要因＞

- ・テクノロジーおよびグロースセクターで市場ボラティリティ（変動性）が高まったこと。
- ・一部の保有銘柄において業績が市場予想を下回り、株価が低迷したこと。
- ・EVに対する政府の推進策について継続性や範囲に関する不透明感が広がったこと。

投資環境

（株式市況）

期間中の株式市場は上昇しましたが、ボラティリティの高い市場環境となりました。株式市場は、強弱入り混じる経済の兆候や米国連邦準備制度理事会（FRB）の政策決定を巡る見通しを受けて変動しました。FRBは2024年9月の米国連邦公開市場委員会（FOMC）で0.50%の利下げを開始して、他の主要中央銀行の金融緩和の動きに続きました。その後もフェデラル・ファンド（FF）金利の誘導目標レンジを引き下げました。

株式市場は2024年末にかけて上昇しましたが、2025年の初めはボラティリティの高い状態が続きました。加えて、中国経済に関するニュースが強弱入り混じる内容となったことも、市場の不安定さの一因となりました。市場は、進められているFRBの金融政策や世界経済を巡る不透明感に引き続き敏感に反応し、消費者心理の低迷や個人貯蓄率の低さが不安定な状況を増幅しています。

（為替市況）
 期間中における主要通貨（対円）
 は、右記の推移となりました。

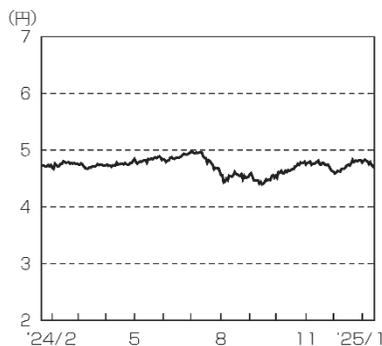
円／アメリカドルの推移



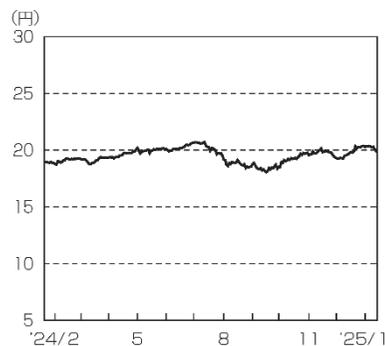
円／ユーロの推移



円／新台湾ドルの推移



円／香港ドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド）

期間中の投資行動としては、より確信度の高い銘柄へ投資するためにユニティ・ソフトウェア（ソフトウェア・サービス）の保有を解消しました。

また、イスラエルの3Dプリンターメーカーに買収されたMarkforged Holding（資本財）の保有を解消しました。買収元の傘下に入るよりも独立した企業である方がより高い確信を持つことができると考え、今回の買収によってもたらされた流動性を捉えて利益確定売りを行ないました。

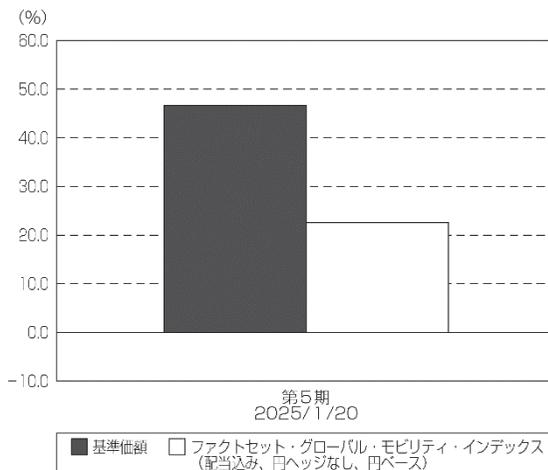
その他、アプティブ（自動車・自動車部品）の全売却を行ないました。経営陣が自動運転専門の合併事業への資本配分をやめ、持ち分引き下げの選択肢を探ると発表したことを受けて、組み入れを解消し、資金を確信度のより高い投資機会に配分しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



- (注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
 (注) ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）は当ファンドの参考指数です。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第5期
	2024年1月23日～ 2025年1月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,609

- (注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
 (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行いません。

（グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド）

当ファンドでは、自動運転による「サービスとしてのモビリティ（MaaS）」が今後5年～10年の公開株式市場における最も貴重な投資機会の1つとなりうるとみています。自動運転による「サービスとしてのモビリティ」は、自動運転のタクシー・プラットフォームにより2地点間の移動をより安く、より便利に、より安全なものとする個人的なMaaSから、自動運転の電気トラックとドローンにより、現在に比べてごくわずかなコストで納品できる「サービスとしての物流」にまで及びます。このようなプラットフォームから経済的生産性の変革促進が加速し、その結果として、伝統的な自動車産業は当該プラットフォームに組み込まれていくものとみられます。技術主導によるイノベーションと費用曲線の低下に伴う一定のデフレ圧力によって、自動運転による「サービスとしてのモビリティ」のプラットフォームを開発または可能にする企業については、売上数量の伸び、生産性、収益性が高まると思われます。対照的に、従来型自動車製造企業の多くは、実店舗型小売企業が過去10年間に経験したことと同様の、バリュートラップ（割安株が割安のまま放置され期待リターンが得られにくくなること）に陥るものと思われます。当ファンドでは、自動運転MaaSプラットフォームへの転換を遂げられる自動車企業とテクノロジー企業に投資して、その恩恵を享受できるよう努めていきます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 1 月23日～2025年 1 月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	153	0.854	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(147)	(0.820)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.040	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(7)	(0.040)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.013	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(2)	(0.013)	
(d) そ の 他 費 用	11	0.063	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(7)	(0.038)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	173	0.970	
期中の平均基準価額は、17,878円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年1月23日～2025年1月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	千口 436,536	千円 1,086,574	千口 139,791	千円 308,352

○株式売買比率

(2024年1月23日～2025年1月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	56,486,357千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	58,954,283千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.95	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月23日～2025年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年1月23日～2025年1月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年1月23日～2025年1月20日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
百万円 10	百万円 —	百万円 —	百万円 10	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2025年1月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	744,052	1,040,796	3,292,768

(注) 親投資信託の2025年1月20日現在の受益権総口数は、19,288,283千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド	3,292,768	99.4
コール・ローン等、その他	19,097	0.6
投資信託財産総額	3,311,865	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（59,580,534千円）の投資信託財産総額（61,927,852千円）に対する比率は96.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=156.08円、1ユーロ=160.51円、1香港ドル=20.05円、1新台幣ドル=4.7391円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年1月20日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,311,865,490
コール・ローン等	19,096,468
グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド(評価額)	3,292,768,899
未収利息	123
(B) 負債	12,052,511
未払信託報酬	11,234,944
その他未払費用	817,567
(C) 純資産総額(A－B)	3,299,812,979
元本	1,459,466,636
次期繰越損益金	1,840,346,343
(D) 受益権総口数	1,459,466,636口
1万口当たり基準価額(C/D)	22.610円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,033,090,508円、期中追加設定元本額は615,126,601円、期中一部解約元本額は188,750,473円です。

(注) 1口当たり純資産額は2.2610円です。

○損益の状況（2024年1月23日～2025年1月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	21,191
受取利息	21,201
支払利息	△ 10
(B) 有価証券売買損益	917,580,819
売買益	926,385,895
売買損	△ 8,805,076
(C) 信託報酬等	△ 18,825,140
(D) 当期損益金(A+B+C)	898,776,870
(E) 前期繰越損益金	127,018,518
(F) 追加信託差損益金	814,550,955
(配当等相当額)	(703,850,913)
(売買損益相当額)	(110,700,042)
(G) 計(D+E+F)	1,840,346,343
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,840,346,343
追加信託差損益金	814,550,955
(配当等相当額)	(704,294,692)
(売買損益相当額)	(110,256,263)
分配準備積立金	1,025,795,388

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2024年1月23日～2025年1月20日の期間に当ファンドが負担した費用は12,517,294円です。

(注) 分配金の計算過程(2024年1月23日～2025年1月20日)は以下の通りです。

項 目	2024年1月23日～ 2025年1月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	12,767,386円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	886,009,484円
c. 信託約款に定める収益調整金	814,550,955円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	127,018,518円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,840,346,343円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	12,609円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2024年1月23日から2025年1月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、受益者の利便性の向上を図るため、運用報告書（全体版）を電磁的方法により交付可能とするべく、2024年11月5日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
なお、過去の運用報告書（全体版）につき、書面での交付を請求される場合には、販売会社（または弊社）までお申し出ください。（第59条の2）

その他の変更について

- 当ファンドについて、投資対象マザーファンドである「グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド」にあわせて、2025年1月20日付けにて運用における参考指数として「ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）」を新たに設定いたしました。
- 日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

グローバル・モビリティ・サービス株式マザーファンド

運用報告書

第7期（決算日 2025年1月20日）
（2024年1月23日～2025年1月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2018年1月31日から原則無期限です。
運用方針	主として、日本を含む世界の金融商品取引所上場株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式（預託証券を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されているモビリティ・サービス関連企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、各企業の成長性、収益性、財務健全性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		株組入比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
	円	%		%	%	百万円
3期(2021年1月20日)	21,521	96.6	125.38	26.0	101.1	68,611
4期(2022年1月20日)	19,870	△7.7	150.50	20.0	99.7	75,898
5期(2023年1月20日)	13,935	△29.9	135.05	△10.3	99.8	50,652
6期(2024年1月22日)	21,340	53.1	197.39	46.2	99.6	62,675
7期(2025年1月20日)	31,637	48.3	241.87	22.5	99.3	61,022

(注) ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス(配当込み、円ヘッジなし、円ベース)は、ファクトセット社が開発した世界のモビリティ製造およびサービス関連企業の株式で構成された米ドルベースの指数を、日興アセットマネジメントが円換算したものです。主にモビリティ製造、小売およびサービス、旅客運送、貨物輸送及び物流、モビリティ拡張技術関連の企業を中心としています。なお、設定時を100として2025年1月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス (配当込み、円ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		株組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首) 2024年1月22日	円	%		%	%
	21,340	—	197.39	—	99.6
1月末	21,363	0.1	199.82	1.2	99.6
2月末	22,154	3.8	217.93	10.4	99.5
3月末	23,186	8.7	225.98	14.5	99.4
4月末	24,201	13.4	225.22	14.1	98.4
5月末	24,200	13.4	223.61	13.3	99.4
6月末	25,431	19.2	234.42	18.8	98.9
7月末	24,029	12.6	217.69	10.3	99.3
8月末	23,127	8.4	211.25	7.0	99.4
9月末	24,478	14.7	218.41	10.6	99.4
10月末	26,542	24.4	231.88	17.5	98.9
11月末	28,416	33.2	232.74	17.9	99.3
12月末	31,536	47.8	245.62	24.4	99.4
(期末) 2025年1月20日	円	%		%	%
	31,637	48.3	241.87	22.5	99.3

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2024年1月23日～2025年1月20日)

基準価額の推移

期間の初め21,340円の基準価額は、期間末に31,637円となり、騰落率は+48.3%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

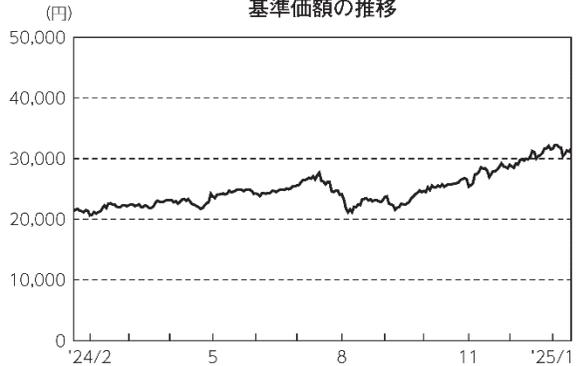
<値上がり要因>

- ・人工知能（A I）や半導体への期待を背景に米国の主要株価指数が過去最高値を更新するなど、先進国において株式市場が好調に推移したこと。
- ・電気自動車（E V）の世界的な普及拡大を受けて、E V製造および関連企業の株価が上昇したこと。
- ・地政学的な緊張が継続したことから、航空宇宙および防衛製品の需要が高まったこと。

<値下がり要因>

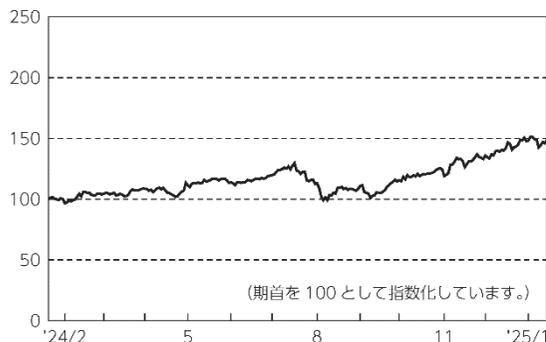
- ・テクノロジーおよびグロスセクターで市場ボラティリティ（変動性）が高まったこと。
- ・一部の保有銘柄において業績が市場予想を下回り、株価が低迷したこと。
- ・E Vに対する政府の推進策について継続性や範囲に関する不透明感が広がったこと。

基準価額の推移

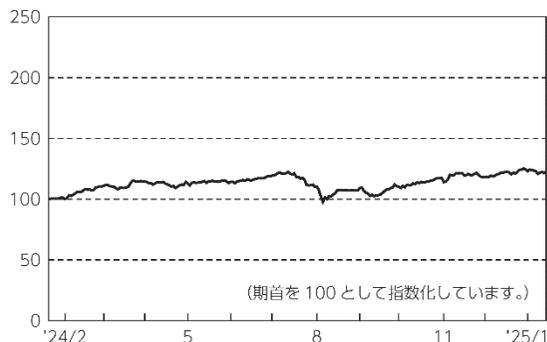


期首	期中高値	期中安値	期末
2024/01/22	2025/01/07	2024/02/01	2025/01/20
21,340円	32,277円	20,637円	31,637円

基準価額（指数化）の推移



ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス
（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）（指数化）の推移



（株式市況）

期間中の株式市場は上昇しましたが、ボラティリティの高い市場環境となりました。株式市場は、強弱入り混じる経済の兆候や米国連邦準備制度理事会（FRB）の政策決定を巡る見通しを受けて変動しました。FRBは2024年9月の米国連邦公開市場委員会（FOMC）で0.50%の利下げを開始して、他の主要中央銀行の金融緩和の動きに続きました。その後もフェデラル・ファンド（FF）金利の誘導目標レンジを引き下げました。

株式市場は2024年末にかけて上昇しましたが、2025年の初めはボラティリティの高い状態が続きました。加えて、中国経済に関するニュースが強弱入り混じる内容となったことも、市場の不安定さの一因となりました。市場は、進められているFRBの金融政策や世界経済を巡る不透明感に引き続き敏感に反応し、消費者心理の低迷や個人貯蓄率の低さが不安定な状況を増幅しています。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

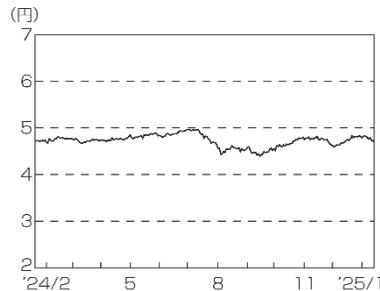
円／アメリカドルの推移



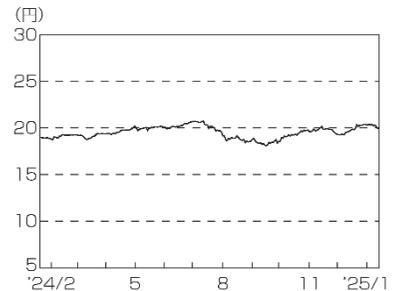
円／ユーロの推移



円／新台湾ドルの推移



円／香港ドルの推移



ポートフォリオ

期間中の投資行動としては、より確信度の高い銘柄へ投資するためにユニティ・ソフトウェア（ソフトウェア・サービス）の保有を解消しました。

また、イスラエルの3Dプリンターメーカーに買収されたMarkforged Holding（資本財）の保有を解消しました。買収元の傘下に入るよりも独立した企業である方がより高い確信を持つことができると考え、今回の買収によってもたらされた流動性を捉えて利益確定売りを行ないました。

その他、アプティブ（自動車・自動車部品）の全売却を行ないました。経営陣が自動運転専門の合併事業への資本配分をやめ、持ち分引き下げの選択肢を探ると発表したことを受けて、組入れを解消し、資金を確信度のより高い投資機会に配分しました。

○今後の運用方針

当ファンドでは、自動運転による「サービスとしてのモビリティ（MaaS）」が今後5年～10年の公開株式市場における最も貴重な投資機会の1つとなりうるとみています。自動運転による「サービスとしてのモビリティ」は、自動運転のタクシー・プラットフォームにより2地点間の移動をより安く、より便利に、より安全なものとする個人的なMaaSから、自動運転の電気トラックとドローンにより、現在に比べてごくわずかなコストで納品できる「サービスとしての物流」にまで及びます。このようなプラットフォームから経済的生産性の変革促進が加速し、その結果として、伝統的な自動車産業は当該プラットフォームに組み込まれていくものとみられます。技術主導によるイノベーションと費用曲線の低下に伴う一定のデフレ圧力によって、自動運転による「サービスとしてのモビリティ」のプラットフォームを開発または可能にする企業については、売上数量の伸び、生産性、収益性が高まると考えられます。対照的に、従来型自動車製造企業の多くは、実店舗型小売企業が過去10年間に経験したことと同様の、バリュートラップ（割安株が割安のまま放置され期待リターンが得られにくくなること）に陥るものと考えられます。当ファンドでは、自動運転MaaSプラットフォームへの転換を遂げられる自動車企業とテクノロジー企業に投資して、その恩恵を享受できるよう努めていきます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 1 月 23 日～2025年 1 月 20 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 10 (10)	% 0.039 (0.039)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.011 (0.011)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.022 (0.021) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	18	0.072	
期中の平均基準価額は、24,888円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年1月23日～2025年1月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 —	千円 —	千株 138	千円 590,196
	外 国	アメリカ	百株 15,637 (△23,650)	千アメリカドル 96,201 (3,667)	百株 104,579 (637)
ユーロ フランス		—	千ユーロ —	1,009	千ユーロ 3,798
香港		2,147	千香港ドル 46,930	12,298	千香港ドル 31,902
台湾		—	千新台湾ドル —	17,940	千新台湾ドル 309,107

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年1月23日～2025年1月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	56,486,357千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	58,954,283千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.95

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月23日～2025年1月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年1月23日～2025年1月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年1月20日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
機械 (100.0%)				
小松製作所		454.992	316.892	1,383,867
合 計	株 数 ・ 金 額	454	316	1,383,867
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	< 2.3% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額	金額		
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ARCHER AVIATION INC	33,982	22,091	19,484	3,041,204	資本財	
CATERPILLAR INC	209	119	4,603	718,541	資本財	
DEERE & CO	332	238	10,849	1,693,317	資本財	
APTIV IRISH HOLDINGS LTD	440	—	—	—	自動車・自動車部品	
DOMINO'S PIZZA INC	129	87	3,750	585,366	消費者サービス	
VELO3D INC	27,352	—	—	—	資本財	
MAGNA INTERNATIONAL INC	1,561	1,012	4,085	637,686	自動車・自動車部品	
MARKFORGED HOLDING CORP	37,653	—	—	—	資本財	
JOBY AVIATION INC	18,095	14,086	11,508	1,796,228	運輸	
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	603	216	10,508	1,640,139	メディア・娯楽	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	784	613	12,985	2,026,705	半導体・半導体製造装置	
TERADYNE INC	3,423	2,689	37,216	5,808,787	半導体・半導体製造装置	
UIPATH INC - CLASS A	9,938	5,725	7,454	1,163,510	ソフトウェア・サービス	
UNITY SOFTWARE INC	2,746	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ADVANCED MICRO DEVICES	676	914	11,105	1,733,320	半導体・半導体製造装置	
AEROVIRONMENT INC	1,474	904	15,256	2,381,175	資本財	
AMAZON.COM INC	622	766	17,308	2,701,453	一般消費財・サービス流通・小売り	
ANSYS INC	127	76	2,683	418,858	ソフトウェア・サービス	
APPLE INC	265	290	6,676	1,042,039	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ELBIT SYSTEMS LTD	199	129	3,866	603,544	資本財	
BLADE AIR MOBILITY INC	18,960	12,223	5,023	784,130	運輸	
GARMIN LTD	599	229	4,945	771,904	耐久消費財・アパレル	
ALPHABET INC-CL C	1,027	742	14,676	2,290,720	メディア・娯楽	
IRIDIUM COMMUNICATIONS INC	3,273	3,620	10,195	1,591,264	電気通信サービス	
KRATOS DEFENSE & SECURITY	14,536	10,320	34,696	5,415,468	資本財	
NVIDIA CORP	178	572	7,885	1,230,798	半導体・半導体製造装置	
NXP SEMICONDUCTORS NV	296	335	7,217	1,126,485	半導体・半導体製造装置	
AURORA INNOVATION INC	35,460	27,171	18,476	2,883,830	ソフトウェア・サービス	
SYNOPSYS INC	151	97	5,126	800,124	ソフトウェア・サービス	
TESLA INC	1,498	867	36,990	5,773,453	自動車・自動車部品	
TRIMBLE INC	6,573	3,804	28,506	4,449,370	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	223,177 31	109,947 27	353,084 —	55,109,429 <90.3%>	
(ユーロ…フランス)			千ユーロ			
DASSAULT SYSTEMES SE	2,740	1,731	6,008	964,437	ソフトウェア・サービス	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,740 1	1,731 1	6,008 —	964,437 <1.6%>	
(香港)			千香港ドル			
BYD CO LTD-H	1,582	2,800	73,870	1,481,094	自動車・自動車部品	
JD LOGISTICS INC	33,639	22,270	27,482	551,017	運輸	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	35,222 2	25,071 2	101,352 —	2,032,112 <3.3%>	
(台湾)			千新台幣ドル			
HON HAI PRECISION INDUSTRY	31,090	13,150	228,152	1,081,237	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	31,090 1	13,150 1	228,152 —	1,081,237 <1.8%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	292,229 35	149,899 31	—	59,187,217 <97.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年1月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	60,571,084	97.8
コール・ローン等、その他	1,356,768	2.2
投資信託財産総額	61,927,852	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（59,580,534千円）の投資信託財産総額（61,927,852千円）に対する比率は96.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=156.08円、1ユーロ=160.51円、1香港ドル=20.05円、1新台幣ドル=4.7391円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年1月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	61,927,852,329
コール・ローン等	1,256,670,784
株式(評価額)	60,571,084,998
未収入金	94,892,971
未収配当金	5,197,349
未収利息	6,227
(B) 負債	905,081,394
未払解約金	905,081,394
(C) 純資産総額(A-B)	61,022,770,935
元本	19,288,283,729
次期繰越損益金	41,734,487,206
(D) 受益権総口数	19,288,283,729口
1万口当たり基準価額(C/D)	31,637円

(注) 当ファンドの期首元本額は29,370,166,736円、期中追加設定元本額は635,858,114円、期中一部解約元本額は10,717,741,121円です。

(注) 2025年1月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(1年決算型) 16,266,002,816円
- ・グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(年2回決算型) 1,070,695,858円
- ・Nikkoam FOFs用グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド(適格機関投資家向け) 1,040,796,820円
- ・グローバル・イノベーション株式ファンド(適格機関投資家向け) 910,788,235円

(注) 1口当たり純資産額は3,1637円です。

○損益の状況

(2024年1月23日～2025年1月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	378,765,674
受取配当金	308,385,485
受取利息	11,785,101
その他収益金	58,595,857
支払利息	△ 769
(B) 有価証券売買損益	23,411,464,970
売買益	28,140,414,939
売買損	△ 4,728,949,969
(C) 保管費用等	△ 13,411,441
(D) 当期損益金(A+B+C)	23,776,819,203
(E) 前期繰越損益金	33,305,032,428
(F) 追加信託差損益金	966,910,608
(G) 解約差損益金	△16,314,275,033
(H) 計(D+E+F+G)	41,734,487,206
次期繰越損益金(H)	41,734,487,206

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2024年1月23日から2025年1月20日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

その他の変更について

- 当ファンドについて、2024年11月29日付けにて運用における参考指数の表記を「FactSet Global Mobility Index（配当込、円ベース）」から「ファクトセット・グローバル・モビリティ・インデックス（配当込み、円ヘッジなし、円ベース）」に変更いたしました。なお、上記変更は表記の明確化を意図したものであり、参考指数のデータ自体は従前のものから変更ございません。
- 日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

グローバルX eコマース ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX eコマース ETF（米国籍、米ドル建）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表
2025年10月31日

資 産：	
投資（取得費）	\$ 54,709,813
現先取引（取得費）	946,008
投資（評価額）	\$ 55,824,164*
現先取引（評価額）	946,008
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	9,935
売却されたキャピタル・シェアの受取勘定	29,913
資産合計	56,810,020
負 債：	
返還義務のある有価証券担保借入金	946,008
投資顧問に対する支払勘定	25,713
当座借越	53,591
カストディアンに対する負債	130
ブローカーに対する負債	29,913
負債合計	1,055,355
純 資 産	\$ 55,754,665
純 資 産：	
払込資本	\$ 100,303,107
分配可能収益（損失）合計	(44,548,442)
純 資 産	\$ 55,754,665
発行済受益権シェア（授権数の制限なし－無額面）	1,660,002
シェア1口当たり純資産価額、売価格および償還価格	\$ 33.59

* 貸付証券の市場価格1,244,341ドルを含む。

損益計算書

2025年10月31日終了の計算期間

投資利益：	
受取配当金	\$ 484,024
受取利息	3,366
証券貸付収入	55,555
外国源泉徴収税の控除額	(4,256)
投資利益合計	538,689
費用：	
監督および管理報酬 ⁽¹⁾	338,304
保管報酬	354
費用合計	338,658
正味投資利益	200,031
正味実現利益（損失）の内訳	
投資 ⁽²⁾	9,793,461
外国通貨取引	6,433
正味実現利益（損失）	9,799,894
未実現増価（減価）の正味変動額の内訳	
投資	6,000,410
未実現増価（減価）の正味変動額	6,000,410
実現および未実現の正味利益（損失）	15,800,304
運用による純資産の正味増加（減少）	\$ 16,000,335

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

投資一覧 2025年10月31日

銘柄	株式数	価額
普通株式 - 100.1%		
オーストラリア - 1.6%		
一般消費財・サービス - 1.6%		
Temple & Webster Group *		
Web Travel Group * ^(A)	35,023	\$545,912
オーストラリア合計	128,728	352,257
ブラジル - 3.9%		
一般消費財・サービス - 3.7%		
MercadoLibre *	872	2,029,371
情報技術 - 0.2%		
VTEX, Cl A *	28,351	127,296
ブラジル合計		2,156,667
カナダ - 9.1%		
資本財・サービス - 3.4%		
RB Global	19,283	1,913,259
情報技術 - 5.7%		
Shopify, Cl A *	18,105	3,147,736
カナダ合計		5,060,995
中国 - 29.3%		
コミュニケーション・サービス - 3.9%		
NetEase ADR	15,606	2,186,400
一般消費財・サービス - 22.5%		
Alibaba Group Holding ADR ^(A)	17,821	3,037,233
JD.com ADR	64,938	2,145,552
PDD Holdings ADR *	19,782	2,667,998
Trip.com Group ADR	33,012	2,332,298
Vipshop Holdings ADR	133,603	2,336,716
		12,519,797
生活必需品 - 2.9%		
Alibaba Health Information Technology * ^(A)	2,167,500	1,617,496
中国合計		16,323,693
ドイツ - 1.0%		
一般消費財・サービス - 1.0%		
Jumia Technologies ADR *	51,650	563,502
イスラエル - 3.0%		
一般消費財・サービス - 3.0%		
Global-e Online *	45,988	1,675,343
日本 - 5.1%		
一般消費財・サービス - 4.6%		
Rakuten Group *	389,618	2,553,110
情報技術 - 0.5%		
AnyMind Group * ^(A)	41,193	185,302
BASE *	57,818	120,849
		306,151
日本合計		2,859,261
ポーランド - 3.6%		
一般消費財・サービス - 3.6%		
Allegro.eu *	214,724	2,007,582
シンガポール - 3.7%		
一般消費財・サービス - 3.7%		
Sea ADR *	13,132	2,051,875
トルコ - 0.6%		
一般消費財・サービス - 0.6%		
D-MARKET Elektronik Hizmetler ve Ticaret ADR *	136,079	347,001
米国 - 39.2%		
コミュニケーション・サービス - 1.8%		
Shutterstock	10,102	252,853
TripAdvisor * ^(A)	46,900	753,214
		1,006,067
一般消費財・サービス - 29.1%		
Amazon.com *	9,196	2,245,847
Bed Bath & Beyond *	23,906	184,315
Booking Holdings	369	1,873,686
Carvana, Cl A *	5,958	1,826,366
eBa *	26,969	2,192,850
Etsy *	37,349	2,315,638
Expedia Group	11,602	2,552,440
GigaCloud Technology, Cl A * ^(A)	10,587	296,224
Groupm, Cl A * ^(A)	8,932	179,801
Torrid Holdings *	54,477	68,096
Williams-Sonoma	12,727	2,473,365
		16,208,628

銘柄	株式数	価額
金融 - 0.5%		
LendingTree *	4,613	295,232
資本財・サービス - 1.5%		
ACV Auctions, Cl A *	69,252	628,116
Liquidity Services *	9,945	238,083
		866,199
情報技術 - 3.2%		
Commerce.Com *	31,586	146,243
GoDaddy, Cl A *	12,403	1,651,212
		1,797,455
不動産 - 3.1%		
CoStar Group *	24,756	1,703,460
米国合計		21,877,041
普通株式合計 (簿価 \$54,709,813)		55,821,129

ワラント数		
ワラント - 0.0%		
米国 - 0.0%		
Bed Bath & Beyond, Expires 10/7/26		
Strike Price \$15.50*	2,550	\$ 3,035
ワラント合計 (簿価 \$-)		3,035

額面価額		
レボ取引 ^(B) - 1.7%		
Cantor Fitzgerald Securities		
2025年10月31日現在4.200%、2025年11月3日 再取得予定、再取得価額：\$ 141,049 (U.S. Government ObligationsおよびU.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$ 71から \$ 26,798、1.000%から6.500%、2027年2月28 日から2057年2月1日、時価総額：\$ 143,080)	\$141,000	141,000
Citadel Securities LLC		
2025年10月31日現在4.260%、2025年11月3日 再取得予定、再取得価額：\$ 249,088 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は \$ 14から\$ 23,125、0.000%から4.875%、2025 年11月4日から2055年8月15日、時価総額： \$ 253,726)	249,000	249,000
Daiwa Capital Markets America, Inc.		
2025年10月31日現在4.150%、2025年11月3日 再取得予定、再取得価額：\$ 249,086 (U.S. Government ObligationsおよびU.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$ 24から \$ 77,845、1.500%から7.500%、2027年6月30 日から2055年10月20日、時価総額：\$ 252,890)	249,000	249,000
Deutsche Bank Securities, Inc.		
2025年10月31日現在3.950%、2025年11月3日 再取得予定、再取得価額：\$ 58,027 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は \$ 1,250から\$ 6,690、1.125%から6.750%、 2026年2月15日から2055年8月15日、時価総 額：\$ 58,457)	58,008	58,008
HSBC Securities USA, Inc.		
2025年10月31日現在4.150%、2025年11月3日 再取得予定、再取得価額：\$ 249,086 (U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は \$ 355から\$ 175,833、1.550%から7.000%、 2032年1月1日から2055年6月1日、時価総額： \$ 253,065)	249,000	249,000
レボ取引合計 (簿価 \$946,008)		946,008
投資合計 - 101.8% (簿価 \$55,655,821)		\$56,770,172

割合は純資産55,754,665ドルに基づく。
*非収益性証券
(A) この証券またはこの証券の一部は、2025年10月31日現在、貸し付けられている。2025年10月31日時点で貸付中の証券の総市場価値は1,244,341ドルである。
(B) これらの証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。そのような証券の総価値は、2025年10月31日現在、946,008ドルである。貸付証券からの現金以外の担保の総価値は、2025年10月31日現在、360,549ドルである。

グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ) ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ) ETF (米国籍、米ドル建)」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表

2024年11月30日

資 産	
投資 (取得費)	\$ 157,850,660
現先取引 (取得費)	3,507,932
外国通貨 (取得費 / (取得益))	(736)
投資 (評価額)	\$ 111,568,407*
現先取引 (評価額)	3,507,932
現金	209,921
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	94,893
現物契約に関する未実現増価	66
還付請求額の受取勘定	1,980
ブローカーからの未収入金	12,795
資産合計	115,395,994
負 債	
返還義務のある有価証券担保借入金	3,507,932
投資アドバイザーに対する支払勘定	44,275
購入された投資有価証券の支払勘定	2,989,382
外国通貨当座借越	757
負債合計	6,542,346
純 資 産	\$ 108,853,648
純 資 産	
払込資本	\$ 228,977,290
分配可能収益 (累積損失) 合計	(120,123,642)
純 資 産	\$ 108,853,648
発行済受益権シェア (授權数の制限なし - 無額面)	4,470,000
シェア1口当たり純資産価額、売価および償還価格	\$ 24.35

* 貸付証券の市場価格4,545,919ドルを含む。

損益計算書

2024年11月30日終了の計算期間

投資利益	
受取配当金	\$ 1,802,917
受取利息	14,918
証券貸付収入	55,514
外国源泉徴収税の控除額	(129,424)
投資利益合計	1,743,925
費用	
監督・事務管理手数料 ⁽¹⁾	607,562
保管手数料	2,875
費用合計	610,437
正味投資利益	1,133,488
正味実現利益 (損失) の内訳	
投資 ⁽²⁾	(7,819,455)
外国通貨取引	(15,072)
正味実現利益 (損失)	(7,834,527)
未実現増価 (減価) の正味変動額の内訳	
投資	29,592,744
外国通貨換算	(6,144)
未実現増価の正味変動額	29,586,600
実現および未実現の正味利益	21,752,073
運用による純資産の正味増加	\$ 22,885,561

(1) 監督・事務管理手数料は、アドバイザーにより提供される投資顧問業務に対して本ファンドが支払う手数料を含む。

(2) 現物償還から生じた実現利益 (損失) を含む。

グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ) ETF

投資一覧

2024年11月30日

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 99.8%		
中国 - 12.8%		
電気通信サービス - 12.8%		
Bilibili ADR*	299,715	\$5,745,537
DouYu International Holdings ADR	43,671	499,596
HUYA ADR	105,453	339,559
iDreamSky Technology Holdings* (A)	1,170,500	380,562
NetEase ADR	66,754	5,839,640
XD* (A)	363,900	1,117,671
中国合計		13,922,565
フランス - 1.6%		
電気通信サービス - 1.6%		
Ubisoft Entertainment*	126,638	1,665,920
日本 - 28.9%		
電気通信サービス - 28.9%		
Capcom	221,701	5,175,508
DeNA (A)	100,240	1,626,894
GungHo Online Entertainment	55,057	1,100,883
Koei Tecmo Holdings	152,205	1,754,282
Konami Group	60,666	5,968,240
MIXI	48,076	899,194
Nexon	284,798	3,903,564
Nintendo	111,034	6,513,364
Square Enix Holdings	113,162	4,544,262
日本合計		31,486,191
ポーランド - 3.4%		
電気通信サービス - 3.4%		
CD Projekt (A)	89,321	3,674,504
韓国 - 14.2%		
電気通信サービス - 14.6%		
Com2uS Corp	10,753	376,920
Devsisters*	8,294	182,818
Gravity ADR*	9,518	642,560
Kakao Games*	50,479	656,746
Krafton*	23,252	5,200,261
NCSOFT	23,985	4,083,321
Neowiz	20,461	288,497
Netmarble*	35,607	1,352,762
Nexon Games*	27,271	263,513
Pearl Abyss*	45,389	1,290,043
Wemade*	26,579	866,883
Wemade Max*	41,733	282,398
韓国合計		15,486,722
スウェーデン - 3.8%		
電気通信サービス - 3.8%		
Embracer Group, Cl B*	1,022,840	2,695,074
Modern Times Group MTG, Cl B*	123,777	1,042,919
Stillfront Group*	597,112	401,398
スウェーデン合計		4,139,391
台湾 - 6.6%		
電気通信サービス - 6.6%		
Gamania Digital Entertainment	195,800	520,799
International Games System	209,300	6,185,636
Soft-World International	113,500	450,743
台湾合計		7,157,178
米国 - 28.5%		
電気通信サービス - 21.4%		
Electronic Arts	42,203	6,907,365
Playtika Holding	92,485	778,724
ROBLOX, Cl A*	155,168	7,778,572
Take-Two Interactive Software*	41,403	7,799,497
電気通信サービス合計		23,264,158

銘柄	株式数/額面金額	価額
一般消費財 - 0.7%		
Accel Entertainment, Cl A*	69,040	798,102
情報技術 - 6.4%		
Corsair Gaming*	60,203	442,492
Turtle Beach*	19,580	338,930
Unity Software*	257,289	6,203,238
情報技術合計		6,984,660
米国合計		31,046,920
普通株式総額		108,579,391
(取得費: \$154,861,278)		
米国財務省証券 - 2.7%		
U.S. Treasury Bills	3,000,000	2,989,016
4.567%、12/31/24 ^(B)		
(取得費: 2,989,382)		2,989,016
レボ取引^(C) - 3.2%		
Bank of America Securities, Inc.		
2024年11月29日現在4.590%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$824,787 (U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は\$247から\$374,630、1.500%から7.500%、2034年2月1日から2054年11月20日、時価総額は\$837,105)	824,472	824,472
Citigroup Global Markets, Inc.		
2024年11月29日現在4.580%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$824,787 (U.S. Government ObligationsおよびU.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$451から\$517,350、1.500%から6.500%、2035年1月1日から2054年11月20日、時価総額は\$835,983)	824,472	824,472
Deutsche Bank Securities, Inc.		
2024年11月29日現在4.570%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$824,786 (U.S. Government ObligationsおよびU.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$33,788から\$311,112、0.000%から3.750%、2024年12月15日から2029年5月15日、時価総額は\$836,785)	824,472	824,472
HSBC Securities USA, Inc.		
2024年11月29日現在4.590%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$210,124 (U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は\$21から\$108,887、1.730%から7.000%、2031年2月1日から2054年11月1日、時価総額は\$213,525)	210,044	210,044
Nomura Securities International, Inc.		
2024年11月29日現在4.580%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$824,787 (U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は\$642から\$190,530、2.000%から6.500%、2035年11月1日から2058年5月1日、時価総額は\$837,593)	824,472	824,472
レボ取引総額		3,507,932
(取得費: \$3,507,932)		
投資総額 - 105.7%		\$115,076,339
(取得費: \$161,358,592)		
割合は純資産108,853,648ドルに基づく。		
*非収益性証券		
(A) 証券またはその持ち高の一部は、2024年11月30日現在、貸し付けられている。2024年11月30日現在、貸付証券の時価総額は4,545,919ドルである。		
(B) 利率は、購入時の証券の実効利回りを表している。		
(C) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2024年11月30日現在、かかる証券の時価総額は3,507,932ドルである。2024年11月30日現在、貸付証券からの非現金担保の時価総額は1,186,915ドルである。		

グローバルX クラウド・コンピューティング ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX クラウド・コンピューティング ETF（米国籍、米ドル建）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表
2024年11月30日

資 産	
投資（取得費）	\$ 455,846,273
現先取引（取得費）	25,769
投資（評価額）	\$ 376,067,918*
現先取引（評価額）	25,769
現金	598,570
未収配当金、未収利息および未収証券貸付収入	44,762
資産合計	376,737,019
負 債	
返還義務のある有価証券担保借入金	40,832
投資アドバイザーに対する支払勘定	198,177
負債合計	239,009
純 資 産	\$ 376,498,010
純 資 産	
払込資本	\$ 748,743,136
分配可能収益（累積損失）合計	(372,245,126)
純 資 産	\$ 376,498,010
発行済受益権シェア（授權数の制限なしー無額面）	15,280,000
シェア1口当たり純資産価額、売価および償還価格	\$ 24.64

* 貸付証券の市場価格40,898ドルを含む。

損益計算書

2024年11月30日終了の計算期間

投資利益	
受取配当金	\$ 634,891
受取利息	19,992
証券貸付収入	24,792
投資利益合計	679,675
費用	
監督・事務管理手数料 ⁽¹⁾	3,267,124
保管手数料	565
費用合計	3,267,689
正味投資利益 (損失)	(2,588,014)
正味実現利益 (損失) の内訳	
投資 ⁽²⁾	(99,310,647)
外国通貨取引	(439)
正味実現利益 (損失)	(99,311,086)
未実現増価の正味変動額の内訳	
投資	152,128,322
未実現増価の正味変動額	152,128,322
実現および未実現の正味利益	52,817,236
運用による純資産の正味増加	\$ 50,229,222

(1) 監督・事務管理手数料は、アドバイザーにより提供される投資顧問業務に対して本ファンドが支払う手数料を含む。

(2) 現物償還から生じた実現利益 (損失) を含む。

投資一覧

2024年11月30日

銘柄	株式数/額面金額	価額
普通株式 - 99.9%		
カナダ - 5.0%		
情報技術 - 5.0%		
Shopify, Cl A*	162,314	\$18,763,499
中国 - 1.6%		
一般消費財 - 0.3%		
Alibaba Group Holding ADR	12,148	1,061,371
情報技術 - 1.3%		
Kingsoft Cloud Holdings ADR*	343,772	2,299,834
Vnet Group ADR*	745,151	2,891,186
情報技術合計		5,191,020
中国合計		6,252,391
イスラエル - 4.5%		
情報技術 - 4.5%		
Wix.com*	75,947	16,992,382
日本 - 0.3%		
情報技術 - 0.3%		
Oracle Japan	9,850	1,004,774
スウェーデン - 1.2%		
情報技術 - 1.2%		
Sinch*	2,444,538	4,465,334
米国 - 87.3%		
電気通信サービス - 2.6%		
Alphabet, Cl A	29,847	5,042,651
PubMatic, Cl A*	118,797	1,894,812
Vimeo*	451,802	2,950,267
電気通信サービス合計		9,887,730
一般消費財 - 1.9%		
Amazon.com*	34,032	7,074,912
ヘルスケア - 0.8%		
HealthStream	87,810	2,906,511
資本財 - 3.7%		
Paycom Software	60,722	14,082,646
情報技術 - 74.6%		
Akamai Technologies*	125,824	11,829,973
Box, Cl A*	399,673	14,024,526
C3.ai, Cl A* (A)	357,716	13,299,881
DigitalOcean Holdings*	266,603	10,152,242
Dropbox, Cl A*	491,048	13,582,388
Fastly, Cl A*	400,379	3,395,214
Five9*	216,318	8,929,607
Freshworks, Cl A*	645,136	10,315,725
HubSpot*	22,882	16,499,066
International Business Machines	4,684	1,065,188
Microsoft	15,611	6,610,634
Procure Technologies*	193,349	15,699,939
Qualys*	106,465	16,353,024
Salesforce	43,554	14,372,385
ServiceNow*	13,603	14,275,532
Snowflake, Cl A*	110,564	19,326,587
SPS Commerce*	76,944	14,855,578
Twilio, Cl A*	157,402	16,454,805

銘柄	株式数/額面金額	価額
Workday, Cl A*	54,272	13,567,457
Workiva, Cl A*	148,865	14,477,121
Yext*	369,386	3,051,128
Zoom Video Communications, Cl A*	169,845	14,044,483
Zscaler*	70,213	14,505,304
情報技術合計		280,687,787
不動産 - 3.7%		
Digital Realty Trust †	71,209	13,934,889
米国合計		328,574,475
普通株式総額		376,052,855
(取得費: \$455,831,210)		
短期投資 ^(B) (C) - 0.0%		
Fidelity Investments Money Market Government Portfolio, Cl Institutional, 4.550%		
(取得費: \$15,063)	15,063	15,063
レポ取引 ^(C) - 0.0%		
RBC Capital Markets		
2024年11月29日現在4.500%、2024年12月2日に再取得予定、再取得価額: \$25,779 (U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$27,391、0.375%、2025年12月31日、時価総額は\$26,254)		
(取得費: \$25,769)	25,769	25,769
投資総額 - 99.9%		
(取得費: \$455,872,042)		\$376,093,687

割合は純資産376,498,010ドルに基づく。

*非収益性証券

†不動産投資信託

(A) 証券またはその持ち高の一部は、2024年11月30日現在、貸し付けられている。

2024年11月30日現在、貸付証券の時価総額は40,898ドルである。

(B) 投資一覧記載の利率は、2024年11月30日現在の7日間の実効利回りである。

(C) 証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。2024年11月30日現在、かかる証券の総価額は40,832ドルである。2024年11月30日現在、貸付証券からの非現金担保の総価額は0ドルである。

グローバルX ソーシャルメディア ETF

「Society 5.0関連株マザーファンド」は「グローバルX ソーシャルメディア ETF（米国籍、米ドル建）」を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表

2025年10月31日

資 産：	
投資（取得費）	\$ 157,073,273
現先取引（取得費）	4,748,747
投資（評価額）	\$ 149,523,611*
現先取引（評価額）	4,748,747
売却された投資有価証券の受取勘定	9,070,116
未取配当金、未取利息および未取証券貸付収入	22,280
還付請求額の受取勘定	10,571
現物契約に関する未実現増価	48
売却されたキャピタル・シェアの受取勘定	2,266,972
ブローカーからの未収入金	4,491
資産合計	165,646,836
負 債：	
返還義務のある有価証券担保借入金	4,748,747
購入された投資有価証券の支払勘定	3,911,581
投資顧問に対する支払勘定	86,033
償還されたキャピタル・シェアの支払勘定	6,382,392
当座借越	825,207
カストディアンに対する負債	44
負債合計	15,954,004
純 資 産	\$ 149,692,832
純 資 産：	
払込資本	290,768,483
分配可能収益（損失）合計	(141,075,651)
純 資 産	\$ 149,692,832
発行済受益権シェア（授権数の制限なし－無額面）	2,580,000
シェア1口当たり純資産価額、売出価格および償還価格	\$ 58.02

*貸付証券の市場価格5,191,361ドルを含む。

損益計算書

2025年10月31日終了の計算期間

投資利益：	
受取配当金	\$ 1,052,332
受取利息	4,149
証券貸付収入	74,324
外国源泉徴収税の控除額	(34,902)
投資利益合計	1,095,903
費用：	
監督および管理報酬 ⁽¹⁾	843,719
保管報酬	2,033
費用合計	845,752
総費用	845,752
正味投資利益	250,151
正味実現利益（損失）の内訳	
投資 ⁽²⁾	5,951,151
外国通貨取引	(7,892)
正味実現利益（損失）	5,943,259
未実現増価（減価）の正味変動額の内訳	
投資	35,688,961
外国通貨換算	2,503
未実現増価（減価）の正味変動額	35,691,464
実現および未実現の正味利益（損失）	41,634,723
運用による純資産の正味増加（減少）	\$ 41,884,874

(1) 監督および管理報酬は、アドバイザーにより提供される投資顧問サービスに対して本ファンドが支払う報酬を含む、監督および管理費用を反映したものである。

(2) 現物償還から生じた実現利益（損失）を含む。

グローバルX ソーシャルメディア ETF

投資一覧

2025年10月31日

銘柄	株式数	価額
普通株式 - 99.9%		
中国 - 37.8%		
コミュニケーション・サービス - 37.1%		
Baidu ADR * (A)	58,253	\$7,041,040
Bilibili ADR * (A)	144,565	4,373,091
DouYu International Holdings ADR	6,565	45,101
Hello Group ADR	59,930	406,925
HUYA ADR (A)	37,221	102,358
Inkeverse Group *	447,200	60,415
JOYY ADR	13,112	777,673
Kuaishou Technology, Cl B	1,312,588	12,218,644
Meitu	1,758,200	1,949,986
NetEase ADR	47,170	6,608,517
Tencent Holdings	188,127	15,225,018
Tencent Music Entertainment Group ADR	283,326	6,323,836
Weibo ADR (A)	42,487	462,259
		55,594,863
生活必需品 - 0.4%		
East Buy Holding * (A)	207,300	583,583
情報技術 - 0.3%		
Newborn Town *	280,300	381,562
中国合計		56,560,008
ドイツ - 0.8%		
コミュニケーション・サービス - 0.8%		
United Internet	39,428	1,216,880
日本 - 4.8%		
コミュニケーション・サービス - 4.8%		
Anycolor	14,200	556,736
DeNA (A)	36,200	636,563
giftee	9,228	65,292
Gree	28,285	73,992
Kakaku.com	60,606	1,081,470
MIXI	17,049	344,732
Nexon	212,700	4,349,129
日本合計		7,107,914
シンガポール - 0.2%		
コミュニケーション・サービス - 0.2%		
Grindr * (A)	18,976	263,007
韓国 - 13.3%		
コミュニケーション・サービス - 13.3%		
Com2uS Corp	4,461	106,770
Kakao	153,155	6,997,993
NAVER	67,421	12,658,444
SOOP	3,758	191,757
韓国合計		19,954,964
アラブ首長国連邦 - 0.2%		
コミュニケーション・サービス - 0.2%		
Yalla Group ADR *	44,351	336,624
英国 - 0.3%		
コミュニケーション・サービス - 0.3%		
Trustpilot Group PLC *	183,622	495,532
米国 - 42.5%		
コミュニケーション・サービス - 39.3%		
Alphabet, Cl A	27,607	7,762,812

銘柄	株式数	価額
Angi, Cl A *	17,577	233,247
Bumble, Cl A *	27,110	150,460
IAC *	36,831	1,186,695
Match Group	124,620	4,030,211
Meta Platforms, Cl A	20,532	13,311,922
Nextdoor Holdings *	93,391	182,112
Pinterest, Cl A *	190,753	6,313,924
Reddit, Cl A *	54,287	11,343,269
Rumble * (A)	116,460	798,916
Snap, Cl A *	548,632	4,279,330
Spotify Technology *	10,409	6,821,226
Trump Media & Technology Group * (A)	51,028	782,004
Vimeo *	71,742	559,588
Yelp, Cl A *	31,903	1,052,161
		58,807,877
一般消費財・サービス - 0.2%		
Groupon, Cl A * (A)	10,595	213,277
資本財・サービス - 0.2%		
Fiverr International *	15,428	349,290
情報技術 - 2.8%		
Life360, CDI *	109,129	3,554,928
Sprinklr, Cl A *	53,202	410,719
Sprout Social, Cl A *	24,595	252,591
		4,218,238
米国合計		63,588,682
普通株式合計		149,523,611
(簿価 \$157,073,273)		

額面価額

レボ取引^(B) - 3.2%

Citadel Securities LLC

2025年10月31日現在4.260%、2025年11月3日再取得予定、再取得価額：\$1,116,351(U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$64から\$103,642、0.00%から4.875%、2025年11月4日から2055年8月15日、時価総額：\$1,137,134)

\$1,115,955 **1,115,955**

Daiwa Capital Markets America, Inc.

2025年10月31日現在4.150%、2025年11月3日再取得予定、再取得価額：\$1,049,361(U.S. Government Obligations および U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$103から\$327,949、1.500%から7.500%、2027年6月30日から2055年10月20日、時価総額：\$1,065,387)

1,048,998 **1,048,998**

Deutsche Bank Securities, Inc.

2025年10月31日現在3.950%、2025年11月3日再取得予定、再取得価額：\$218,862(U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$4,716から\$25,231、1.125%から6.750%、2026年2月15日から2055年8月15日、時価総額：\$220,482)

218,790 **218,790**

HSBC Securities USA, Inc.

2025年10月31日現在4.140%、2025年11月3日再取得予定、再取得価額：\$66,980(U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$13,181から\$25,350、0.125%から3.625%、2030年7月15日から2051年2月15日、時価総額：\$67,780)

66,957 **66,957**

銘柄	株式数	価額
HSBC Securities USA, Inc. 2025年10月31日現在4.150%、2025年11月3日再取得予定、再取得価額：\$1,049,361(U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は\$1,495から\$740,757、1.550%から7.000%、2032年1月1日から2055年6月1日、時価総額：\$1,066,124)	1,048,998	1,048,998
Nomura Securities International, Inc. 2025年10月31日現在4.140%、2025年11月3日再取得予定、再取得価額：\$1,049,360(U.S. Government Obligationsに担保され、額面価額は\$957から\$126,242、1.500%から7.000%、2031年4月1日から2055年11月1日、時価総額：\$1,065,680)	1,048,998	1,048,998
RBC Dominion Securities, Inc. 2025年10月31日現在4.150%、2025年11月3日再取得予定、再取得価額：\$200,120(U.S. Government Obligations および U.S. Treasury Obligationsに担保され、額面価額は\$63から\$368,034、0.000%から6.500%、2025年11月6日から2055年8月15日、時価総額：\$203,082)	200,051	200,051
レポ取引合計 (簿価 \$4,748,747)		4,748,747
投資合計 - 103.1% (簿価 \$161,822,020)		\$154,272,358

割合は純資産149,692,832ドルに基づく。

***非収益性証券**

- (A) この証券またはこの証券の一部は、2025年10月31日現在、貸し付けられていない。2025年10月31日時点で貸付中の証券の総市場価値は5,191,361ドルである。
- (B) これらの証券は、貸付証券からの現金担保で購入された。そのような証券の総価値は、2025年10月31日現在、4,748,747ドルである。貸付証券からの現金以外の担保の総価値は、2025年10月31日現在、1,043,211ドルである。